

石見神楽の保存・伝承拠点に関する市民アンケート

調査結果報告書

調査目的	浜田の宝である「石見神楽」を「守り」「伝え」「未来へつなぐ」ための保存・伝承拠点のあり方について、市民の皆さんにご意見を伺い、市としての方針を定めるための基礎資料として実施しました。
調査対象	10 歳以上の浜田市民 3,000 名 各地域・年代別の人口構成比率に比例した住民基本台帳からの無作為抽出 「地域・年代別 比例層化無作為抽出法」
調査期間	令和 8 年 8 月 7 日（金）～ 令和 8 年 8 月 28 日（金）
調査方法	郵送によるアンケート調査 回答は郵送（返信用封筒）・W e b のいずれか
配布数	3,000 件
回収数	1,421 件（郵送：970 件、W e b：451 件）
回収率	47.4%
留意事項	・未記入や不明を除いた回答数で集計しているため、設問によって回答数は異なる。 ・割合は、四捨五入による端数処理のため、合計が 100%にならない場合がある。 ・自由記述、その他の意見は、原則、原文のまま掲載している。

令和 8 年 9 月

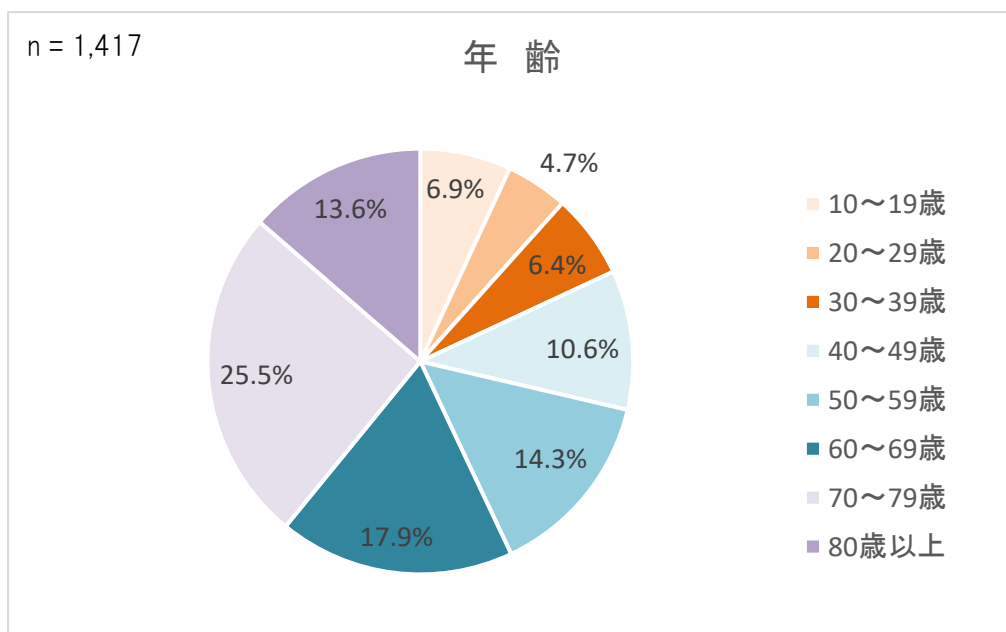
浜田市教育委員会 文化振興課
神楽文化伝承室

1 あなた自身について

【問 1】 年齢を教えてください。（○は 1 つ） ※回答時の年齢

- 「40～49 歳」以下は、年齢構成比率と比較すると回答者比率がやや低い。
- 「60～69 歳」、「70～79 歳」は、年齢構成比率と比較すると回答者比率がやや高い。

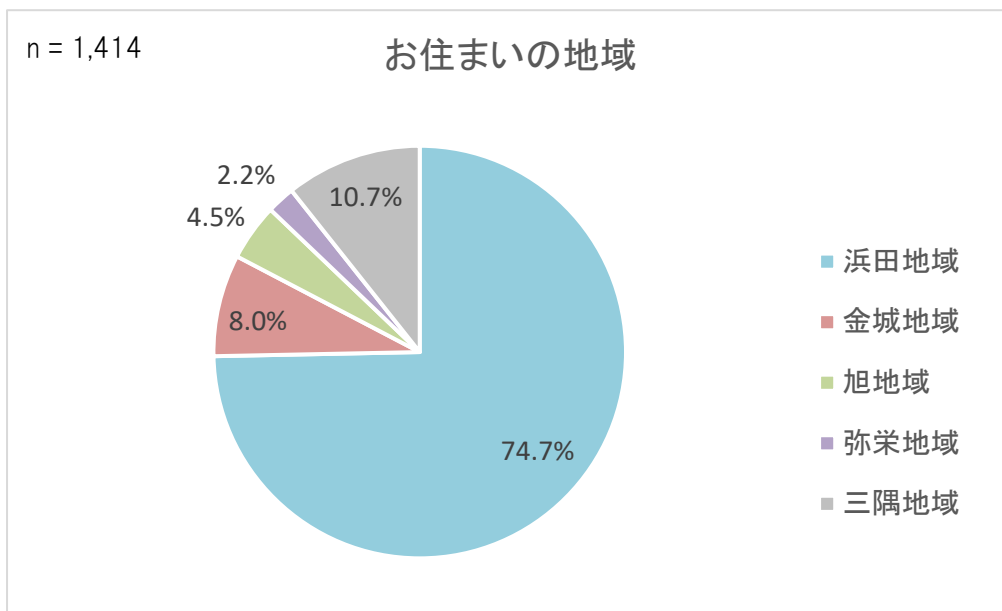
年齢	データの個数	回答者比率	【参考】 浜田市の年齢構成比率 (10 歳以上) R8. 7. 1 時点
10～19 歳	98	6.9%	9. 0%
20～29 歳	67	4.7%	8. 0%
30～39 歳	91	6.4%	8. 4%
40～49 歳	150	10.6%	12. 0%
50～59 歳	203	14.3%	14. 3%
60～69 歳	254	17.9%	14. 5%
70～79 歳	361	25.5%	18. 6%
80 歳以上	193	13.6%	15. 4%
総計	1,417	100%	100%



【問 2】 お住いの地域を教えてください。（〇は 1 つ）

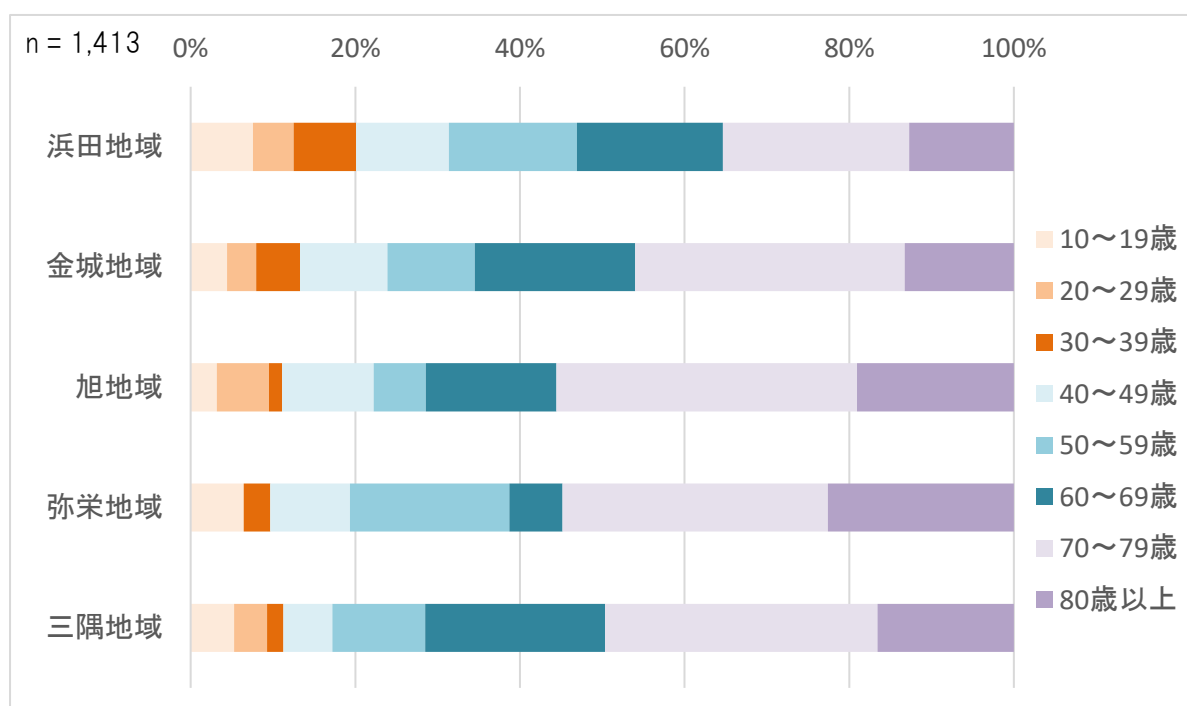
■ 回答者比率は、浜田市の地域別人口比率とほぼ一致している。

地域	データの個数	回答者比率	【参考】 浜田市の地域別 人口比率 R8. 7. 1 時点
浜田地域	1,056	74.7%	74.3%
金城地域	113	8.0%	7.8%
旭地域	63	4.5%	4.9%
弥栄地域	31	2.2%	2.2%
三隅地域	151	10.7%	10.8%
総計	1,414	100.0%	100.0%



回答者の地域別年齢分布

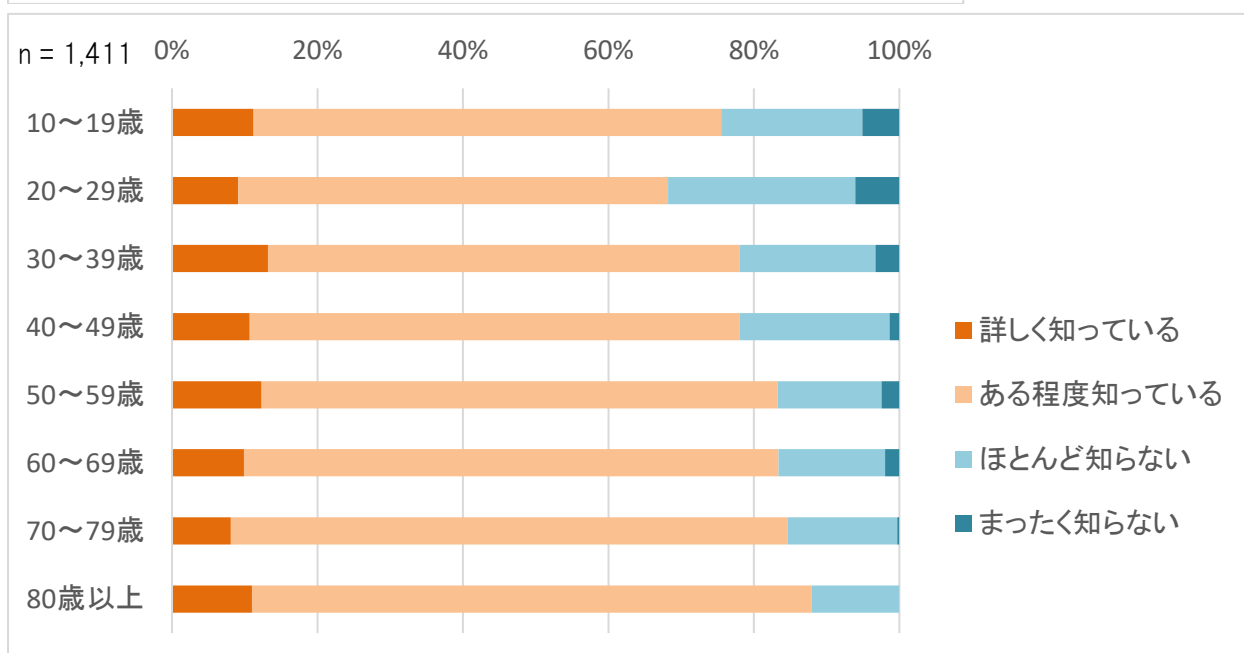
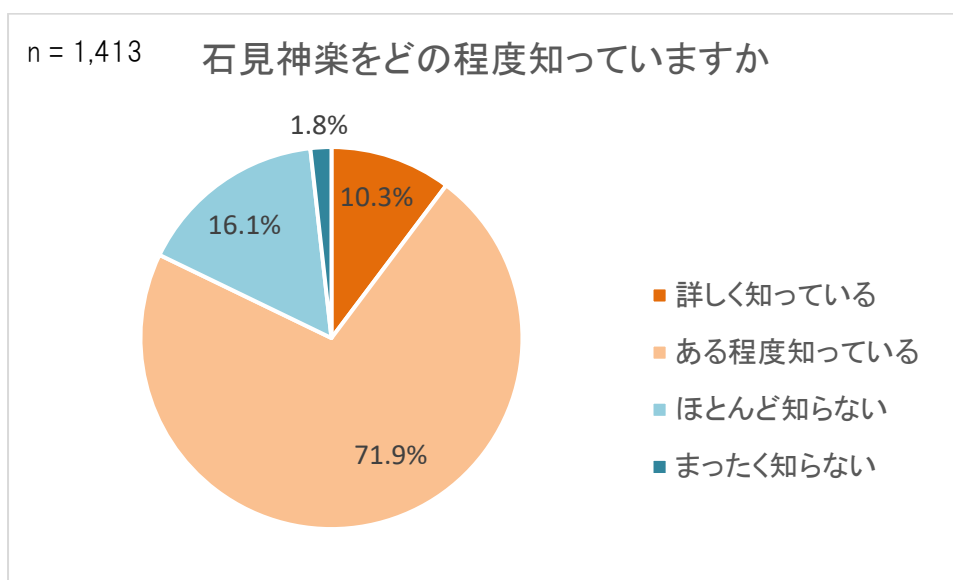
	10～ 19 歳	20～ 29 歳	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 59 歳	60～ 69 歳	70～ 79 歳	80 歳 以上	総計
浜田地域	80	52	80	119	164	187	239	134	1,055
金城地域	5	4	6	12	12	22	37	15	113
旭地域	2	4	1	7	4	10	23	12	63
弥栄地域	2		1	3	6	2	10	7	31
三隅地域	8	6	3	9	17	33	50	25	151
総計	97	66	91	150	203	254	359	193	1,413



【問 3】 石見神楽をどの程度知っていますか。 （○は 1 つ）

- 「詳しく知っている」と「ある程度知っている」を合わせると、82.2%である。
- 年代別では、「20～29 歳」が、「ほとんど知らない」「まったく知らない」が、他の年代と比較すると、やや多い。

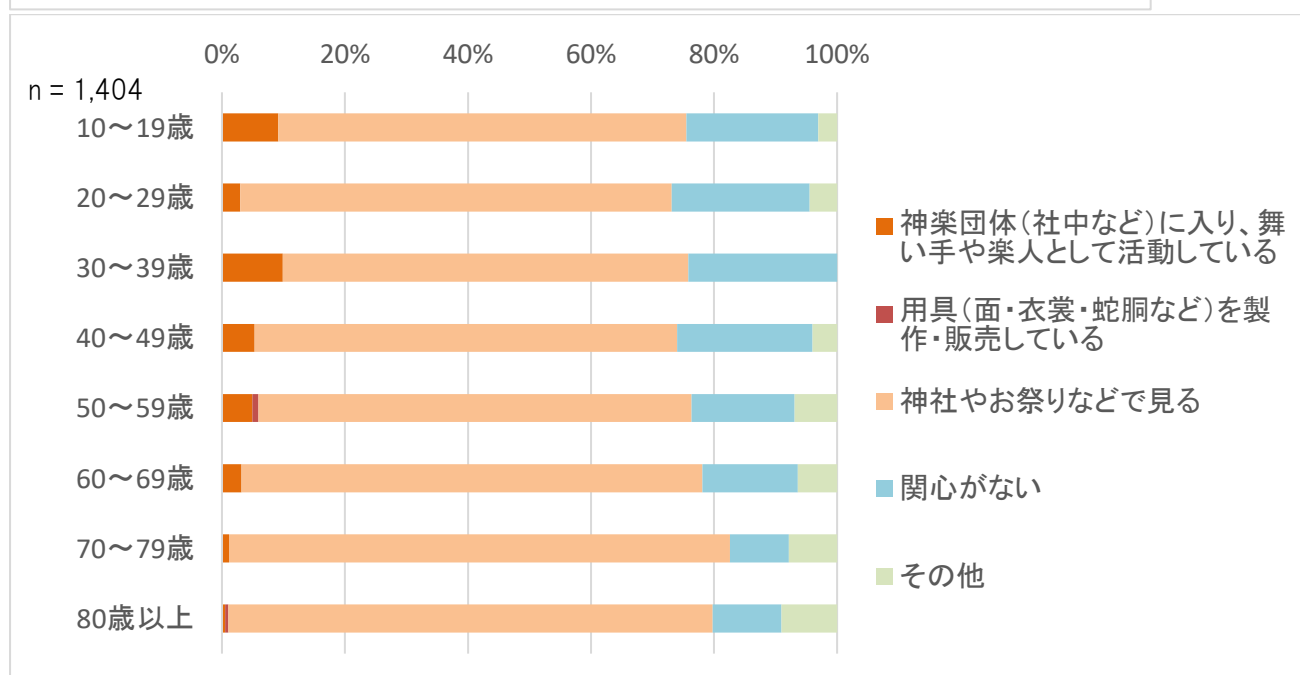
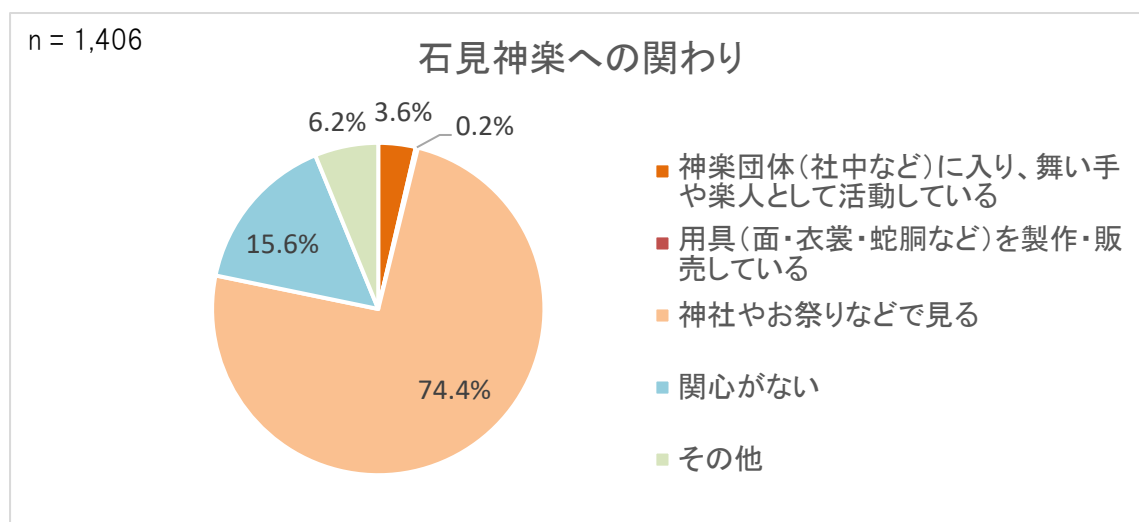
認知度	データの個数
詳しく知っている	145
ある程度知っている	1,016
ほとんど知らない	227
まったく知らない	25
総計	1,413



【問 4】 石見神楽への関わりを教えてください。 （〇は 1 つ）

- 団体での活動や用具の製作・販売などの関わりがある人は、3.8%である。
- 「神社やお祭りなどで見る」が最も多く、74.4%である。
- 「関心がない」は、15.6%であり、年代別では、問 3 の回答と相関関係がある。

関わり	データの個数
神楽団体(社中など)に入り、舞い手や楽人として活動している	51
用具(面・衣裳・蛇胴など)を製作・販売している	3
神社やお祭りなどで見る	1,046
関心がない	219
その他	87
総計	1,406



No.	地域	年齢	【問 4】 石見神楽への関わりを教えてください。(その他の意見)
1	浜田	50～59	自身が幼少期に社中所属、現在は息子 2 人が社中に所属
2	金城	50～59	過去、舞子であった。
3	弥栄	50～59	家族が社中に所属している
4	三隅	10～19	やっていれば見る
5	三隅	70～79	以前某神楽社中の社中員だった。
6	弥栄	10～19	保育園、小学校、中学校で神楽をした
7	浜田	20～29	大学の講義で勉強した。
8	三隅	20～29	少しだけ社中に所属していました
9	三隅	40～49	子どもが習っている
10	浜田	40～49	神社関係者
11	三隅	60～69	子供の頃祭りで見に行った
12	浜田	20～29	昔神楽団体に所属していた。
13	浜田	40～49	関心は少しあるが見る機会がない
14	浜田	70～79	ケーブルテレビでよく見る
15	浜田	60～69	よく観る。内容も理解している。
16	浜田	60～69	いっどこで見れるかわからない
17	浜田	80 以上	以前社中に居た。地元宮の楽人（現）
18	浜田	10～19	お父さんが神楽団体に入っている
19	三隅	70～79	以前女性のみのクラブを作り、舞っていました
20	浜田	70～79	孫が社中に入り活動中です。私自身とても関心があります。
21	三隅	80 以上	過去に神楽団体に入り舞っていた
22	弥栄	80 以上	家族が舞い手や楽人として活動している
23	浜田	50～59	家族が社中に入っている
24	浜田	70～79	以前、舞い手
25	旭	80 以上	前舞っていた
26	浜田	60～69	毎年、石見神楽を含む神楽の歴史を学習する機会がある。衣装や面、蛇胴制作の現場の見学やお話を伺っている。
27	浜田	70～79	以前衣装を作るお宅に勤めていました。
28	弥栄	70～79	子供 3 人楽人として活動しています
29	浜田	70～79	銀天街商店街のお世話をしており、40 年以上商店街のイベントで石見神楽を上演している。春の浜っ子春まつり、夏の神楽フェスタ「エキサイティング大蛇」は圧巻であり、多くの市民に楽しんでいただいております。
30	旭	80 以上	10 年位前まで一応舞う一員だった
31	浜田	60～69	子供の頃はよく見たが、最近は見に行っていないし、遠くで聞こえる程度。
32	浜田	70～79	子供、孫が神楽を習っている。
33	三隅	70～79	若い頃、社中の人に教えてもらい地域のイベントで舞っていた。(素人の集まり)
34	浜田	60～69	ほとんど見る機会がない
35	浜田	70～79	普段あまり見ることはないが、関心がないわけではない
36	浜田	50～59	神楽団に入っているが活動今はしていない
37	弥栄	80 以上	神楽を見ていると伝統芸能をしっかりと伝えて行ってもらいたい。
38	浜田	60～69	元社中員
39	浜田	70～79	以前研究した事がある
40	旭	70～79	元舞い手
41	三隅	60～69	父が神楽団体に舞い手や世話をしていた
42	三隅	80 以上	前々から地元の神楽団の活動を手伝ってきた。資金がなくその活動もしたことがある。
43	浜田	60～69	家族が社中に入っている
44	金城	70～79	昔舞い手

No.	地域	年齢	【問 4】 石見神楽への関わりを教えてください。(その他の意見)
45	浜田	50～59	小学生の時に社中に入っていた
46	浜田	50～59	行政として観光支援
47	浜田	40～49	スーパーでの買い物やお祭りの片手間に見る程度
48	浜田	60～69	廃れた舞の復活にかかわったことがある
49	浜田	60～69	テレビ（ケーブル）でたまに見ている
50	浜田	70～79	子供の頃神社の祭りで
51	三隅	70～79	石見ケーブルテレビでかぐらを見てる。石見神楽のために？要は 31 億円もの金をつかいたい！毎年 6500 万円ものいじひをつかいたいということだ！どこのバカの発想か？石見かぐらをだしにして大金をつかうバカだ。ものすごいバカバカしいこと。50 のかぐら団体は、もうかっているのか？やってる人はもうかっているのか？赤字なのか？そんなことはどうでもよく、31 億円の金をつかいたいやつがいる。利害の世で出世したいやつはこんなバカをしてしまう。
52	浜田	80 以上	催事の合間に有る時。ケーブルテレビで見る時も有る
53	金城	80 以上	関わりはない
54	浜田	80 以上	最近ひ孫が舞う、子供神楽を観る機会があった
55	旭	70～79	最近、他県より移住してきたので具体的にはわからない
56	浜田	80 以上	青年団活動の一環として休止していた社中を再興したメンバーの一員として活動もしました。
57	浜田	40～49	石見神楽について関心があり調査している。浜田の文化全般に興味があり色々と調べてまわっている。
58	浜田	70～79	子供のころ、秋に浜田の駅前にやぐらが組まれて高い所で舞うのを見た。
59	浜田	60～69	以前神楽面の販売をしていた。神楽の書籍を数冊持っている。
60	浜田	50～59	小学校の頃していた
61	旭	50～59	1 回見た事があるくらい
62	浜田	70～79	子供の頃よく見に行っていた
63	浜田	40～49	元社中団体員
64	浜田	60～69	以前、活動していた。
65	浜田	50～59	あちこちでやりすぎ。快く思っていない。
66	浜田	80 以上	小さい時からお祭りといえば神楽、子や孫達も県外にいますが、帰省した時は必ずさがして見に行く。
67	三隅	70～79	若い時に神楽に入っていた
68	浜田	70～79	身内が神楽団に入ってます。孫も神楽が大好きです（3 才）
69	浜田	60～69	神楽社中の練習を見に行く
70	浜田	60～69	日本遺産普及協会認定日本遺産ソムリエとして、島根県中西部の日本遺産のイベント取組み等関係 SNS に発信等で石見神楽について関心がある。
71	浜田	70～79	大会及びイベント
72	浜田	50～59	関わったりする事がない
73	浜田	70～79	関心はあるが進んで見に行ったことはない
74	浜田	50～59	関わりたくない 迷惑 うんざり
75	浜田	50～59	息子達が神楽経験者
76	旭	80 以上	神楽団体（社中など）に入り、舞い手や楽人として活動していた
77	浜田	80 以上	若い頃は夜神楽など良く見ていたが今は見る事がない
78	浜田	80 以上	テレビ等で
79	金城	60～69	関心がない事はない
80	浜田	50～59	関心がつよい訳ではないが見に行くことはない。
81	浜田	70～79	小学生～中学一年生まで子供神楽で舞っていた（長男）

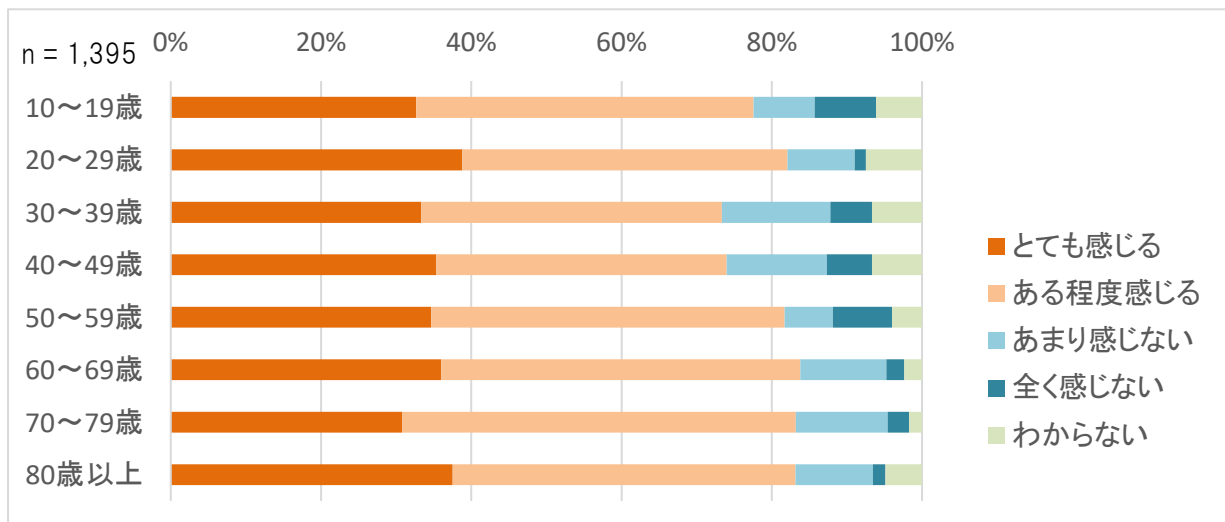
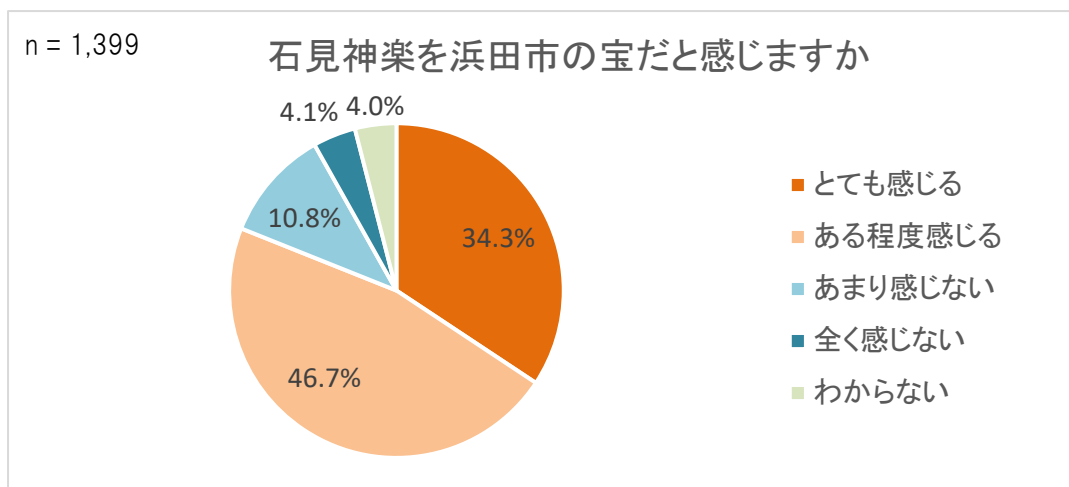
No.	地域	年齢	【問 4】 石見神楽への関わりを教えてください。（その他の意見）
82	浜田	80 以上	子供の頃漁村では年に何回か神楽があり、宵の口から夜明前の蛇舞まで見ていました。
83	金城	70～79	簡単ではあるが神楽の楽器について調査研究したことがある。25 年くらい前、「日本の音楽」が学習指導要領に明記された時、神楽の音について調べたことがあります（上府の神楽団の方にご協力いただきました）。「神楽楽器の音色の特徴」「音と信仰の関係（鈴の音で四方を潔め、笛の音で神を呼び出すなど）」「西洋楽器と神楽楽器の比較」など改めて神楽の奥深さを知り、興味が持てたことを覚えています
84	金城	70～79	孫が小学校でしているので関心はあります。
85	弥栄	70～79	子供の頃から毎年のように見えています
86	旭	80 以上	社中に入り神楽を舞っていた
87	浜田	70～79	神楽経験者、神社総代

2 石見神楽を保存・伝承することについて

【問 5】 あなたは石見神楽を浜田市の宝だと感じますか。 （○は 1 つ）

- 石見神楽を浜田市の宝だと「とても感じる」(34.3%)と「ある程度感じる」(46.7%)を合わせると、81.0%が宝だと感じている。
- 「全く感じない」(4.1%)と「あまり感じない」(10.8%)を合わせると、14.9%が宝だと感じていない。中でも、「30～39 歳」、「40～49 歳」は、他の年代に比べて多い傾向にある。

浜田市の宝	データの個数
とても感じる	480
ある程度感じる	654
あまり感じない	151
全く感じない	58
わからない	56
総計	1,399

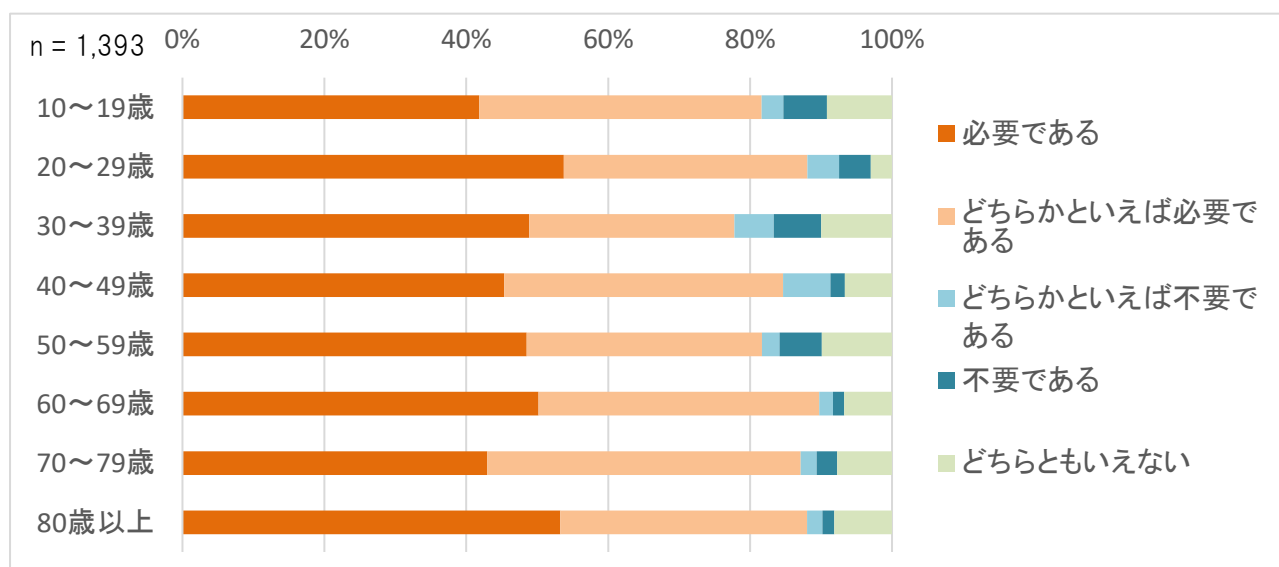
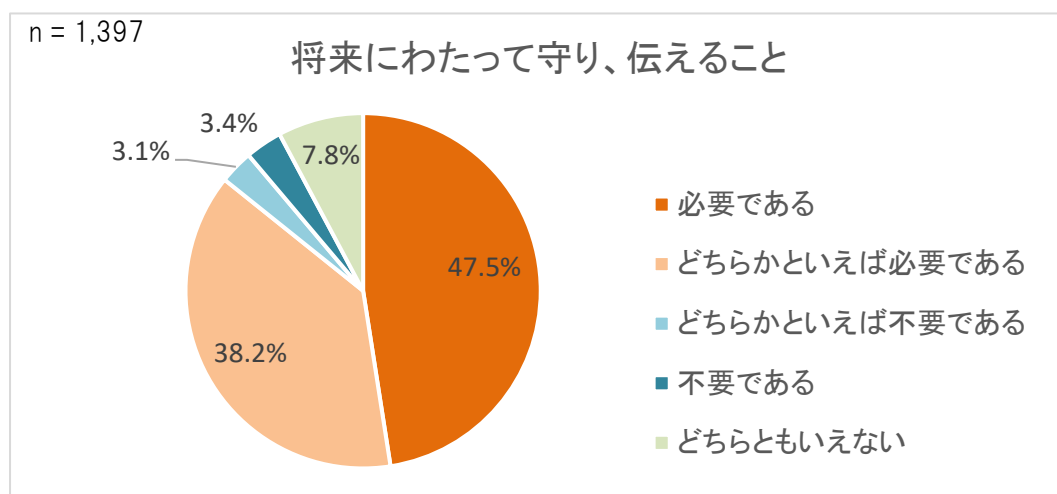


【問 6】 石見神楽を将来にわたって守り、伝えることについて、

あなたはどのように思いますか。 (○は 1 つ)

- 「必要である」(47.5%)と「どちらかといえば必要である」(38.2%)を合わせると、85.7%が、将来にわたって守り、伝えることが必要と思っている。
- 「不要である」(3.4%)と「どちらかといえば不要である」(3.1%)を合わせると、6.5%が、将来にわたって守り、伝えることが不要と思っている。

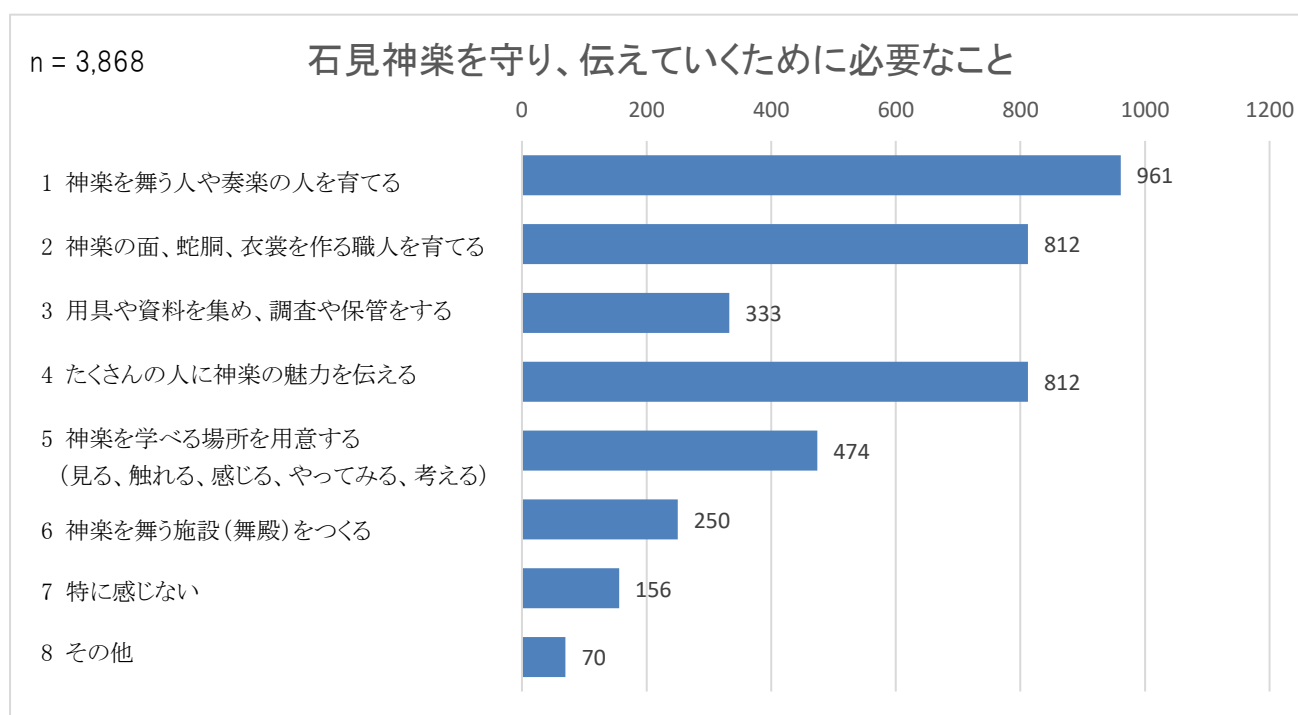
将来にわたって守り伝えること	データの個数
必要である	664
どちらかといえば必要である	534
どちらかといえば不要である	43
不要である	47
どちらともいえない	109
総計	1,397



【問 7】 今後も石見神楽を守り、伝えていくために、

あなたは何か必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

- 「1 神楽を舞う人や奏楽の人を育てる」(961) が最も多く、次いで「2 神楽の面、蛇胴、衣裳を作る職人を育てる」(812)、「4 たくさんの人に神楽の魅力を伝える」(812)である。
- 「6 神楽を舞う施設（舞殿）をつくる」(250) は、必要なこととしては最も少ない。



No.	地域	年齢	【問 7】 今後も石見神楽を守り、伝えていくために、 あなたは何かが必要だと思いますか。（その他の意見）
1	三隅	50～59	国策としての少子化過疎化対策。石見神楽という文化を最低限残すという 意味での解散・集約を含めたソフトランディングの道筋。
2	浜田	40～49	行政としての取り組みでなく、社中として神楽人口を増やす活動。
3	浜田	20～29	演じる人へのお金
4	金城	40～49	神楽は無料で見れる身近な伝統芸能だという感覚を若い人達に与える事が 必要
5	浜田	20～29	無料公演、無料イベントなど。
6	浜田	40～49	「神楽」は単なる伝統芸能ではなく、神事である事は忘れてはいけないと 思います
7	浜田	80 以上	各演目についてその内容が不明なままだで見ているだけでは、興味がわか ない。内容（ストーリー）を把握しながら見る事が出来る情報発信が必要。 。
8	浜田	60～69	神楽は神事であることを肝に銘じる必要あり。現在の様な興行（時の流行 に左右される）を前提とした活動・継承を継続する限りに於いては衰退は 止む無し。伝統的の神事でることが神楽自体の存在意義であり、末永く後世 に継承する拠り所。
9	浜田	50～59	資金援助
10	浜田	50～59	県外に出向く
11	浜田	10～19	浜田市に人が足りない
12	浜田	30～39	伝統を大切にしつつもアップデートが必要
13	三隅	70～79	石見神楽伝承館を作って欲しい
14	金城	30～39	社中に補助金
15	三隅	70～79	近くに神社があるが舞殿が古いしあまりにも狭いので舞い人が気の毒
16	浜田	40～49	神楽やってる団体が主導して本件を進めること。行政に心配されてる団体 に将来なんかない
17	浜田	50～59	伝統文化継承について行政が立ち入るべきではない
18	浜田	70～79	神楽団に支援をする。箱物はいらぬ。広島にも（高田郡？）作ったが、 運営が難しくなっていると聞いている。採算のあわないもの施設を作る必 要はない。何か他の方法があるのではないかと思います。税金がたりない。
19	浜田	70～79	石見神楽伝承館は必要だと思いますが、あまり大規模な施設は不要だと思 います。
20	浜田	60～69	石見地方では、神社・大きな会場で神楽をしています。まだ足りない？
21	浜田	70～79	浜田市の文化財指定として、早急に取り組む。・・・若者定住につながる（子 供育成）、敬郷愛育、又人口減少に歯止める役割が期待される。
22	浜田	60～69	各団体がすること。
23	浜田	40～49	石見神楽保存・伝承拠点基本構想（案）【概要版】にもありましたが、「第 一のターゲットは浜田市民とし、市民が石見神楽に誇りを持つこと」イコ ール「意識を育てる」ことだと思います。
24	浜田	30～39	神楽を実施する団体を集約する（人手不足なのであれば集約して、それぞ れの団体の文化を継承していく）
25	浜田	50～59	資金調達。かと言って税金をそればかりに使うわけにもいかない。神楽が きらいな人もいます。
26	浜田	40～49	市がこういうアンケートを取るということは必要性を感じているというこ とですよね？活動状況や内容に応じて補助を出せばよいのでは。箱を作る 予算があるようなので。伝統芸能を職業として成立させて下さい。
27	浜田	70～79	費用（潤沢な）
28	浜田	60～69	団体の縮小
29	浜田	60～69	社中の数を減らす事が一番だと思う

No.	地域	年齢	【問 7】 今後も石見神楽を守り、伝えていくために、 あなたは何かが必要だと思いますか。（その他の意見）
30	浜田	60～69	「提言書」に記載されている「地域経済の活性化につながるような石見神楽関連産業の維持・発展に向けた取組」を進める
31	浜田	50～59	（舞う前に衣裳などを付けてもらい）ふれてもらうのが入口になると思います（コスプレのようなコンテストも良いかと）
32	三隅	80 以上	本当に神楽の基本を知っている人がいなくなっている
33	浜田	80 以上	伝統芸能が年と共に失われている様子を見聞き（地域の祭りごと）しています。残し、継続することは本当に良い事は十分理解していますが無理をして続ける事は大変です。少子化の点もあり、神楽の興味も不十分に思います。私自身子供の時から見ていますがあまり興味を覚えません。すばらしい舞台ですが興味を覚えません。
34	金城	70～79	原点回想！
35	浜田	70～79	現状のままでよい。特にお金をかけてこれ以上の事はいいと思う。好きな人が活動をすれば良いと思う。他にお金をかける事があるのではないかな？
36	浜田	70～79	新しく改革が必要
37	浜田	60～69	神楽を舞う施設に援助する（町内に対して）
38	浜田	70～79	神社の祭りで舞うぐらいでいいのでは
39	浜田	50～59	神社での奉納舞を大事にする。
40	三隅	60～69	既存施設の有効活用、利用 新設は反対です
41	三隅	70～79	みりょくがあればつく。なくなったらすたれる。役人がどうこうするものではない。できるものでもない。
42	浜田	80 以上	舞殿以外に地域に出掛けることも必要（小規模であっても）
43	浜田	70～79	町内神社秋祭りでの実施を手厚く補助して続けて行く
44	浜田	80 以上	社中の自主性と市民の支援が育つよう考えるべき
45	浜田	50～59	舞い手に報酬を与えて、神楽を舞うことで、生活が豊かになるよう促す
46	浜田	80 以上	子供神楽を披露する機会を増やしてほしい
47	浜田	20～29	行政のような第三者が施設を建てようとか県外で舞ってくれとか口を挟まず、神楽に対し特別な援助や扱いはしない。
48	浜田	70～79	浜田を日本の多くの人に知ってもらい来てもらうことが必要なので、神楽だけの建物でなくプラスワンが必要だと思う。
49	旭	50～59	年に一度大きな祭りを行う。
50	浜田	50～59	神楽を学べる場所は あるから今も神楽があるのでわ
51	三隅	60～69	今のうちに各地域で舞われる（特に秋祭り）情報を発出し、来浜して泊まって観てもらえるようにしてほしい。見学したらスタンプを押して宿泊費が割引きになったら良い。観光客も増すのではないだろうか
52	三隅	50～59	祭りの継承
53	三隅	60～69	神楽の歴史
54	浜田	40～49	人口減少に比例し、神楽団体やイベント、祭典等需要も減っている。しかし近年の SNS・録画「伝える方法」は多様化し、人は育っています。需要は減ってます。人口も減ってます。きぞんの団体が減ることにみんなあわててますが、自然減です。それでよい。「何もしなくて良い！」が答えです。
55	浜田	60～69	神楽そのものには深い内容があり、神楽台本を読んで勉強すること。
56	浜田	50～59	演じる回数を減らし、希少価値を高める。
57	三隅	70～79	各グループに任せれば良い。
58	浜田	80 以上	自由なら献金したい。
59	浜田	70～79	建物を造るだけが行政ではない。採算性（建物の将来かかるコスト）などを良く考えることが必要だ。浜田には海という宝がある。その活用が最も必要！

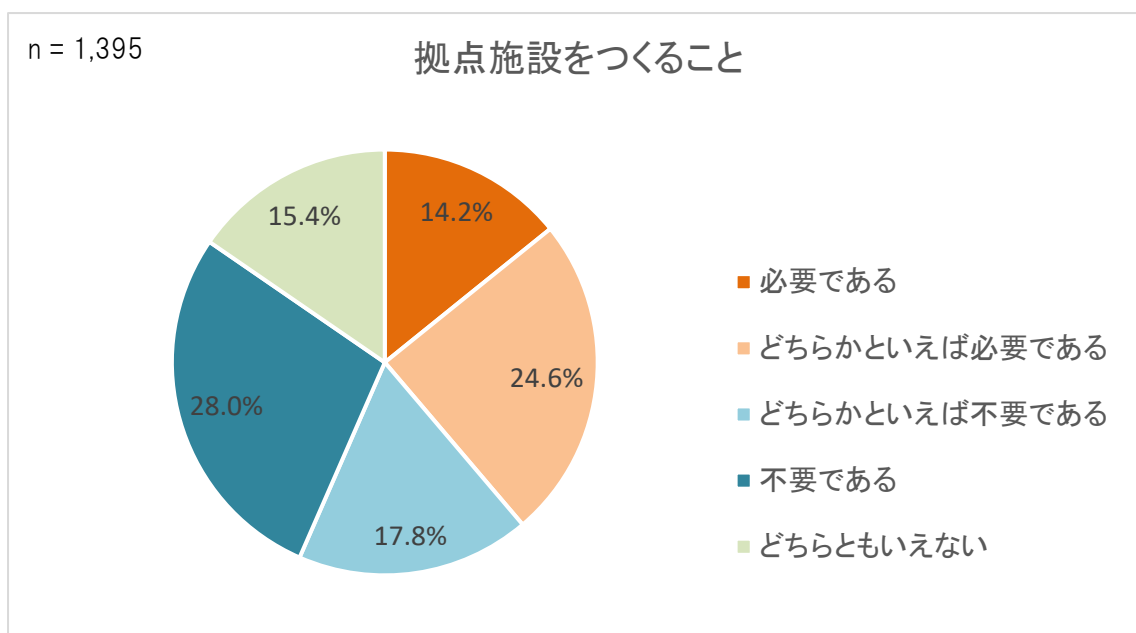
No.	地域	年齢	【問 7】 今後も石見神楽を守り、伝えていくために、 あなたは何かが必要だと思いますか。（その他の意見）
60	浜田	60～69	1～6 全て必要と思う。ジオパークや日本遺産の基本理念のように保護伝承は基より、大事なのは活用ボトムアップが必要と思う。又、教育部門に活用例えば県大に地域学課として石見神楽伝承学課を作り、国内外に情報発信するとか
61	浜田	50～59	守らなくていい 自然淘汰すべき
62	金城	30～39	浜田市内の小中学生への神楽授業
63	浜田	30～39	保育園や学校などで神楽の講演会をする
64	金城	70～79	人口減少、人材不足等考えれば守り伝えることを副業として成り立たせていく（観光業、製造業など）ことを考えていくことも必要ではと思います
65	浜田	60～69	なし
66	弥栄	70～79	地区毎に伝わっている「うたも踊りも」多少異なるのでいっしょにするのはむづかしい。住民が減っても継続するのはなおむづかしい。でも少人数でも伝統を消さない方法がないでしょうか
67	浜田	40～49	神楽社中や保存会への金銭支援
68	浜田	80 以上	わからない
69	浜田	40～49	補助金だけにたよらない。神楽により収益をあげて続けていく仕組み
70	三隅	40～49	社中を上手に合併する

【問 8】 石見神楽の拠点施設をつくることについて、あなたはどのように思いますか。

(○は 1 つ)

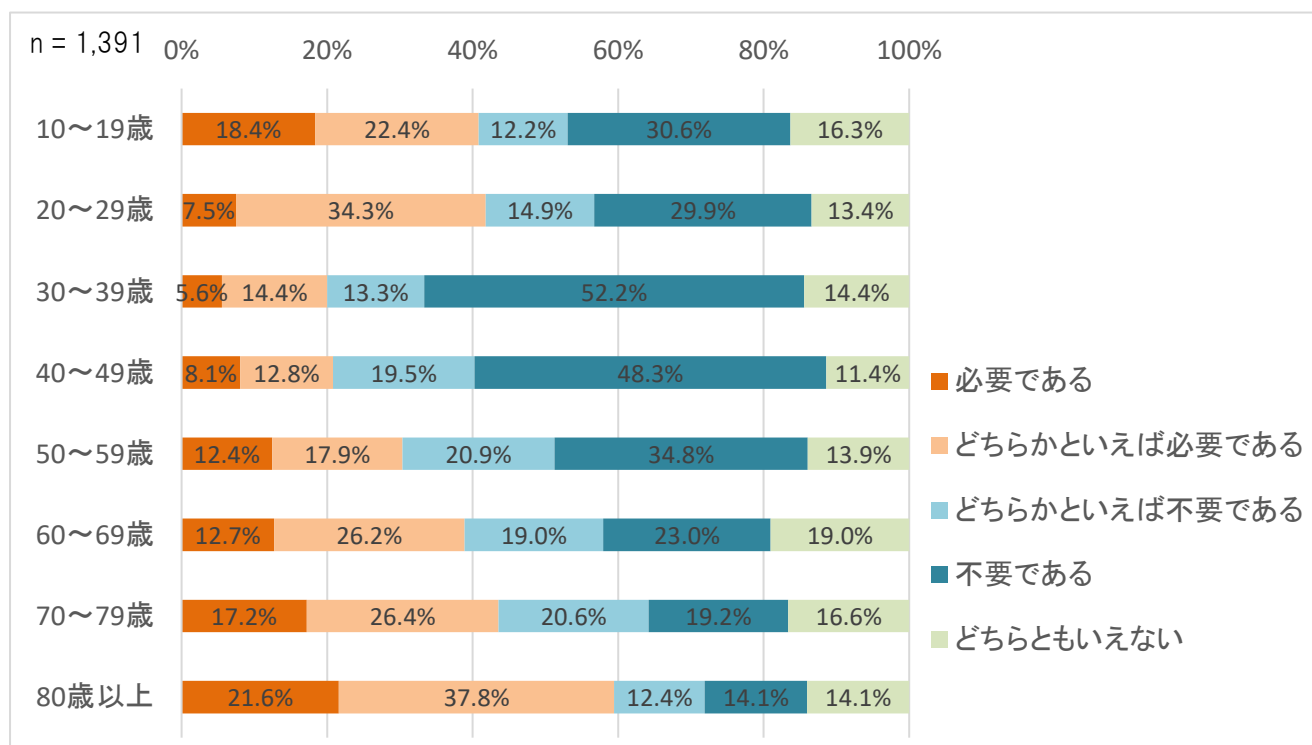
- 「必要である」(14.2%)と「どちらかといえば必要である」(24.6%)を合わせると、必要と思う人は38.8%である。
- 「不要である」(28.0%)と「どちらかといえば不要である」(17.8%)を合わせると、不要と思う人は45.8%である。

拠点施設をつくること	データの個数
必要である	198
どちらかといえば必要である	343
どちらかといえば不要である	248
不要である	391
どちらともいえない	215
総計	1,395



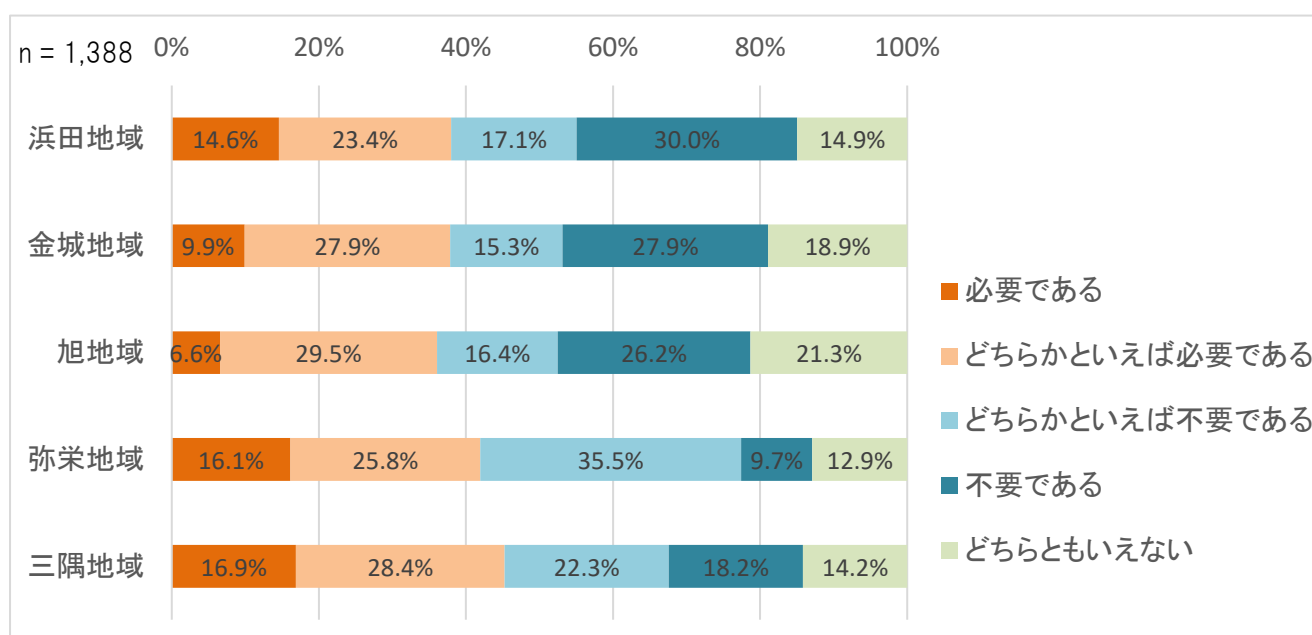
拠点施設の必要性（年代別）【問 8×問 1】

- 「10～19 歳」、「20～29 歳」、「60～69 歳」は、「必要である」、「どちらかといえば必要である」と「不要である」、「どちらかといえば不要である」の意見が拮抗している。
- 「30～39 歳」、「40～49 歳」、「50～59 歳」は、「不要である」、「どちらかといえば不要である」が多い。
- 「70～79 歳」、「80 歳以上」は、拠点施設が「必要である」、「どちらかといえば必要である」という意見が多い。



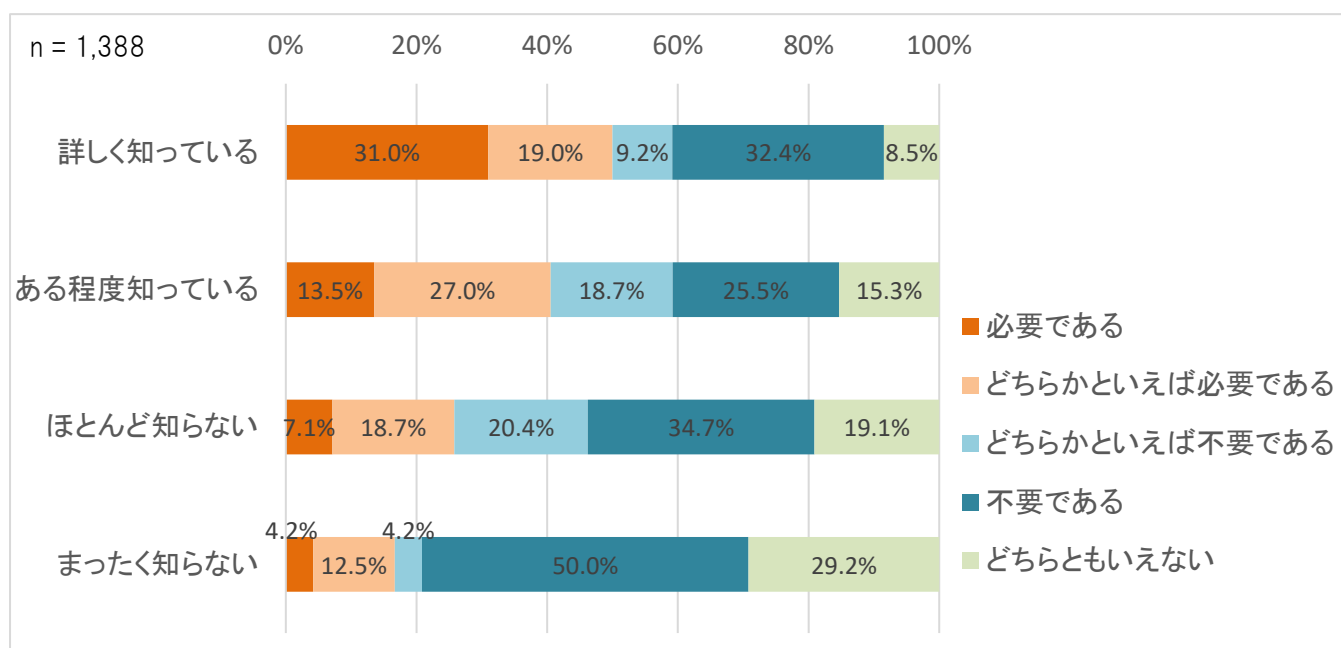
拠点施設の必要性（地域別）【問 8×問 2】

- 三隅地域は、「必要である」、「どちらかといえば必要である」という意見が若干多く、他の地域は、「不要である」、「どちらかといえば不要である」という意見が若干多い。



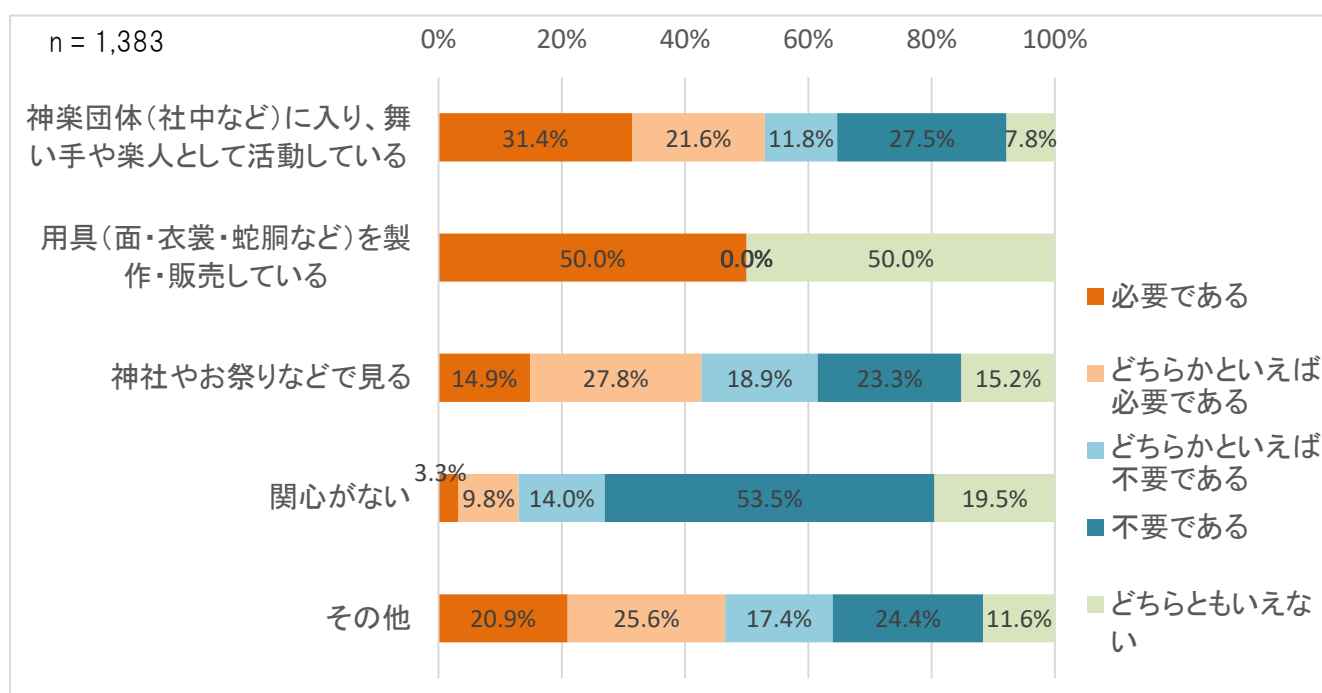
拠点施設の必要性（石見神楽の認知度別）【問 8×問 3】

- 石見神楽の認知度が高くなるほど、拠点施設が必要と思う人の割合が高い。



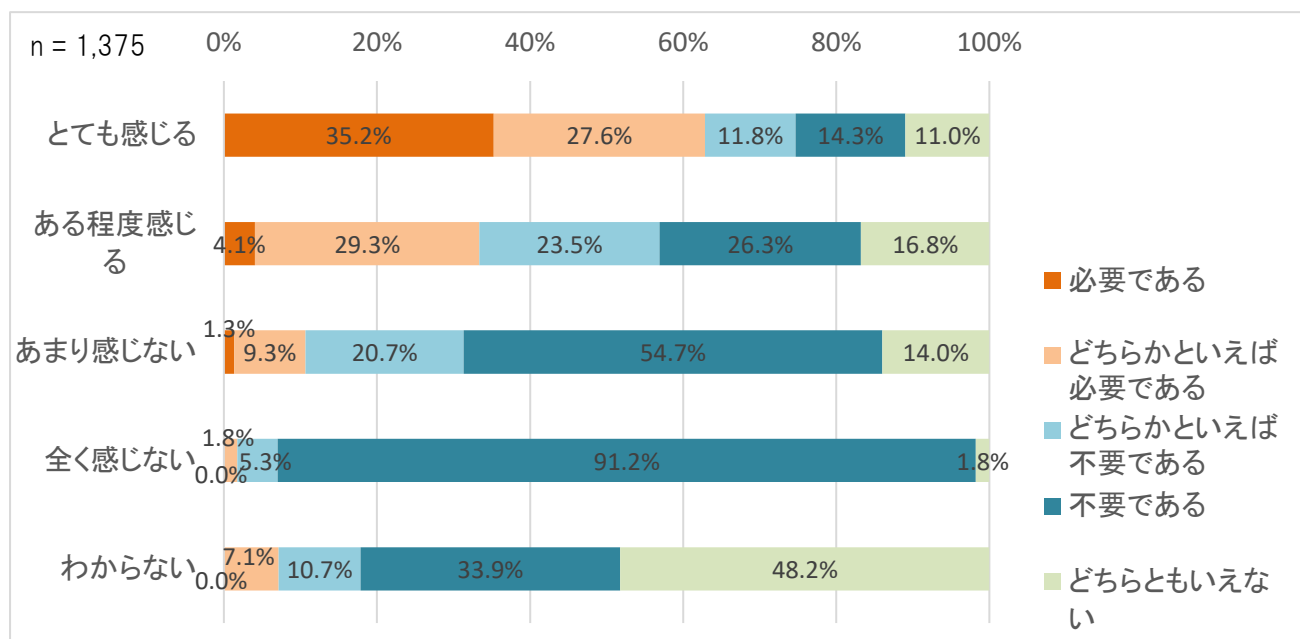
拠点施設の必要性（石見神楽への関わり方別）【問 8×問 4】

- 「舞い手や楽人として活動している」人や、「用具を製作・販売している」人は、拠点施設が「必要である」と「どちらかといえば必要である」を合わせると 52.8%である。
- 「神社やお祭りなどで見る」人は、拠点施設が「必要である」、「どちらかといえば必要である」と「不要である」、「どちらかといえば不要である」の意見が拮抗している。



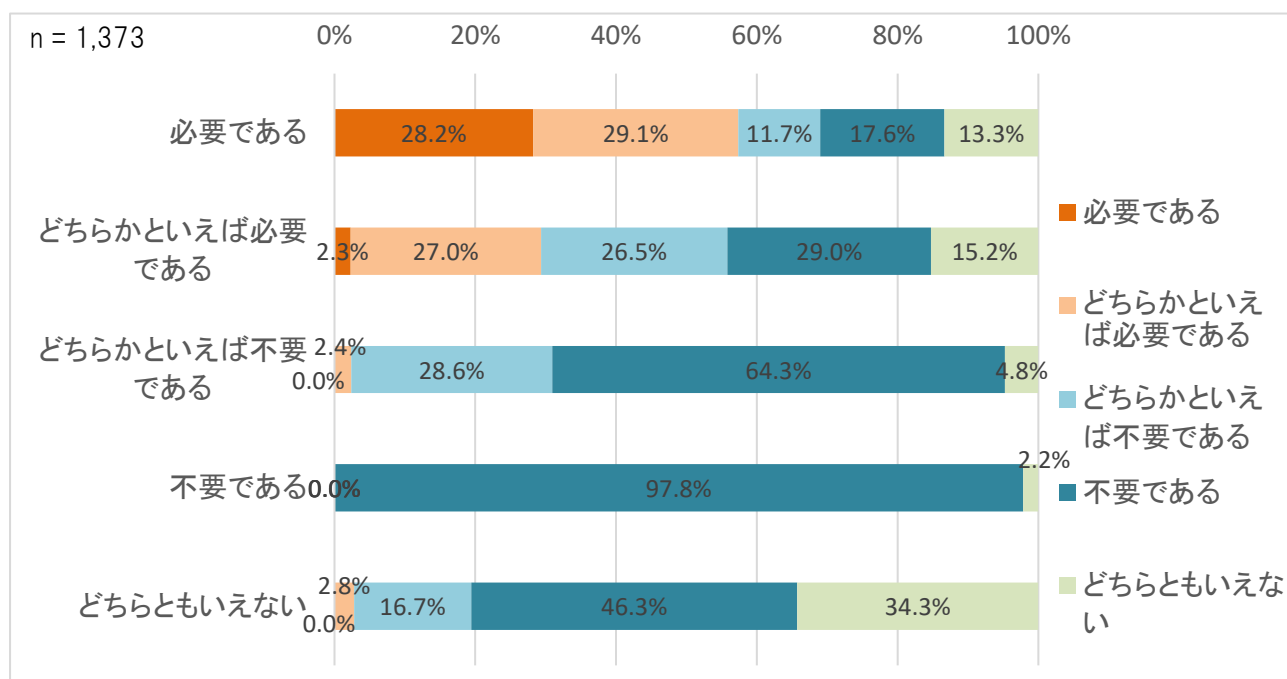
拠点施設の必要性（石見神楽を浜田市の宝だと感じる度合い別）【問8×問5】

- 石見神楽を浜田市の宝だと感じている度合いが強くなるほど、拠点施設が必要と思う割合が高い。



拠点施設の必要性（石見神楽を将来にわたって守り、伝えることへの思い別）【問8×問6】

- 将来にわたって守り、伝えることが「必要である」と思う人は、拠点施設が「必要である」と「どちらかといえば必要である」を合わせると、57%である。
- 将来にわたって守り、伝えることが「どちらかといえば必要である」と思う人は、拠点施設が「必要である」、「どちらかといえば必要である」を合わせると、29.3%である。



【問 9】 自由記述について

- 自由記述の回答数：758

- 全体を通じた主な意見

施設整備については、建設費だけでなく、将来的な維持管理や運営費、既存施設の活用、利用者見込み、費用対効果など、施設整備後の維持管理や運営も含めた長期的な視点から検討を求める意見が寄せられた。

また、石見神楽を大切な伝統文化として保存・伝承していくことについて、年代を問わず多くの意見が寄せられた。

担い手・後継者の育成や、子どもたちへの教育、情報発信による石見神楽の認知度、市外、県外、国外への公演機会の充実など、拠点整備の整備に限らず、こうした取組を直接支援することが必要ではないかとの意見があった。

石見神楽の保存・伝承拠点に関する市民アンケート 【自由記述】（受付順）

※原則、原文のまま掲載

No.	地域	年齢	自由記述
1	浜田	60～69	拠点を作るにはお金がかかりすぎる。そこまでしても効果は疑問だと思います。
2	浜田	30～39	市がPRするのも大切な事だと思いますが、神楽を実際に舞う人や支える団体の皆さんに何かメリットがあれば良いと感じます。仕事をされていて練習もして、休日返上でイベントに出られるというのはそう簡単な事ではないと思います。拠点の施設を作り、観光客誘致に繋がって市としての収入はあるとは思いますが、やり手側がいなくなれば本末転倒です。神楽団体のみなさんの今の環境にも補助や支援を厚くするべきだと思います。
3	弥栄	70～79	神楽は常にお宮の神事と共にあると思うので、各団体神事、しきたりを勉強しその土地、そのお宮のお祭りを守り誰もが神楽だけに特化するのはいかがなものかと思います。すでにどこの社中も特徴なしで派手さだけで行っておられる社中が多いです。この上保存、伝承拠点施設が伴えば、益々駄目になるでしょう。今ある施設で充分と考えます。（三宮など）また、神楽共演大会がそれぞれ実施されている事で充分と考えます。
4	三隅	40～49	石見神楽に興味関心を持ち、社中や学校の部活動などに所属している若い世代の子たちは一定数います。保存や伝承の面ではそれほど心配はないのではと感じています。観光で来られる方はわかりませんが、浜田市民は神楽は祭やイベントなどで自然と目にするものなので、拠点施設が観覧料が発生するようなものであれば、市民の需要はさほどないのではないかと思います。
5	浜田	40～49	もし建物を建てるなら、観光ができるようアクアスの周辺に一箇所にまとめて建てる方がよいと思う。
6	金城	20～29	正直施設を作っても集客が見込めるようには感じられなく、今あるイベントなどの規模を大きくする方が現実的であると考えます。
7	三隅	50～59	・ 民間の立場から考えると、今回の施設を「観光拠点の一つ」と位置づけるのであれば、もともと大きな観光資源を持たない浜田市単独での集客だけを考えるのではなく、周辺自治体との連携によるルート観光を前提とする必要があるのではないかと思います。そのうえで、観光客の満足度向上と、それに伴う観光消費額の増加を重要な評価指標として、施設整備を考えるべきではないでしょうか。単純に大規模な箱物を建設し、そこにエンターテインメント、アカデミア、教育などの機能を付加したとしても、それだけでは「民俗資料館という名の大きな倉庫」を新たに造ることと変わりありません。まずは、神社での祭典や奉納神楽、各地域の祭り、既存のイベント、市外への神楽団派遣など、現在すでに存在しているもの、あるいは現在の仕組みを少し工夫することで実現可能なものを最大限に活用し、やることをすべてやった上で何が不足しているのか、何が課題なのかを洗い出すことが重要だと思います。 ・ 神楽はもともと神事であり、かつては氏神の例祭などで地域の人々が親しむ機会が最も多かったと思います。そこで、現在浜田市内の神社で行われている神事・祭礼における神楽奉納について、年間の開催日程を網羅的に把握し、それ自体を観光資源として活用することはできないでしょうか。観光客をそうした祭礼に誘致することができれば、ステージで鑑賞する神楽とは異なり、地域の暮らしや信仰と結びついた、本来の神楽の魅力を体験してもらうことができるのではないかと思います。特に秋祭りの時期には、多くの神社で神楽が奉納されます。これらを個々の神社・地域だけの行事として終わらせるのではなく、浜田市全域、さらには周辺自治体とも連携し、例えば「舞在月」のような名称で一定期間を神楽観光のキャンペーン期間とする取り組みも検討できるのではないのでしょうか。 ・ Q8の前文にある「神楽を舞う人、用具を作る人、専門家の皆さんによる話し合い」という記述について、一般の市民から意見を聴く機会は設けられなかったのでしょうか。

No.	地域	年齢	自由記述
			神楽は専門家や演者だけのものではなく、地域住民の生活や祭礼と深く結びついてきた文化でもあります。施設整備や今後の神楽のあり方を考えるのであれば、神楽に直接携わっていない市民からの意見も重要ではないでしょうか。 ・市外・県外での公演やPR活動を前提とした、パフォーマンス集団としてのプロ化、「職業神楽社中」の育成についても検討してはどうでしょうか。神楽を保存・継承するだけでなく、積極的に市外へ出向いて公演する「稼ぐ神楽」を育成することで、浜田市そのもののPRにもつながります。ただし、これは公費による恒常的な補助を前提とするのではなく、公演収入等による黒字化を目標・前提とした事業として成立させることが重要だと思います。 ・石見神楽については、「ちょっと何言っているのか分からない」「何を謡っているのか分からない」「物語が分かりにくい」と感じる観客が少なくないのではないのでしょうか。これは石見神楽そのものの魅力を否定するものではなく、古典芸能を初めて見る人が感じやすい「入口の分かりにくさ」の問題だと思います。歌舞伎などでは、イヤホンガイド、字幕、開演前の解説やあらすじ紹介などによって、初心者にも内容を理解しやすくする工夫が行われています。石見神楽についても、伝統的な詞章や演出そのものを現代化するのではなく、それを理解するための補助線として、字幕・音声ガイド・開演前の解説・登場人物や物語の紹介などを積極的に取り入れることで、初めて見る人の敷居を下げるができるのではないのでしょうか。 ・こうした取り組みを進めるためには、浜田市内の全社中の総意に近い合意形成が必要ではないのでしょうか。これは、おそらく最も難しい課題の一つだと思います。現在でも、活発に活動している社中がある一方で、団員の減少などによって細々と活動を続けている社中もあります。それぞれに歴史や事情、考え方があり、一律に同じ方向を向くことが難しいことも理解できます。 しかし、少子高齢化や人口減少、過疎化が進む現在、「神楽が好きだから、仲間と楽しく舞う」という従来の活動形態だけでは、将来的な神楽の維持・継承が難しくなっていくのではないのでしょうか。神楽を舞うことは、単なる趣味や娯楽であると同時に、地域の文化を次世代へ引き継ぐ役割を担っているという側面があります。「社中に所属して神楽を舞っている」ということ自体が、地域文化を支える一員としての、ある種の責任を伴うものになっていく必要もあるのではないかと思います。 そのためには、神楽そのものに本来備わっている文化的・歴史的・観光的な付加価値を、改めて掘り起こすことが必要です。例えば、神社の祭礼と結びついた神事としての価値、地域の歴史や神話を伝える文化的価値、舞台芸術としての価値、観光資源としての価値、さらには市外・県外へ浜田を発信するPRコンテンツとしての価値などです。これらを個々の社中だけで担うのではなく、市内の社中が「浜田の神楽」という大きな枠組みの中で、それぞれの個性を生かしながら共通の方向性を持つことができれば、神楽そのものの価値を高め、結果として後継者の確保や活動資金の確保にもつながるのではないのでしょうか。「今までこうしてきたから、これからも同じように」という継承だけではなく、「これからの時代に神楽を残すために、何を変え、何を付加する必要があるのか」を、すべての社中が一緒になって考える時期に来ているのではないかと思います。つらつらと書きましたが、一個人的には自然になくなってしまいうことに違和感はありません。住みにくいところには人はすまないし、廃社が起こり、解散が増える。自然の流れです。かといって、箱物真っ向から否定するつもりはありません。必要なものにはお金をかけてでも残さなければいけないとも思っています。しかし、お金がかかる故に市民の理解も必要。それ以前に、社中に所属する一人一人が、本当に必要と思っているか。残さなければならぬと考えているか。必死に支えようという気持ちがあるか。当事者として、それらの気概を持ち合わせているか。が、大事だと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
			以前、議会は、投資額を回収できるだけの収益性を確保するのは難しいとされる安芸高田市の神楽門前湯治村を調査されたと聞いています。そこではどのように運営されているか、経営改善計画など実行し結果が得られているか、など、聞かれたのではないかと推察されます。どうぞ、議論してみてください。
8	浜田	50～59	無駄に税金を使って欲しくない。新しく箱物は要らない。今あるものでやってください。
9	三隅	20～29	広報活動を強化する
10	弥栄	60～69	拠点施設としての機能は軌跡、資料の保存を対象とすべきで、観光資源としての機能は必要ないと思います。市内の神楽関連団体ほか関係する方々への支援が目的であれば、ほかの方法もあると考えます。そもそも神楽は、地元地区の民俗伝統芸能であるため、地元で保存継承することが本来であり、たまたま合併によって浜田市となったことで、浜田市として統一して何かしようとする、ましてや後世に建物と言う負の遺産ともなりかねないものを推進することは得策でないと思います。現実に維持のあり方、運営機能等が明らかではありません。建物は作ったけど、運営は神楽関連団体等で賄えとついうふうになりかねません。そうすると団体によっては、不公平を感じる原因にもなりかねないと思います。現場（担い手側）をもう少し把握する必要があると考えます。
11	浜田	40～49	浜田生まれ、浜田育ちです。神楽は、昔ながらの神社で夜通し、秋祭りなら夜中、寒くなるので、毛布に包まって観るのが幼い頃からの神楽文化であったと思います。新たな建物を建てたり、神楽を観るのにお金を払ったりという、昨今の情勢には正直ついていけません。継続、継承のために社中にお金を振り分けたいと思います。次世代の担い手自体が自然減しているのだから、お金の使い方をハコモノではなく、人に使ってほしいです。
12	浜田	50～59	アンケートありがとうございます！3000人の意見で決定するのでしょうか？歴史ある石見神楽守る為に大変だと思いますが、石見神楽伝承館、施設を運営して頂きたいと思います。実は私たちの社中は解散となりました！原因は団員の高齢化、人員不足です！現在はお宮の行事は行なっておりますが神楽等は行なっておらず、神楽のお面、衣装等貴重な物もあり保管維持が難しくなる為困っております。石見神楽の保存、伝承等で役立ててもらえれば幸いに思います。よろしく願いいたします！
13	浜田	50～59	神楽は大事だとは思いますが、そこまでのコストをかけてまでも建設する必要性はないと思います。現在でも夜神楽として定期公演もあり、要望があれば出張もし、またイベントがあれば公演もし、大会などもやっておられると思います。そこまでのコストをかけて、いつどのように公演されるのか、社中への支払い、人件費や維持管理費はどうするのか、採算が取れるのか、その費用はどこから捻出されるのか、など疑問点ばかりです。建設したところで現在の公演とほとんど変わることなく、単純に考えてもそれだけのコストを投じる必要性の有無がわかることだと思いますが、発想は素晴らしいとは思いますが、今一度税金の使い方を見直してもらいたいものです。結論として建設反対です！
14	金城	50～59	31億円の事業費、毎年6500万円だけでなく、5年、10年、20年毎に改修費が必要。このお金を社中や用具製造の支援とできないか？市の財源なので、福祉や経済といった市民に直接的に関わることに使って頂きたい。最終的に、負の遺産になるかもしれない。神楽に特化した施設は、他に使用するには不便なものになると思われる。年間でどの程度の利用頻度があるのか定かでない。利用者に費用負担(利用料)を求めるのか？イベント開催の収支の見通しは？
15	旭	40～49	文化を残すことは大切ですが、文化を継いでいく人材を浜田に集約させることが大事なのでは？語り継ぐ人は市外の人でも、県外の人でもいいと思います。でも人が集まらないことには拠点を作ってももったいないです。医療、教育、福祉など、足りないものが多すぎます。まずはそこからではないでしょうか？

No.	地域	年齢	自由記述
16	浜田	50～59	社中の統廃合を進めそれぞれの社中の体力強化が必要。拠点施設については、観光客の宿泊施設が集まる駅前地区に造らないと集客は望めないと思う。
17	浜田	40～49	神楽は好きだか祭りの場で見るのが良いのであって、施設で公演するのは違う気がする。浜田市自体が人口減少傾向で少子化の中では神楽特化施設を建てたとしても神楽人口が継続的に増えるとは思えないので根本的解決につながっていないように思う。多様な活動がある現代で神楽を続けていく人を確保するのは困難だと感じる。運営費及び建て替え費用などを考慮して収益化が見込めるなら建設してもいいと思うが単なる保護施設であれば必要を感じない。それよりも若者の楽しめる商業施設、安定して働ける起業の誘致に力を入れてほしい。
18	三隅	10～19	とにかく、若い人、継承する人を増やす必要があると思う。神楽を有名にすることも大事だけど、まずは人を増やすことが大切だと思う
19	三隅	50～59	今あるものについて補助金を手厚く出す方法を模索する
20	浜田	40～49	石見神楽は、浜田の誇り、浜田で育った者には当たり前前の様にある存在でサイコー
21	浜田	50～59	浜田市が取り組む事なのですか？例えば徳島県の阿波踊りでは、阿波おどり未来へつなぐ実行委員会、徳島市をはじめ、徳島商工会議所などの地元の経済団体、さらに踊り手たちが所属する「阿波おどり振興協会」や「徳島県阿波踊り協会」といった主要な連の団体などが参画して設立された組織です。実務や運営事務局は徳島市の観光関連部局等が担う体制をとっています。石見神楽の各社中が人任せ（行政）にせず、自分達で立ち上がる気がないのか？市民の税金頼りに無駄な施設を作ることには反対です。
22	浜田	40～49	石見神楽のみの施設にこだわる必要は無いと思う。浜田の海の幸、有機野菜、山の自然、海水浴など、アピールできるものはあるのではないかなと思う（多くもないのだけでも）ここに来たら浜田の街がどういうところかわかるようにする。そして、もっと詳しく知りたければどこに行けばよいか、どこで聞けば良いかがわかるような情報をリンクさせるのが良いと思う。浜田は神楽だけでは無いと思うので、施設を作るなら浜田の魅力をつまみ含めた施設にして欲しいです（個人的には神楽を一押しとして50%は占めるかなと思っています）
23	浜田	30～39	石見神楽を伝承することは大切だが、施設を構えても、年間通して来訪者が来るかは疑問である。万博以降も我々が思っているより石見神楽の全国の認知度は低い。現に出雲、松江でも石見神楽を知らない人は多い。もっと広く知名度を上げてから考えてもいいのではないかな。浜田市の石見神楽公演情報も更新されているかわからない様な予定しか載っていない。このような状態で石見神楽を推したいとは思えない。
24	弥栄	50～59	石見神楽を保存・伝承するだけでなく、浜田市全体のまちづくりの軸として位置付け、観光や地域振興、教育など、さまざまな分野と神楽を結び付けていくとよいと思います。せっかくの素晴らしい地域文化なので、「浜田市といえば石見神楽」と言われるくらい、浜田を代表する存在として育ててほしいです。
25	旭	40～49	施設は必要ないと思う。その費用があるなら子供のために使って欲しい。神楽を残したいのか、子供を残したいのか。
26	浜田	20～29	金を賭けるところを考えて行動してほしい。
27	浜田	20～29	施設を作るのはいいと思うが、資金をどうするのか気になる。京都府から島根県に引っ越してきて初めて神楽を見たが、神楽はもっと広まるべきだし、後世に継いでいくべきだと思う。
28	浜田	50～59	人口減少で保存、伝承は大変な苦勞をされていると思います。拠点施設は必要だと感じていますが維持していく財源を考えると厳しいのではと思われます。財源を生み出せるのであれば保存、伝承はしていくべき宝だと思います。
29	三隅	40～49	松蔭記念館のような、道の駅併設、または幼児や子供から大人までが冷房の中でも、遊べるような施設を併設することで、地元の人に親しみやすい施設とする。単に施設を作っても、興味がある、ないに関わらず、地域の人が行かないいと意味がないので。

No.	地域	年齢	自由記述
30	浜田	10～19	定期的に神楽をする場所（料金がかからない）、又は祭りなどが今よりも多くなったらいいと思う
31	金城	60～69	わざわざ拠点施設を作って人に来てもらうより、道の駅やアクアスなどで神楽をして見に来てもらった方が経済効果があるのではないかと思います。神楽の歴史など展示するのであれば既存施設を有効活用してはどうかと思います。31億円使えるお金があるのであれば、福祉や過疎化対策に使って欲しい。
32	浜田	20～29	防音室空間を作りそこで神楽を月イチでやれば訪問する人（地域の方、他県の方、海外の方）が増えると思うのでその空間を設けるのは良いかなと思います。騒音問題でこの先神楽が見れなくなるかもしれないし、見れなくなるのは嫌なので是非とも検討して欲しいと思っています。
33	浜田	10～19	これからの浜田市の伝統の石見神楽を若い自分たちのような人に伝えるためにもこのような保存したりすることができる施設はあるといいとおもいます。あと、他の地域から来られた人にもわかるようにできるといいとおもいます。
34	金城	50～59	拠点づくりより神楽を舞える場所を確保する事が大事だと思います。奉納神楽をするまつりが出来なくなっています。住民が減り社中を雇う金がない。また最近は相場が上がってきています。舞う機会を無くさない様にまつりに補助金があっても良いと思います。舞子や面、衣装いろいろ大事ですが地元の神様に奉納することが一番大事だと思います。
35	浜田	30～39	伝承するだけなら石見神楽記念館等で充分であると感じる。人に興味を持ってもらうのはとても大事であるが、それが押し付けになってはならないと考える。文化は生まれそして消えていくものである。このまま石見神楽が消えていき、何百年後残された文献からまた石見神楽が復活するやもしれない。その自然の流れに身を任せるのも一つの文化の見守り方ではないかと考えている。
36	浜田	40～49	石見神楽の保存・伝承には賛成だが、専用施設までは不要と考える。浜田市にはパレットごうつのような施設がないため、石見神楽だけでなく他にも集客可能なイベントを開催できる施設とする事で、定期的に人が集まる街を創るように進めた方が良いと思う。浜田に人が集まり、改めて石見神楽の認知度を向上させる事ができれば浜田や近郊の街も賑わい、石見神楽に興味を持つ人も増え、担い手の維持や増加、保存・伝承に繋がると思う。
37	三隅	10～19	お金がかかる。高い。
38	浜田	60～69	神楽は神事でありエンタメではない。浜田の神楽はショーアップ化が進み神事どころではなくなっている。多額の公金を投入して舞殿を設けたところで低稼働率は容易に想像がつく。お荷物となる可能性が高い。維持費に国県からの補助はないのだから。
39	浜田	20～29	浜田だけではなく江津も石見神楽がさかんだから、共通の場所につくるといいと思う。建物は神楽の伝統と継承と未来を感じれる美術館っぽい感じがいいと思う。様々な社中が順番に神楽ワークショップをしたり、こどもの神楽教室をしたり、保育園や小学校に出張することも教室があると育成につながると思う。舞より太鼓、笛、手拍子、が好きな人もいるから、そのワークショップもあるといいと思う。
40	浜田	10～19	ますます若者が消えゆく浜田市になりますね！素晴らしいと思います！私は学校の人から「浜田村！浜田村！」と散々バカにされてイジメられてきました。これもすべて浜田市に若者を引きつける物が全くないからです。

No.	地域	年齢	自由記述
41	浜田	40～49	石見神楽の保存・伝承は大切だと思う。ただ、石見神楽の拠点施設を新たに作る必要性は全く感じない。今の状況で新施設をつくったとして、市外・県外から集客するだけの力が、石見神楽を初め、浜田市にあるのか？集客収益が本当に見込めるのか？あくまで石見神楽は石見地区の魅力のひとつであって、その他にも浜田市の様々な文化や歴史を学んだり、経験・体験したり、観光が出来るような場所を今以上に盛り上げ、より集客収益が上がるようになった時に、次の一手として検討すればよい。市外・県外から足を運んでもらうだけで、ハードルはものすごく高い。来てもらう場所の確保ではなく、よりオンラインで、より石見神楽側が外へ外へ赴く方が現実的。
42	浜田	30～39	思想、運用、未来への懸念や対策など、行動に移されここまでの、案が出たことは素晴らしいと思う。一方で対策の方針が「建物を建てる」で良いのか疑問もある。多大な費用はどこから捻出するのか？その費用を捻出するならもっと浜田市民の暮らしへ転じる思想はないのか？建物を建て石見神楽の未来を保証できる根拠は何か？いろいろ疑問が生まれる。既に浜田にも多くの建物やテナントがある中、空いた所や、店を閉じている場所が散見される。そんな中、突然建物を建てて良い方向に向くのか？そう本気で考えているのか？石見神楽の展示や、一般人が気軽に関わられる催し物をまだ見たり聞いたりしたことがないが、そのような催し物の実績があるのか？江津市には神楽専用の見物小屋が道の駅構内に併設され、盛況と聞いているが、浜田市では同様の建物があるのか？拠点施設の建造に、素直に賛成とは言えない。
43	三隅	70～79	石見神楽の拠点施設は新たな箱物の建設にこだわらず、休眠状態にある市の施設があれば、少ない予算で大きな効果があがるような、企画や展示が行えないかを熟考すべきと思います。
44	浜田	20～29	生まれも育ちも浜田市です。そもそも世界観がよくわからない。エビスのお菓子の目的以外で見たことない。喋っている人が喋っている人が何を言っているか分からないなら話も入ってこない。大蛇とエビス以外の演目は見ようと思ったことない。 神楽とアクアスとお魚では集客は無理だと思う。6500万円を上回る収入は不可能だと思われる。わざわざ他所から来て見たいと思われるほど、PRも出来てない。広島県にも同様の施設はあるが人がそんなにいるのを見たことない。

No.	地域	年齢	自由記述
45	浜田	30～39	「石見神楽保存・伝承拠点施設」建設構想に対する意見 本構想は、「神楽を未来へつなぐ」という目的と、31億円という巨額の建設費および年間約6,500万円の維持費を投じて施設を作るという手段が、論理的に全く結びついていません。以下にその理由を詳述します。 1. 目的と手段の不一致：施設建設が担い手育成に直結しない。「拠点施設が良くなれば担い手が増える」という因果関係は成立しません。担い手不足の根本的な問題は、施設がないことではなく、現在の神楽界が地域密着型であるがゆえにコミュニティが閉鎖的になり、部外者にとって敷居が高い環境にある点です。古い用具や資料の散逸を防ぐという課題に対しても、高額な新設施設を作るのではなく、既存の収蔵環境の改善や、市政主導による適切な管理システムの構築など、コストを抑えた柔軟なアプローチが優先されるべきです。 2. 「労働」としての神楽への啓蒙と、新規獲得のための誘導戦略 神楽を「大衆娯楽」として楽しませる施設を作っても、それは「労働・担い手」としての神楽には直結しません。今必要なのは、衣装や面の制作工程、舞の練習、社中の実情といった「労働としての神楽」の現実を伝え、それに関心を持たせる活動です。若年層への動機付け：担い手の中心となる若年層に向け、経済的な誘導策を講じるべきです。例えば、「石見神楽検定」を小中高校生に対しては市政負担で無料化し、資格という明確な形を与えることで強制力のない「良質な誘導」を行います。インセンティブ設計：人間は「得と損」に敏感です。「神楽の知識があると得をする（特典、資格）」環境を構築することで、自然と知識が蓄積され、気づいた時には神楽の構造や労働としての側面を深く理解している状態を目指すべきです。また、クイズ大会や抽選によるイベントなど、経済的インセンティブを用いたアプローチも有効です。 3. 「固定客満足」ではなく「新規層開拓」こそが持続可能性の鍵 経済学の観点からも、持続可能な組織運営において最も重要なのは「新規層の獲得」です。一般的な商業において、新規顧客の獲得が事業の成長を左右しますが、現在の神楽界は地域的な繋がりから、固定客偏重の構造になっています。広報の重要性：心理学の「単純接触効果（ザイオンス効果）」を応用し、まずは多くの市民を神楽に接触させる施策が不可欠です。社中が誰でも訪れて良い開かれた場所であることを周知し、心理的ハードルを下げるべきです。戦略の誤り：ニッチ戦略は既存の固定客を満足させることには適していますが、新規客を増やさなければやがて衰退します。真に神楽を継承したいのであれば、披露する場所（ハコモノ）を増やすのではなく、披露できる「人間（担い手）」を増やすための広報・啓蒙活動にこそ予算を割くべきです。結論 年間予算の約8%に及ぶ巨額の投資を行い、将来の人口減少局面においても重い固定費を抱え続ける新施設を建設することは、担い手育成という真の課題に対するアプローチとして不十分です。これは実効性の乏しい「市政の自己満足」に終わる可能性が極めて高く、未来の浜田市民に負の遺産を残す結果を強く懸念します。したがって、ハード整備ではなく、担い手を増やすためのソフト施策へ予算を再分配するよう強く求めます。 補足情報：新規客開拓に関する学術的・経営的知見 ご要望にあった「新規顧客開拓」の重要性に関する背景情報です。 1:9の法則（マーケティング用語）：既存顧客の維持には新規顧客獲得の5分の1のコストで済むため、固定客を大切にすべきという理論もありますが、裏を返せば「9割の新規層にアプローチできなければ、事業の拡大も継承もできない」という現実を示しています。特に伝統文化のように担い手が循環し続けなければならない組織では、新規流入が止まれば確実に衰退します。 単純接触効果（ザイオンス効果）：心理学者のロバート・ザイオンスが提唱した法則です。人間は対象物に対する接触回数が増えるほど、好意度や印象が高まるというものです。伝統文化においても、一度も触れたことがない若年層に「いかにして自然に接触させるか（検定無料化、学校授業への導入など）」が、担い手確保の最初の一步となります。

No.	地域	年齢	自由記述
46	三隅	50～59	良い施設だとしても、今までの箱もの失策で市民が納得しないと思う。市民1人あたり6万、縮小案でも3万以上の負担相当と考えると市民は納得するのか疑問がある。これまでににかかった費用(検討委員会やコンサル料)を開示して欲しい。また、施設建築した場合の経営試算も開示して欲しい。ハード面だけでなくソフト面重視であって欲しい。
47	浜田	40～49	津和野町には日本遺産センターがあり、神楽に気軽に触れられるのに、浜田市にはそのような施設が何故ないのかと思っていました。浜田駅から遠くない(歩いて行ける場所だと尚良し)場所だと、高速バス・汽車・飛行機で来られた観光客の方も、アクセスしやすいと思います。スクールバスを複数台停められるスペースが主駐車場以外にあると、他のお客様の邪魔にもならず、子どもたちの校外学習の際に良いと思います。
48	浜田	10～19	膨大な施設費、運営費を掛けて施設を造るより、今ある施設、神社などで上演することで継承は出来るし神楽を観たい人も集まると思う。税金の無駄遣いだと思う。
49	三隅	50～59	保存は必要と思いますが既存のホールなどを活用して活動する事が望ましいと考えています
50	浜田	40～49	建設するのならば建物を単独で建設するのではなくて、観光資源として活用することとし、アクアスの近くとかお魚市場の敷地内とか、複合的な観光地区の中の一つとして建設するべきです。観光施設は分散させずに集中させることで、他の業種も周辺に投資してくるのではないのでしょうか。中心部に建設するのは反対します。
51	浜田	50～59	年間の予算をしっかりと積んで、市の要請において公演を実施した社中に對し、しっかりとした対価を支払うべきである
52	金城	40～49	小さな頃は神楽はお祭りで見たり、無料で楽しむものといった感覚でした。お金をかけて施設を作りお金を払い神楽を見る感覚は地元の人には無いのではないのでしょうか。その費用があるならば、有料の神楽大会を無料にして沢山の子供達が見れるようにした方が後継者が増える事に繋がるのではないかと感じています。
53	弥栄	50～59	新規施設ではなく、既存の建物の利用も考えるべき
54	金城	40～49	今ある建物をつかう方向にかんがえたら新たに作る必要はないとおもう
55	金城	60～69	神楽って本来、お宮に属しているんじゃないの。よー知らんけど。今じゃただの芸能なんだろうね。
56	浜田	30～39	神社でやる昔ながらの神楽と、観光客向けにやる神楽と必要だと思うが、伝承館のようなものは必要ないと思う。
57	金城	60～69	潤沢な予算があるのなら新しく神楽の施設を作ることに異論はありませんがそうでないのに 新しい施設を作ることは大反対です また 石見神楽を浜田の伝統芸能だと思うのなら 人としてきちんとした人に舞ってもらいたい 行きの悪い舞い手が多いので 神楽そのものに好感が持てません しかし石見神楽を保存伝承していかなければならないという主旨は理解できるので 新しく施設を作るのではなく、今現在活用されてない施設にその役割を持たすことはできないのでしょうか
58	金城	60～69	石見神楽単独施設ではなく、市民そして観光客等とが幅広く憩い交流できる施設を望む。基本構想(案)の60%程度とし、屋外全天候型膜構造上家を併設して普段は憩い交流広場としながら屋外ステージ、物産展・産直朝市等にも多目的利用する。
59	浜田	40～49	建物は不用。外部調査でもそこまでの効果は無しとの結果出てましたよね。家族とも神楽に興味は無いですが、【神楽を伝え残していく】コトには賛成します。今まで同様、神社等で行えば良いのではないのでしょうか。そこまでの大金を建物に使い、維持管理にも大金を使う必要は本当に無いと思います。浜田市民の血税です。ほんの一部で決めるのではなく、浜田市民全員の意見(投票等で)を聞くべきではないですか？
60	弥栄	10～19	拠点施設は建設や整備にお金がかかりすぎている。費用対効果が期待できないと思われる。新しく施設を造るよりも、今あるものを活用するほうがよい。元々、神楽は神様に奉納するもの。35億円は神社の整備(トイレや駐車場など)をして、観光客も含めてそこで神楽舞を伝承していく方がいいのではないのか。

No.	地域	年齢	自由記述
61	浜田	70～79	1・旧郡部 市外の神楽支持者の高齢化が進む中若年層に神楽に対する興味があるのか疑問2・神楽建設に興味のない一般の市民は郷土文化や伝統は引き継ぐものであるが多額な建設費31億-年間維持費65百万 8年4月現在人口46983人 1人当たりの負担1.3千円 将来人口減による税込減見込みは市民の維持費負担リスク大と思われる 3・神楽施設建設後市民に神楽の普及促進又観光客増加による効果等を述べるが1番重要な収支計画が不明であり他県同等の施設広島にあるカムラ座などの収支はどうなのか？行ってみた感想は1度行けば再来しない 4・浜田市のスケート場 おさかなセンター他 建設は今でも苦しい現状 将来の子供に負の遺産負担にならないか 議会 行政は現状神楽関係者等だけに付度するのでなく将来を考えて決定願う！ 5・神楽施設を三ッ桜跡地に限定せず 子供美術館周辺への複合を検討しては 美術館の隣接舞台広場の有効利用はないか？
62	浜田	70～79	室町時代に紀元を持つ石見神楽、永遠に継承しなくてはなりません。以前は、石見神楽のラッピング列車が運行されていましたが、現在はなくなっています。県に問い合わせたところもう必要無いとか言っていたが、そんなことはないと思います。鳥取から島根、山口まで、再度数台で運行させるべきと思っています。
63	浜田	60～69	私の住む地区では毎年秋季例大祭で夜通し神楽が奉納されており、毎年観賞している。石見神楽は本来神社で奉納されるためのものであり、見たいのであれば神社に行ってみれば良い。でもそうすると見れる時間と場所限られるので、百歩譲るとしても道の駅やアクアスの屋外ステージで観覧できる。臨場感が感じられて良いと思う。その点、三宮神社の夜神楽上演は良い取り組みだと思う。 空調の効いたホールで背もたれつきの椅子に座って見るのは本物の石見神楽ではない。そんな石見神楽の保存や伝承のための施設など必要とは思わない。他自治体の類似施設は経営的に苦戦していると聞いている。必要と思えない施設を建設して毎年赤字を垂れ流すのには反対だ。
64	旭	10～19	神楽を守って、浜田の伝統にするのはとても良いことだと思うけど、浜田市はお金がないのでここに使うと将来が不安定になると思うし、もし作ったとしても、維持費を払うのも大変だし、そもそも作るのにもお金がたくさん必要になるし、結局浜田市の経済を圧迫させるものになり、伝統を守って行けなくなると思います。
65	浜田	20～29	・施設についてはとても素晴らしい構想と感じます。もし完成したら足を運んでみたいです。・ただ施設は「遺す」がメインになり「広げる」ということにはあまりフォーカスしてないと思われます。・施設自体はとても素晴らしいのでそこに足を運んでいただくために「広げる」事も必要だと感じます。・たくさんの人から石見神楽の認識が深まれば、継承にとっても有意義なものになると思います。
66	三隅	40～49	拠点施設にそれだけ費用を使うより、各社中や用具職人さんへの補助を増やしたり、補助金交付の条件等を緩和して、様々なタイミングで色々なものが申請しやすい制度にする方が良いと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
67	浜田	40～49	拠点施設を作ることには賛成だが、小難しい展示や、予算を削ることによる面白みのない施設にならないようにしてほしい。石見神楽は実際に観ることで面白みがわかるので、体験できる企画やワークショップなどをたくさん取り入れてほしい。展示についても、サヒメルのようにクイズやすごろくなどを通して楽しく学べるようにしてほしい。価値はあっても、難しい解説ばかりの展示施設なら余程の興味がある人や高齢の方しか集まらないと思う。市外の若い親子にも、アクアスから立ち寄ってもらえるような楽しくて現代的な、おしゃれな施設にしてほしい。派手でなくてもよいので、インスタなどでも取り上げてもらえるような魅力的な施設になるのなら、応援したい。デザインは重要だと思う。若い世代が神楽を通して地域愛を育んでいるのは本当でとても素敵なことだと思うので、社中にしっかりと補助をしてあげてほしい。子どもたちにも活躍の場を作ってあげてほしい。運営には民間の若いアイディアを出せる企業などにも入ってもらえたらよい。行政だけでは難しいと思う。私は外から来ている者ですが、子どもたちがかぶりついて観る神楽文化は素晴らしいと思います。地域のおじさんたちが、やじ？を飛ばしながらビールを片手に夜通し観る神楽、とても素敵で面白いと思います。ぜひこれからも浜田の宝として継承していけたらよいと思います。
68	弥栄	40～49	新しく施設を作ったり年間運営費をかけるより、今やっている地域のお祭りや神社での神楽奉納を多くの人が見に来てくれる様にしたらいいのでは。神楽のことも知ってもらえて、地域のお祭りも人が集まって賑やかになると思います。
69	浜田	40～49	建物を建てるより、蛇胴等の製作者の後継人の育成に力を入れたほうが良い。
70	浜田	40～49	一定程度の保存や伝承は必要と思料するが、大きな費用を投じ、優先して取り組むべき事案では無いと考える。将来にわたる維持管理費や改修費等が財政を圧迫することは容易に想像できるため、無駄なコストはかけてほしくない。
71	浜田	40～49	いわみ文化振興センターが拠点施設かと思っていました。新しくその施設を作ったとして維持費がとれるのでしょうか。入館料としてとったとしてもたかがしれていると思います。展示とかをするという内容ですか？内容がわかりません。単独では採算が取れない気がしますが…。なにかと抱き合わせることはできないのですか？たとえば神楽と宿泊施設をセットとして神楽伝承館を入れてしまえば外からきた宿泊客がそれを見る、知ってもらいきっかけになるとか。ただこの物価高のご時世、構想はあってもいざ着手となると建築すら完成できないところも都心部ではお見受けします。新しく箱物いりますかね。今あるものでなんとかならないですか？今のやり方じゃ衰退するからいるのですか？人口の問題もありますよね。作ったとしても何を入れたいかこの文章ではわかりかねます。中身が知りたいです。維持費の捻出がなかなか難しいのでは？と思います。

No.	地域	年齢	自由記述
72	浜田	20～29	石見神楽の保存・継承を目的とした拠点整備について、基本構想（案）では神楽専門施設の整備が示されていることがわかる。しかし、建設費31億円、年間運営費6,500万円という規模を踏まえると、長期的な財政負担は大きく、事業の持続可能性について慎重な検討が必要であるとする。一方で、私が子どもの頃に神楽を観ていたゆうひパークのような既存の公共空間を活用することで、誰もが気軽に訪れられ、文化を日常的に感じられる場を確保できると考える。既存施設の活用は初期投資や維持管理費を抑えられるだけでなく、地域の記憶に根ざした文化体験を提供できる点で、費用対効果の面でも優位性がある。また、広島神楽門前湯治村の事例に見られるように、特化型施設は建設後の維持管理費や稼働率の確保が課題となりやすい。無料で観覧できる地域公演との競合、アクセスの課題、老朽化による修繕費の増大など、長期的な運営において想定外の負担が生じる可能性もある。以上を踏まえると、新規施設の整備だけを前提とするのではなく、既存資源の活用を併せて検討することが望ましい。文化の継承は必ずしも新たな施設整備のみによって達成されるものではなく、地域住民が日常的に神楽に触れられる環境を整えることが、持続可能な文化政策として重要であるとする。
73	浜田	10～19	石見神楽が好きなのでこれからも活動がんばってほしいです。
74	浜田	40～49	浜田生まれ浜田育ちですが、石見神楽に興味を持ったことはなかった。だが、石見神楽の保存と伝承は浜田市にとって必要だと思います。詳しくは知らないのですが、練習場所の確保は各社中でできているのでしょうか？昔からですが、神楽の練習を自宅でされている方がいらっしゃるようですが、私のようにあまり興味の無い近隣住民にとってはかなりのストレスになります。浜田市に長年住んでいながら神楽に良い感情を持ってないのは、この騒音に起因する部分が多いです。こういう部分が改善されたら浜田市が誇る文化として石見神楽をもっと応援できると思います。
75	三隅	20～29	石見神楽は幼い頃から身近にあった伝統芸能でかつこよくも内容は神話であったりと島根県浜田市といえはの自慢できる伝統芸能です。ですが私の幼い頃は明け方まで神楽、どこに行っても神楽が当たり前環境でしたがコロナの影響から減ってしまいました。騒音などの観点からなかなかコロナ前のように行かないのは分かりますがわざわざ施設を作るよりは神楽の魅力を外へどんどん発信して担い手を増やし絶やさないことの方が大切だと思います。
76	三隅	40～49	各社中で考え方ややり方が違うのを見てきました。神楽と言っても一括りにできないなあと感じていますが、これからを担う子どもたちや、こうした浜田の宝を保存継承していくためには、全ての神楽好きが手を取り合って残していく必要があると考えます。施設は、旧校舎や旧施設を利用したら良いと思います。新しく建てる必要はないと思います。ゆうひパークのあいてるところを利用して、定期的に外の舞台で披露するとか…
77	浜田	40～49	新築で建てる必要はなく、今ある施設(旧フェリーチェなど)を有効活用すべきだと思う。また、基本構想の中で施設の事ばかり触れていて、場所が未定となっている。駐車場の確保や立地は重要です。無作為に抽出した3000人の意見で進めず、慎重に検討し直す必要があると考えます。
78	旭	70～79	石見神楽を大切に伝統を守ることが賛成です。その手段として拠点施設を作ることには反対です。規模を縮小したとしても初期投資、年間運営費に見合う効果が期待できないからです。代替案として、①神楽を舞う人、奏楽の人、道具を作る人への支援を手厚くする、②小中学校で石見神楽の歴史を教育する、③既存の施設を活用する、④メタバースなどの技術で広める。
79	三隅	70～79	舞殿は今通り神社や体育館を活用。拠点施設を作る経費で面・蛇胴・衣装を作る職人の人件費補助に充てる。その他関係する物（学ぶ場所、資料の収集保管等）は新「浜田郷土歴史資料館」（仮称）と一体で整備することを望む。（何れ現浜田郷土資料館は建て直す必要があるから）

No.	地域	年齢	自由記述
80	浜田	30～39	大金をかけて新しい施設を作るのではなく、現在ある使われてない施設を改修した方がよい。社中存続のために、それぞれの社中に応援金としてお金を使ってほしい。拠点施設の新規建設は反対です。
81	浜田	50～59	石見神楽が浜田市にとって大切なものであり、多くの市民から愛されていることは、私も理解しています。これまで受け継がれてきたものを大切に、資料や衣装などを保存しながら、次の世代へ伝えていくことも必要なことだと思います。浜田市にとって、石見神楽が大きな魅力であることも間違いありません。アクアスやノドグロなど、ほかにも浜田を代表するものはありますが、「浜田といえば石見神楽」という存在であることはよく分かります。だからこそ、今回の計画については、少し立ち止まって考えてみたいと思いました。建設費31億円、さらに年間6,500万円の運営費。これは浜田市にとって決して小さな金額ではありません。建てる時だけではなく、その後も毎年費用が必要になることを考えると、人口が減少していく浜田にとって、将来にわたる負担になるのではないかと心配になります。今の浜田の街を見ていると、夜は人通りも少なく、街は暗く、高齢者が増え、若い人の姿もあまり見かけません。人口も減り続けています。そうした状況の中で、31億円をかけて大きな施設をつくるのが、本当に今の浜田にとって優先すべきことなのだろうか、と疑問に感じます。石見神楽を大切にすることに反対しているわけではありません。むしろ、これからも浜田の大切な文化として残ってほしいと思っています。ただ、石見神楽を守り、伝えていくことと、31億円をかけて新しい施設を建設することは、必ずしも同じではないように思います。そのお金があれば、子どもや若い人たちが浜田に住み続けたいと思える環境づくりや、街に人が集まり、夜にも明かりがあるような浜田にしていくために、まだできることがあるのではないのでしょうか。石見神楽を残すことは大切です。だからこそ、「保存・伝承のために本当に必要なのは何なのか」「今の浜田にとって、この施設が最も必要なものなのか」を、もう一度市民と一緒に考えてほしいと思います。
82	浜田	50～59	一部の好きな人や関わりを持つ人以外にはどうでも良い案件である
83	浜田	40～49	神楽を多くに知っていただく事自体は大切だと思います。ただ神楽は本来、神社の奉納神事として受け継がれてきたものなので、この本質は今回の事業のコンセプトとして決してブレないで欲しいと、強く願います。神楽が神楽であるための「祈り」や「奉納する心」神社と地域の繋がりなど、その本質を見失ってしまえば、たとえ形は残ったとしてもそれは神楽の姿をした別のものになってしまいます。本質を失ったまま形だけ残れば、やがてその形さえも意味を失い、いずれは神楽は衰退してしまうのでは？と懸念を感じます。事業を否定するのではなく、これからも神楽を残していきたいからこそ、「何をどう残すのか」をしっかりと考えてもらえたら嬉しいです。
84	浜田	30～39	拠点施設は不要であると考えている。完成直後についてはある程度の集客が見込まれるが時間が経つにつれ集客が難しいと思うためである。また運営費の捻出についても観覧料等で賄うにしても公演費、開催頻度など舞手の負担も増えるのではないだろうか。また浜田の人間からすると祭りで観るものであり、観覧料まで支払い見るものではないと思っている。ただ地域外への宣伝等のために観覧料等が必要であるのは事実である。神楽拠点の建設、運営費等を考えるなら各社中の拠点神社の整備(神楽殿の耐震補修、神社のトイレ改修等)を行う、社中への補助金、衣装作成者への補助金増額などが効果的ではないだろうか。拠点施設がどうしても必要であると考えられるのであれば既存の使われていない施設を活用し、整備改修を行う方が良いのではないかと思います。
85	浜田	60～69	郷土資料館と併設する規模で作ったらいいと思います。さらに浜田城資料館と合わせればいいと思います。舞殿機能は三宮神社他既存の神社活用を考えたいです。
86	浜田	60～69	拠点施設が浜田市の財政に重い負担にならないように収支計画をつくって説明してほしいです。

No.	地域	年齢	自由記述
87	浜田	30～39	どちらかといえば施設はあったほうが良いと思うのですが、人材含む維持費をどこから捻出するべきか…を考えるとかなり大変なのではと思います。定期的に各地で上演をしている動きはあるので、舞殿は施設の立地次第では削って管理拠点としてしまったり、市の施設ではなく県の施設として周りの自治体と共に管理していく方法もあるのではと思いました。
88	浜田	50～59	施設は必要だと思いますが、新たに作る必要はないと思います。新たに作るお金があるんなら誰もが寄れる施設を作った方が良いと思います
89	浜田	50～59	街の整備すらできていないのに、将来にわたって演者がいるかどうかもわからないのに何を伝承するのか。今さら感が拭えない。浜田市は何をするにも後手後手、下水工事がその例である。神楽も次世代に伝承して何になるのか詳しく説明して欲しい。県外からの出店も市内のブラック企業が前市長と結託し頓挫し、箱物だけ作って逃げてしまった。益田市と比べると天と地の差がある。もう箱物に税金をかけるのはやめていただきたい。
90	浜田	80以上	人口が少ない浜田市に大きな施設は無用。散逸している資料を保存、展示が出来て、定期的にでも演じることが出来るステージがあれば良い程度の施設はあれば良いかな。そこに誰かが詰めている人材雇用も発生することは良い。
91	浜田	80以上	施設を作ることについては建設費及び建設後の施設維持人件費など経費が必要となり反対です。既にある文化ホール、市営施設で運営すれば良いと考えます。
92	浜田	60～69	観光拠点の一つとして重要と考えます。浜田では1日観光できる（する）ために、拠点を増やす事、日帰りや通り道で終わらないために、重要な資源です。上記を踏まえての拠点施設が良いと考えます。
93	浜田	60～69	箱物行政を止め、まずは次世代の育成（給食の無償化等）に税金を優先的に投入すべき。
94	浜田	70～79	プロの神楽人を作ることは難しい面もあろうけど、あれば良いなと思う
95	三隅	70～79	石見神楽を後世に伝承していくことは大切なことであるが、益田のグラントワ、一定の活用効果がされていると思うが維持管理費も大変ではないか？来訪者が一年中多く集うとは考えられない。アクアス等も費用対効果はどうなのか？
96	浜田	50～59	全く興味がありませんし、伝承や施設、駅前の時計も無駄だと感じています。昔のように好きな人が各社中と業者でされるのが一番だと思います。神楽は勝手に撮影することが禁止されているようで、それもどうかと思います。そんななか、社中のなかには東京のカメラマンを入れて仕事を依頼しているところもあり、どのように線引きされているのか疑問に感じています。
97	浜田	60～69	今回のアンケートについて、市としての施設整備への想いなども入れ込んでほしかったと感じた。これまでの長い議論もあるので。
98	三隅	60～69	施設についてはあまりに高額でなんともいえない。秋になるとまたこの季節が来たなと思わせるので伝承は必要。
99	浜田	80以上	少子高齢化による人口減少の問題が加速していて、施設を建設したところでランニングコストが嵩み、市民だけでは負担しきれないものになってしまうのではないかと不安に思います。正直、神楽に興味のない方もおられるはず。なぜ高額な費用をかけてまで施設建設に拘るのか、まったく理解できない方もおられると思います。石見神楽は浜田市が誇れる伝統芸能ではありますが、世襲ではないので担い手が年々減少していくのも自然な現象です。大半の方が本業の傍ら、神楽が好きで関わっておられるのだと思います。これを、この先何年、何十年と受け継いでいかねばならないなら、歌舞伎や雅楽などと同様、舞い手や奏者、その他神楽に関わる方に報酬を与え、それを専門とする芸人、職人として契約するべきです。施設建設に多額な資金を投じて、それを受け継ぐ人がいなければ建物はおろか、石見神楽までも衰退しかねないでしょう。施設建設だけが、この問題の解決策にはならないと考えます。よって、私は施設建設には反対します。

No.	地域	年齢	自由記述
100	浜田	60～69	地域や生活のなかに根ざした神楽を鑑賞したり体験できるのが一番の魅力。施設のなかにきれいに収まったものに関してはあまり魅力や必要性を感じない。
101	浜田	20～29	基本的にこれからの浜田を支える人の意見を聞いた方が良いと思います。勿論反対の意見などもあると思いますが、誇って良い文化だと個人的に思いますので、頑張ってください。
102	浜田	50～59	石央文化ホールを、石央石見神楽文化ホールとして、石見神楽に特化した施設として改装し、文化ホールのイベントに石見神楽の定期上演、展示、グッズの販売等をしたらどうだろうか？新施設建設しても、日本の景気回復は見込めず、浜田市も人口減少、子ども減少にともない、神楽の担い手不足、施設の人材不足等、全てにおいて困難になる、採算は取れず、ずっと市税でまかなうなら、他方に市税を使って欲しい。
103	浜田	40～49	物価高による家庭の支援の方がさき
104	浜田	40～49	石見神楽は大好きですし、残していくことは賛成ですが、施設として石見神楽のための大々的な施設を建設するとまではどうなのかなと思います。優先的にもっと市民自体のために活用出来るところに予算を使った方が良いかと。
105	浜田	40～49	・神楽の価値は神社で舞うからこそ生み出されるものだと思います。・現時点でも一般的な浜田市民は十分に神楽に親しみ、誇りを持っていると感じます。・浜田市では現時点でも驚くほど活発に、頻度も多く、様々な場所で神楽が披露されていると思います。・観光客に魅力を伝えるには、拠点施設の整備よりも、今行われている神社等での神楽見物へのアクセスを良くする方がずっと効果的で、費用もかからないと思います。三宮神社の夜神楽だけでなく、各地の神社の秋祭り等の神楽をスケジュールに入れた旅行プランを東京、大阪等に売り出してはどうでしょうか。ホテルから神社への往復でタクシー会社も利用客が増えて良いと思います。・そこに行けば神楽のすべてが分かる施設を作ったら、観光客はそこにしか行かなくなります。上記のように今行われている神社等での神楽見物に加え、今衣装を作っている事業所へ赴いての見学、既存の和紙の施設での面作り体験等をセットにして、それぞれの場所をタクシーやバス等で巡る旅の方が、都会の人達には魅力的に映ります。本来の神楽の魅力も伝わり、費用もかかりません。そして地元の人に加えて観光客も来る神楽公演や奉納は未来にも残っていくでしょう。定期的に観光客が来る衣装作りの事業所や、和紙の施設も未来に残っていくのではないのでしょうか。つまり浜田にとってもこのようなやり方の方が、新たな施設を整備するよりも、神楽の伝承につながると思います。・万が一、巨額の建設費用と維持費用をかけて新たな施設を作る方針とするのであれば、いったいどの予算を削るのか、何を犠牲にするのかもあわせて市民に示す必要があります。浜田市や浜田市議会は、何を削るのか犠牲にするのかも議論する必要があります。
106	浜田	40～49	31億は別の用途で浜田市民に還元していく様にすればいいと思います。旧校舎など使用されていない施設を有効活用した方が地域密着になると考えます。各社中や団体に活動費用、衣装、道具の補助金制度など施設建設よりは他にも出来ることがあると思います。

No.	地域	年齢	自由記述
107	浜田	30～39	石見神楽は浜田市を代表する大切な文化であり、次の世代へ保存・継承していくことの必要性は十分に理解しています。しかし、そのために多額の費用をかけて新たな施設を整備することが、本当に最善の方法なのかについては慎重な検討が必要だと考えます。今後、少子高齢化や人口減少がさらに進むことが予想される中、建設時の費用だけでなく、完成後20年、30年先までの維持管理費や改修費、それを支える市民一人当たりの負担まで含めた長期的な見通しを明確に示していただきたいです。また、浜田市には既に多くの公共施設があり、十分に活用されているのか疑問に感じる施設もあります。新しい「箱」を造る前に、既存施設の活用や改修、デジタルアーカイブ、後継者や神楽団体への直接的な支援など、より費用を抑えながら伝承できる方法も比較検討すべきではないでしょうか。石見神楽は大切な観光資源ですが、浜田の将来を神楽だけに頼るのではなく、子育て、教育、産業、若者の定住などにも投資し、「住み続けたいまち」をつくるのが結果として観光や文化の継承にもつながると考えます。施設を造ること自体を目的とせず、将来世代にとって本当に必要な投資なのかを十分に検討していただきたいです。
108	三隅	20～29	石見神楽に興味がある子ども、社中に属し舞手として活動している子どもがどの世代にもコンスタントにいますと感じます。神楽を目にする機会、また舞う側・用具を作る側の体験をする機会等を作ることが担い手不足を解決する一助になるのではないかと考えます。そのため石見地区あるいは市内の社中で連携して、神楽体験ができるようなイベントがあるとよいのではないかと思います。また、拠点施設をつくることはよいと思いますが、巨額の工事費および運営費がかかることについては検討が必要ではないかと思います。市内の閉校した小中学校等、既にある建物を有効活用した拠点施設の設置が望ましいのではないかと感じます。また、現在、様々な場所で石見神楽のイベントが行われていますが、拠点施設ができることによってイベント実施場所が集約される可能性も考えられます。そうなると、各イベントでの神楽による集客も減り、活気がなくなるのではないかと懸念しています。多くの人が、気軽に石見神楽に触れられる機会を守ることが、石見神楽の継承につながると考えます。
109	浜田	10～19	施設を作るんじゃなくて、廃校になりそうな学校とかを利用したらいいと思う。
110	浜田	30～39	石見神楽の拠点施設を作ることには反対です。公民館や集会所で練習できますし、お祭りの際はステージを組んで披露できます。現在、浜田市民は物価高に苦しんでいます。そして、急速に進む少子化に不安を抱いています。石見神楽の拠点施設に31億円もかける金があるなら、物価高対策や子育て支援、若者の地元定着に税金を投入してはいかがですか？立派な箱物ができても、神楽を担う次世代がいなければ、神楽の伝承はできませんよ。
111	浜田	40～49	定期的に石見神楽を見る(体験)する施設は必要だと思うが、お金をかけてまで施設を作るのは反対。例えばゆうひパークはまだの使っていない場所や、倒産した結婚式場フェリーチェ？を利用するなどしたらいいと思う。広島県三次市にある「もののけミュージアム」建設も市民が大反対したが作られて、でも箱を開けてみれば観光客がたくさんきてる例もある。箱ものだけでなく観光客がリピートしたいと思う企画が1番大切だと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
112	浜田	50～59	アンケートに抽出されて良かったです。さっそくですが市民として素直な気持ちを申します（たまにですが議会も傍聴しにいつてます）小さい頃からお祭りで嫌と言うほど観てきました。またいくつかの社中に知り合いや同級生、また今の町内にも社中があり、実家の近くには衣装屋がある環境で育ちました。面工房にも面識はございます。その環境で育ちましたので石見神楽が地域の芸能だという認識はあります。ただそもそも神楽に携わる人へのアンケートを先にとった事、そのものに疑問があります。神楽に関係してる団体や個人に問えば当たり前の話ですが残していきたいと言われるのは当然の話ではないですか？好きな人達や、それでお金を稼いでいる人達に聞けば、当然建物建設に肯定的で大賛成な意見が出るのは当たり前ではないですか？前浜田市長の時から、建設ありきでお話が進んでいる感覚は神楽に大して興味がない市民は持つてると思います（すくなくとも私の周りや職場はそうです）先に神楽に携わる人達の肯定的な意見を出し、それでいかにも多数が建設に賛成しているかのような印象操作にも感じます。伝承拠点基本構想案 概要版にある市民が誇れる拠点という書き出しも疑問です。どれほどの市民数が神楽の施設を誇れる施設にしたいなどと思ってるのでしょうか？どこのどれだけの数の市民から誇れる施設などという意見があったのですか？浜田市で力を持ち、また前浜田市長に近かった方の意見なののでしょうか？ 3ページ①収納に関しては既存の施設で賄えると考えます。②調査研究に人をつけ、そこに予算をつけてまでやることでしょうか（伝統があるとは言え、所詮庶民の中で伝わってきた民芸です）③展示機能も既存の施設で賄える（こども美術館に入れて、こども美術館自体の稼働率アップを考えるべきです、美術館なら赤字でも許されるのですか？）④いち郷土民芸に公的な機関が介入し多額のお金を注入し教育や普及は必要なんのでしょうか（民芸は時代とともに形を変えたり、増えたり減ったり良い時悪い時があるのが民芸の良さではないですか）（歌舞伎のような物とは異なりますよ）⑤交流機能の為に、これだけ神社の神楽殿などがあるにもかかわらず、わざわざ31億もかけ箱を建てる必要があるのか大いに疑問です。 一例ですが江津市の浅利にある、なぎの木テラス（旧舞の市）敷地内に神楽殿がございます。月に数日、神楽の開催がありますが来られる方達はいつも同じメンバー、来る人数もほぼ決まってる。ようはただそれを趣味としている人達の交流拠点に成り下がっています。また、これも江津ですが有福温泉の神楽殿も週末に開催してますが、あれは完全にあの近辺の宿泊者を楽しませるためで、決して普及には役立っておりません（あくまでも宿泊で美味しいお食事や温泉がメインで、たまたま曜日的にタイミングがあったからみてみようかなという方が多かった）人口五万人をきり、一年間で600人以上の人口減、また決して産業も多くなく、年間所得も都会に比べてとても低い、浜田だけでないですが出生数も右肩下がり。この中で、大多数の市民が建物31億（これも概算であり資材や人件費の高騰は今後大いにあり得る）や運営費6500万かかる箱物を望んでいるのか、選挙をしてでも市民の声を聞くべきではないですか。せっかく市長が若返ったのに、箱物を建てこれから人口減をさらに迎える浜田の若者にメンテナンス費用や人件費などの維持運営の大きい負担をかけていくのでしょうか。所詮は市民たちの郷土の民芸です。舞の型があるけれど無形でありかわり続けるもの、流行るのも廃れるのも、それこそが民芸。公的な機関が建物を建ててまで介入する事に大きな疑問があります。浜田市は声の大きいどこかの方々、市長や副市長や各部長などに直接意見の言える一部の方たちのものなんのでしょうか？末端にいるいち市民の多数の意見をアンケートだけではなく、もっとしっかりと拾って頂くことを現市長に求めます。しっかりと開かれた浜田市の運営にして欲しいです。意見を送る機会を与えていただいた事、大変感謝しております。ありがとうございます。何卒、よろしく願いいたします。
113	浜田	60～69	拠点となる建物がどうしても必要だとは思わない、どうしても必要なら現状ある建物を使用できるか検討することも必要だと思う

No.	地域	年齢	自由記述
114	浜田	10～19	31億かけて神楽の伝承館を作るよりも今は浜田を景気づけるなにかを作った方が絶対いい
115	浜田	30～39	石見神楽を多くの人に見てもらいたいという割には収容人数が200人というのは少なすぎる、室内でするのであれば石見文化ホールで十分。ホールではなく屋根付きの屋外にして多くの人が天候を気にせず立ち見できるような施設にするべき。その他に関しては室内でもいいと思う。屋外で神楽を行った場合に騒音等の苦情が出て実行困難とか言うレベルなら、それこそ31億円かけてまで石見神楽に特化した建物を造っても需要は一部の人間にしか無いと考えるので必要は無いと思います。神楽だけに特化せず屋外で雨天気にせずいろんなイベントが開催できる施設であれば賛成です。
116	金城	60～69	まずは知ってもらって見てもらうこと。子供の頃、秋祭りの1日だけは毛布持参して朝まで神社で過ごすことが許されました。祭りの1ヶ月前頃から夜に練習の為のお囃子が聞こえるとワクワクしたことを覚えています。大きな舞台でゆったりと椅子に座り遠目で見ると、昔のように神社で鬼や狐に触れる程のそばで見るとはワクワクドキドキが違います。出来ればまわり舞台のようなところで私たちの子供の頃のような見方が出来るのが望ましいと考えます。また、衣装の豪華さ目玉の付いた装飾も思い出に残っています。触れたり、重い衣装を肩に掛けることも出来ると体感としても心に残ると思います。同じ石見神楽でも調子が違うと同じ演目も違って感じられました。その違いが分かりやすく展示などあればいいかと思います。神楽は広島でもありますが、面ではなくお化粧で男女を区別したり、着ぐるみの狐の地域もあります。その違いも比べてみるのも面白いのではと思います。
117	浜田	40～49	今後も少子高齢化がより一層加速する中で神楽の施設は必ず負の遺産になると思います。31億円も費やす予算があるなら学校の体育館などにエアコンを設置するなど子供達が暮らしやすい環境を作る、またはフリーマーケットなどの催し物など人が集まる企画がいいと思います
118	浜田	40～49	個人的には神楽に対して興味を持ったことはありませんし、必ずしも必要と感じたこともありません。私は神楽が浜田市に経済的利益をもたらし、興行による地域の発展に貢献できているとは全く感じたことはありません。にもかかわらず巨額の費用を投じてまでそれを保存、維持、伝承していくことに疑問を感じています。神楽衣装や用具の作成や補修、公演に係る運搬費用、演目を披露する舞台の維持や警備、安全対策の為のコスト等、係る費用に対しての見返りが充分に見越せているのでしょうか？40数年間浜田市民として過ごしてきましたが、石見神楽による恩恵を感じたことはひとつもありません。石見神楽を完全に否定するつもりもないのですが、もしこの度のような石見神楽の保存、伝承構想を実行するのであれば、税金を使わず有志の方にクラウドファンディングで資金を募るのが良いかと思います。
119	浜田	60～69	伝承は必要だが方法については更なる検討画像必要
120	浜田	30～39	現時点で神楽の衣装作成などを行う施設や三宮神社のような有料で神楽を披露する施設がある中で新たなものを建てる必要があるのか、現在そこで行なっているものとの共存が可能なのか、疑問です。また、建設費用にばかり話題がいつてますが、どの程度の入場者数を見込んでおり、収益はいくらか、維持費等の支出がいくらかといった話が全く聞こえてきません。作ったはいいいけど維持できなかった水の国のようにならないようにしてください。
121	浜田	30～39	石見神楽を地域の宝として大切にしたい気持ちはありますし、これからも残してほしいと思います。一方で資料を拝見する限り、既存の建物で代用・併用できないのか疑問が残りました。まちづくりセンターや石見文化ホールでは難しい理由を知りたいです。最低でも15億円かかるなら、他にも優先すべき課題があると感じました。
122	弥栄	70～79	石見神楽の保存、伝承は必要であるが、新たな箱物の建設について一過性であるが、後の運営費（維持・管理費）に莫大な資金を要する。果して毎年の資金（ふるさと寄付を含めた）が調達できるのか不安である。

No.	地域	年齢	自由記述
123	浜田	50～59	・施設があれば、保存や伝承が出来るとは思わない ・舞は、昔は特別な感じがしたが、今は安売りのイメージがする
124	金城	50～59	一部熱のある方々は、必要性を感じておられるかもしれませんが、神楽にそこまで関心ない人も多いのではないのでしょうか。伝統文化といいながら、近年では、イベント神楽ショーと化しています。トラックにお囃子が乗って移動したり、衣装を着てナマハゲのような状況で街を練り歩き、これで石見神楽の伝統と言われても… 大切な福祉や教育の予算には厳しく、また、既存の箱物の修繕費用も厳しいと言われる中、こういった新しい箱物に大きな予算を充てることに違和感を感じます。それだけの予算があるのなら、もっと建替え、修繕しなければならない施設があるのではないのでしょうか。
125	浜田	40～49	確かに神楽は宝だと思いますが、拠点施設でそれだけのお金が動くな、他に使うべきところがあるのではないかと感じます… 物価も高騰し、生活していただくだけでも苦しい世の中になっているので伝承も大事だが、目の前のことをしっかり考えてほしい…
126	浜田	50～59	70年代から50年間、神楽関連の予算をいくら使った？神楽館は役所のOB受け入れ施設となり、また大学関係者と神楽関係者だけが優遇される。神楽神楽って言うておけば無難だと思っている浜田市。今ある施設を神楽館にするならゆるせる。
127	浜田	50～59	税金の無駄、田舎にありがちな誰も来ない箱物、本当に無駄
128	浜田	60～69	神楽に特化した箱モノは全くの不要。これまでも全国で箱モノだけが立派で採算が合わず、廃墟化なんてニュースがどれだけ流れてきたことか！どうして、未だに箱を建てたがるのかが理解不能です。31億もかけて安易に箱モノは造るべきではない。既存の石見文化ホールを使用すれば良いではないですか！その31億、市民の納めた税金でしょ！もっと有効な使い方は他にきっとあると思います。絶対に反対です！
129	浜田	70～79	各社中の現状を踏まえ、県外への広報（石見神楽の中での浜田の位置づけなど）活動に力を注ぐのが先決ではないかと感じます。未だ全国版まで至っていないのでは無い。ハード面を充実しても将来空洞化する気がします（人口減少、担い手など）
130	浜田	60～69	最初だけで、人は来なくなります。広島県の状況を知らないのですか。（安芸高田市かな？）
131	旭	40～49	既存の施設を活用して拠点施設を作るなら、費用面が下がるのではないかなと思えるが、アクセス等に問題視される。運営費をまかなうだけの収益があがるのだろうか？赤字ならどこからお金を持ってくるのだろうか？と思ってしまう。
132	浜田	30～39	お祭りがある日など小さい子どもが音に驚いて眠れず、朝方まで泣いてしまうことがあります。難しいかと思いますが、音の大きさなどの配慮がありますと嬉しく思います。
133	旭	80以上	必要かもしれないが、市民がその施設に行くのか？と考えます。神楽の好きな人には行きたいと思ってもらえる施設を作って下さい。1回だけで満足するものではなく何度でも来てみたいと思える施設です。お願いします。市長。陸前高田は、地震？津波の施設ではないかと思ひます。京都の引揚記念館、アイドルのSix ToNES STOCK（大阪）なども見学に行って作ってください。
134	浜田	60～69	私たちの生活が苦しいのにお金がかかることはしなくていい。
135	三隅	60～69	石見神楽を継続（維持）するうえで、お金が必要です。そのお金を得る為に、神楽を舞ってお金を稼いで行かなければなりません、この夏の暑さ等で舞っている人は大変です。今以上に市からの援助をする必要が有る。
136	三隅	80以上	石見神楽の発祥地である浜田市の現状を見ると、過疎化が著しい中で神楽の元である神社の存続が危惧されると同時に神楽舞の担い手不足があげられる中で石見の文化継承考える時、拠点造りには理解できるが、既存の建物（石西会館）などの有効活用した財源の有効使用により、市民の理解と後押しが得るものと思う。
137	浜田	20～29	建物を作るなら県産木材を使ってほしい。

No.	地域	年齢	自由記述
138	三隅	60～69	石見人として神楽は生まれた時から身近にあって必要と言うかこれからはなくしてはいけないと感じる。今、年を取り少し遠くなって行く様にも思うが拠点があればぜひ広めたいし足も運びたいと思う。神楽がすたれれば淋しい。ただお金や人材もかかり続けられる為には大変難しい問題ですね。
139	浜田	40～49	石見神楽は浜田市、石見地方にとっては伝承していったり、守っていかなければならないものだと思うが、わざわざ市民のお金を使ったりしてまで、施設を作ったりすることには反対。祭りなどで見るのができたなら十分。
140	浜田	30～39	新しい設備を作るのではなく、今ある施設をリフォームして使用することが、費用の減額にもつながる。減額になった費用で衆知を行うべき。周辺の人々は思った以上に浜田市の事を知らないので、浜田市の情報発信をもっと行うべきである。積極的に企業誘致を行わないと担い手となる人間も増えないと思うし、利便性もないため浜田市へ来ようと思わない。駅から少し離れるだけで明るさがなく、暗いため女性の一人歩きも危険と思う。新しいものを始めるより既存のもので勝負していくべきと思う。
141	浜田	60～69	保存、伝承は必要だと思うが拠点施設を作らずに、地域で伝承する方法を考えることが必要だと思います。みんなの税金なので有効に使って欲しい。
142	浜田	20～29	建物で舞う神楽ではない。神社にて神事としての意味も含めての石見神楽の魅力だと思う。神楽団が自ら経営する意識をもち、利益を確保するようなとりくみをサポートする。浜田の企業とつながって面白い商品を開発する→神楽団が販売する。三宮神社の整備をするなど予算をたててはどうでしょうか
143	浜田	70～79	神楽は浜田の伝統的な文化であり、それを後世に伝承することは大切なことであると思います。それは50以上の神楽団のさらなる育成や、神楽を舞う人や、職人を育成することにより力を入れるべきで、それに関係する人づくりが第一だと思います。31億円ものお金をかけて施設をつくることだけがその振興につながるとは考えられません。31億円が自己資金であれば絶対にこの様な使い方はしないはずで、市民の税金として使うのであればもっと有効な使い方があるはずで。
144	浜田	40～49	常設で、神楽を見れる場があれば、観光の拠点にもなると同時に市民の憩いの場になり得ると思う。市の活性に繋がると思うので是非建設して頂きたいと思います。建設にあたっては、神楽のステージメインでセットやライティングに注力する事が望ましいと思います。
145	浜田	80以上	多額の資金を要しランニングコストのかかる建設は止めた方がよい。「2040年問題」目前にし、真剣に対応策を建て早目早目に具体化する。
146	浜田	10～19	神楽を伝える方法は他にもあると思うし、例えば神楽をする機会を増やしたり様々なやり方があるため、31億円をかけて作る必要はないと思います。この31億円を他のことにあててほしいです。例えば若者をこの町から出さないようにするなど。作るのであれば税金を使わない方法でお願いします。採算はいつ頃とれる見込みですか？とれなかった場合のリスク管理をしっかりとやりましょう。
147	浜田	50～59	31億円のお金を市民のために、もっと違うことに使ってください。箱物はもういりません。
148	浜田	10～19	神楽に興味が無いので拠点施設は必要無いと思います。それ以外にやるべき事があるのではないかと思います。浜田市のお金を大事に使ってください。
149	浜田	50～59	石見神楽関係者が拠点施設建設を望む事について理解はできるが、維持管理費など多額の資金を税金で投入する意味があるのか、一部の人間の希望だけで案を通すべきではない

No.	地域	年齢	自由記述
150	浜田	50～59	・石見神楽を伝承し、色々な形で保存していく事は大変必要な事だと思います。一方、人口が今後減り続ける見通しの中、来訪者を増やすのは地域外の方（観光）が主となるのではと感じます。であるならば、観光客を増やす（石見神楽以外で）事がキーになると思います（分母を増やさないと分子は増えない）最近感じますが、浜田市は石見神楽にしか注力していないと感じます（小学生2名いる親ですが）人口が増える行動や、子供が住みやすくなる行動が感じられない。何かもっと抜本的な改革、攻動をしないと先は真っ暗かな？と感じてしまいます。昨日滋賀県長浜市に行く機会がありました。田んぼが多い地域でしたが、なんか活気がありました。浜田市にはない活気が。
151	浜田	50～59	箱物×。石央ホールでさえ自由に使えていない。2人の美術館もある借りあい、貸し合いが共存。練習場だってあるし使えない箱物を作ってしまったのは終わり。とりかえしがつかない。いい例がゆうひパーク浜田道の駅。館に入ると1Fはせっきくのいい絶景の眺望が無料スペースからしか見えない。また、その道の駅や今までのいろいろな館とタグしてはどうか。収納や展示舞台などは分けた方がよい。収納はただのくさい空間になってしまう。そんな死んだ空間を一等地に作っていいものか？だいたい商業施設に力を入れる、三つ桜跡地と言われる市長さんだからこそ希望を感じ一票を投じた。これでは前市長の踏襲では？益田市のようにもっと外食産業を流動的に入れてほしい。JOYFULもコメダも定着してきて市民が生き生きとそこを使用し、もう待ちが出すぎているのを議員は知っているのだろうか？2号店、3号店が欲しいほどである。市民が日ごろ生き生きのびのび過ごせる街をめざしてほしいものである。そんなに神楽を知ってほしければ県外へ出るべきだ。全国3大和紙があるのに石州和紙だけ知られず、羽田空港にも2紙のみ置かれているのをご存知だろうか？舞う舞台の交流を考えるべき。そして浜田では祭りや道の駅、人の集まる所とタグしなければ人が寄ってこない。
152	浜田	60～69	今回のような施設は、あるといいなとは思いますが、予定されている場所に新しいものを作るのではなく、野原町のフェリーチェ等のある場所の建物を改装するなどされてはと思います。桜酒造のあとは地は、イベントなどで使ってほしいです。
153	浜田	70～79	今まで通りに神社等での活用で良いと思います。
154	浜田	70～79	石央でさえうまく使われているとはいえ箱物ばかりではこれから市が難しいと思う。
155	浜田	80以上	神楽は奉納するものであって、現在のような大蛇が何匹もというショー化は反対であり、良いとは思わない。浜田市発展の起爆剤とはならない。31億円をかけて作ることは絶対に反対です。教育に力を入れてほしい。浜田には文化が何もありません。
156	浜田	70～79	この先の人口減少を考えると新たな施設を建てることは不安が大きい。神楽はこれまでどおり、神社や他の施設などできるところで行えばいいのでは。全国他市町村のこういった施設はうまくいっているか慎重に調べて動いてほしい。
157	浜田	40～49	拠点施設は絶対に不要である。保存や伝承が大切であると思うが、今まで施設がなくとも伝承はされてきた為である。（大事なものは箱物ではなく内容である）浜田市にはそれ以前にやらなければならない考えなくてはいけない事が沢山ある。それを優先するべきだと思う。
158	浜田	60～69	石見神楽を伝承し、観光につなげ、浜田の発展に生かしてほしい
159	浜田	10～19	31億円もかけて作る必要はない。31億円もかけられるなら浜田市民に配ってください。
160	三隅	80以上	私はろうあ者で耳が聞こえません
161	三隅	70～79	石見神楽が浜田だけの宝ととらえた考えでは、先行は暗いと思われる。石見の宝という視点で近隣地域と連携していく必要がある。建物有りきの考え方には全く賛同できない。少子化対策が最優先
162	三隅	70～79	保存、伝承は必要と感じます
163	浜田	10～19	無駄だと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
164	浜田	30～39	伝統を守る方々にはリスペクトを持っていますが、浜田市に住むものとして正直に回答させていただきます。県外出身ですが、神楽は知らなかったし、知っていてもわざわざ浜田に見に来ることはなかったと思う。何度か見たことはあるが、神楽より面白いものが世の中に溢れているなか、わざわざ浜田まで来て神楽を見るというレベルのものではないという個人的感想です。だから、新しく施設を作る必要はまだ時期尚早ではないでしょうか。まずは人の集まるところにこちら側が遠征するなどをしてはいかがでしょうか。エキスポのような舞台はももちろん、県外、世界で単独でも集客できるようになってから作れば反対派もへるのではないのでしょうか。現状、私は大反対です。浜田市は宣伝が苦手に感じます。神楽を使ってその費用を宣伝修行に使用してはいかがでしょうか。もし反対派を押しきって新施設作った場合には、赤字になるような失敗が何年続いたら諦めるのか、次にその施設は何に使えるのかもじっくり考えていただきたい。施設そのものの継承も検討してください。
165	浜田	30～39	31億は流石にやりすぎかな。浜田人でも神楽に関心ない人なんて沢山いると思うのでせめて賛成、反対半々くらいじゃないと絶対に許されないと思う。神楽が好きでそういう人から寄付等で作ればいいのでは？
166	浜田	20～29	よく分かりません
167	浜田	60～69	3000人程度のアンケートは無意味である。神楽で活性化などあり得ない関係者の自己満足、企業のための政策で公費の無駄づかい。市としては廃校利用や団体への補助で充分。人口減少、少子化問題、子育て支援、福祉等市民の生活向上を優先すべき。 ※アンケートは賛成反対とすべき・・・神楽で人は来ない
168	浜田	70～79	学校など、使われていない教室など、空いたスペースを使用する。
169	浜田	30～39	神楽をやっている子供は地元に残って就職したいという人が多く、そういう意味でも神楽は地域振興に役立っていると感じる。拠点施設があること自体は賛成であるが、新設しなくてもお魚センターに併設するなどではできなかったのだろうかと思ふ。その方が大きな観光拠点になってよかったのではないかな。
170	浜田	20～29	石見神楽の継承というのは浜田市として求められていると思うが、一方で費用については浜田に住む人が納得できる形にする必要があると思う（見る人からの費用徴収、ふるさと納税など）。それでも莫大な予算が必要となると思うが、浜田市民が求めている別のことに費用を使う必要がないか検討する側面も必要ではないだろうか。
171	浜田	60～69	31億では、中途半端なものになる。それならば、今あるものを再利用。分散になっても致し方ない。まずは今行っている施策の無駄を省く。学校の統廃合は必須。新規建てるなら、観光客、高齢者、後継者のことを考え、公共交通機関が活用できること駅から徒歩圏内、もしくは他観光施設との隣接（おさかなセンター、アクアス、）駐車場は他施設との共同活用、駅前であれば、ホテルも活用できるようにする。ホールなど作るなら、防災拠点になること、またスポーツイベント（今後の部活動外部委託にも活用できるようにする）にも活用できることも考える。文化センター（調理もできれば防災に役立つ）、青サボ、テナントとして塾、書店、ジムなども考慮。国、県、市、民間すべてと協力し、活用できるものにすべき。もしくは、新校舎を建てる予定地近く。毎日、何らかの活動が行われるような施設でなくては意味がない。人口が激減する中で25年後まで意味があるものなら良いと思う。

No.	地域	年齢	自由記述
172	浜田	40～49	浜田市民全員が神楽を好きだと思わないで欲しい。神楽を好きな市民は好きで良いが、そこまで神楽が好きでもない市民もいることを忘れないで欲しい。伝承することは必要だとは思いますが、新たな建物を建てれば伝承ができるのでしょうか？先日浜田市が若者定住のための意見を募集している記事を見かけました。その中に、拠点施設は新しいものより、フェリーチェの跡地を使えば良いという意見があり、本当にその通りだと思いました。こども美術館も近くにあるので、こども美術館で展示などを行い、舞台はフェリーチェを活用したら良いと思う。フェリーチェには駐車場もあり、現在県大行きのバスがあるので、フェリーチェを拠点にし、そこを終点のバスを出してもらうようにしたら、石見交通の利用者も増え、こども美術館の利用者も増えウィン・ウィンの関係になるのではないのでしょうか。31億もかけて、建物を作ってどれぐらいの収益が見込まれますか？選挙でも市民の中に反対意見があったから、約半数は対立候補に票を投じたのではないですか？保存、伝承は大切なことだと思います。もっと他の方法で行うことは難しいのでしょうか？今一度ご検討お願いいたします。
173	浜田	10～19	石見神楽を守ることは伝統芸能を大切にすることで必要だとは思いますが、それよりも小学校の体育館にエアコンを設置したり、道を整備したりしてほしい。もっと規模を小さくしたら良いと思う。無理をしていると思う。
174	浜田	60～69	石見神楽は浜田市の魅力の一つだと思います。神楽を伝承する事で交流人口を増やし、伝統工芸の石州和紙を保存し、年齢を問わず市民の交流の要の一つになり得ると思います。神楽だけでなく、浜田市の歴史や文化の要となる様な施設になると良いと思います。また、災害や多種のイベントに多目的に利用できればなお良いと思います。誰かのためでなく多くの人の為に、多くの人が楽しめる施設であって欲しいです。施設だけでなく、施設を中心に浜田が元気に楽しく暮らせる街になる様、しっかりした構想の基に熟慮していただく様お願いいたします。
175	浜田	40～49	神楽の保存・伝承は必要だが、施設の新設は不要。市内の既存施設を活用できないか。舞う場所はたくさんあるし、これ以上イベントを増やしても社中が対応できないのではと思う。
176	三隅	70～79	新たな箱物を作るのではなく、既存の建物を利用出来た方が良いと思う。初期費用を押さえる。
177	浜田	70～79	市民全体の人達に役に立つ施設を考えてほしいです。
178	三隅	50～59	行政に関わる必要はないと考えます。他に優先すべきことがあるのではないですか。
179	旭	70～79	わざわざ作る必要はない。今ある建物を利用すれば良い。
180	金城	50～59	神楽を伝承するためにこれまでの歴史などを知ることができる施設の設置は意義があるものと思いますが、それも多額の投資をすることなく既存の施設の活用などで良いと思います。また、舞殿については、毎日のように使用されるほどの活用も見込まれず維持等を考えても新たな設置等はいらないものと思います。
181	金城	70～79	新館オープンは賑やかにステージも輝きますか。数年経つと上演回数も減り色あせたステージが残ります。神楽のみ使用ではなく多目的な神楽館を望みます。浜田に神楽のみではなく他県からの観光客を呼び込む努力が必要だと思います。
182	浜田	80以上	酒アト地で無理をしてつくるのか。もう少し全体でアクアス海浜公園との一体化、あるいは水産市場の利用とか、こせこせ飛地だらけでは将来性ない（公共施設が散在しすぎ）
183	金城	80以上	神楽そのものがワンパターンあまり見に行く人も少ないと思う。これだけの金をかけて作ってさびれて行くのをまつだけの用な気がする
184	浜田	10～19	お金が掛かりすぎるので別のことにお金を掛ける方が良い。
185	浜田	50～59	特になし
186	浜田	30～39	ない
187	旭	70～79	八調子のみのような気がする。基本は六調子であることを忘れず。六調子も保存してほしい。資料館は必要であるが舞殿は不要。ショー化してしまい本来の神楽ではなくなっている。

No.	地域	年齢	自由記述
188	旭	50～59	もともと神楽は神社でまうことが前定です。拠点施設を作ったからと言って舞う人間を無視した物を作っても意味などないと思います。はっきり言って田舎の人間は田んぼ草刈りがあり無視しすぎではないのですか
189	浜田	60～69	中途半端なものにならないよう願います。
190	浜田	30～39	拠点施設を作るのではなく子ども～大人が過ごせる施設を作ってほしい。神楽はお祭りや神社で見るで良いと思います。31億円かけて作る必要はないのではないのでしょうか。
191	浜田	20～29	そもそも観光客が少ない。石見神楽を広めたいなら、観光客を集めたり外部に発信するための環境や設備を整えた方がいいと思う。
192	浜田	40～49	施設ばかり作るのはいかがだと思います。財政がきびしい中お金の使い方を考えるべきではないのでしょうか。又、石見神楽に力を入れすぎです。もっと浜田の若い人が活気を持って生活できるよう全体を見て下さい。
193	浜田	60～69	展示などは市民が日常に訪れ目に触れる機会の多い既存の施設を活用したほうが良いのでは。巨額の収益が見合わなければ負の遺産になる可能性がある。
194	浜田	80以上	大阪万博石見神楽公演のように、市内50もの神楽団体が一同に大蛇を舞う姿を浜田でも見たいです。
195	浜田	20～29	施設は不要と思います。お金は他に使うべきものがあると思います。神楽は神社で観るものです。伝承施設は市役所のスペースを使えば良いのでは。
196	浜田	50～59	そもそも一芸能文化にすぎない石見神楽に対して31億円もの巨費を投じることを真剣に議論している現状に異常性を感じる。このような施設は一部の神楽愛好家と建設業界の利権が具現化するものにすぎず、神楽に興味の無い市民や建設業界以外の労働者からすれば単なる税金の無駄遣いに過ぎない。所謂箱物を作り、運営することが長期的に見れば多くの負債を生み出している現状を市長をはじめ、市議会議員が知らないわけではあるまい。3000人もの市民にアンケートを取る現状に対しても、市長や議会の優柔不断さを類推してしまう。浜田市内の石見神楽の歴史は明治以降を起源としており、歴史性は浅い。神楽の歴史ならば江津市桜江町の大元神楽のほうが室町時代を起源としている上、国の重要無形文化財に指定されていることから、歴史的価値は浜田市が説明する石見神楽よりも上である。また、神楽の歴史的価値を中心として考察するのであれば、大元神楽のほうが浜田市が理想とする「5つの機能と活用の方向」に相応しく、文化としての価値も大元神楽のほうが高い。浜田市は石見神楽を「日本遺産」の構成文化財であることを保存及び伝承拠点を作る上での根拠としていると資料から読み取れるが、そもそも「日本遺産」は地域の魅力を発信するためのものである。そして、その構成要素は祭りや産業、食文化等の地域形而上下を問わないものであり、石見神楽はその一構成要素にすぎない。日本遺産の構成要素に過ぎない石見神楽だけになぜ投資をするのか。他の産業や食文化、景観保全、教育環境等への投資を先送りにするだけの明確な理由が市民に対して説明が必要である。神楽の歴史から考察した場合に歴史性が浅い上に派生的要素が多く、文化的価値に乏しい石見神楽に対して、市民に「誇り」を持たせようという考え方も非常に浅はかである。資料に「文化財指定に向けた取組」とあるが、県や浜田市レベルの文化財指定にしか当たらない神楽や台本、技術は保存する価値がないと考える。まず、浜田市が「歴史的価値がある」と考えるこれらのものが、きちんと国から「文化財」として認定されるように対応する必要がある。

No.	地域	年齢	自由記述
			その後での「拠点施設」の建設についての意見が出てくるのであれば、まだ筋道は通っているが、現状では「拠点施設」を作ってから、文化財の認定を目指すという「後付け」感が非常に強い。資料に浜田市は石見神楽を作り出したまちとして、石見神楽が伝承されている各地域の役割を担うことが期待されているとあるが、浜田市民全体の中で、何パーセントの人が「期待している」のかということが明確ではない。この資料を作成した企業は何を根拠にこのような内容を資料に記載したのかを明確にする必要がある。こういった芸能伝承は、それに関わる人々がまず中心となっていくべきである。市が率先して行うべきものではない。これだけの予算があるのであれば、小学校や中学校の教室や体育館に冷房設備を導入するほうが先ではないか。文化の継承よりも、次世代を担う若者を市として大切にしているということを実感できる街づくりをすることのほうが遥かに重要である。浜田市は人材育成（教育）分野に対する投資が非常に少ない。全てではないが、大学進学を契機に県外へ出てそのまま就職という若者が増加しているのはそれが原因ではないか。神楽を学ぶために子供達が「拠点施設」に行って説明や探究的活動を行うことよりも、夏場は涼しい環境の中で、冬場は暖かい環境の中で学べることのほうがよほど大切である。「拠点施設」は涼しいが、学校は暑いという現状が生まれるとすれば、冗談以下である。これからの行政は「発展」よりもいかに「定常」していくかのほうが重要である。限りある資源や財源を市民の最大幸福のために生かすべきであり、このような特定の団体や組織に利するようなことは厳に慎むべきである。石見神楽のような「歴史の浅い」芸能を過度に重視し、実態にそぐわない評価することは大いに問題である。このような施設建設には当然反対するものである。
197	浜田	40～49	新市長になり、方針転換でしょうか？神楽関連施設はもとより、今からの時代、公共施設は要りません。新市長が、形だけを変えて、思いつきのような公共施設整備を進めないことを祈っています。職員さんにお伝えしても、どうしようも出来ないのでしょうかね。また、神楽は民間伝承の文化であり、柔軟に姿を変えることに意味があったと思います。時代に応じて何かが失われていくのも文化です。行政が税金で生命維持しなければ続かないなら、そこまでと諦めてください。文化にパトロンは必要といった声もあるでしょうが、行政の優先順位としては低いのではありませんか？もっと生活に密着した、地味だけど喜ばれる仕事をしませんか？
198	旭	50～59	伝統文化を存続、継承していくことに異議を唱えるつもりはないが、利用頻度が少なく、集客ままならない施設にばく大な費用を投じることには賛成しかねる。石見神楽を集客のネタとするなら、拠点を作ることの前に浜田市内の経済の活性化（チェーン店の導入、大型量販店、海洋リゾート等の誘致）に力を入れ、そこに神楽という伝統文化を織り交ぜるといったいわば「町おこし」「都市開発」に予算を投じるべきでは？
199	浜田	80以上	一時的には客が集まるかも知れないが、莫大な費用かけて箱物をつくるより既存の建物を利用（石中央文化会館等）
200	浜田	60～69	浜田市の財政や市民の負担にならない事で、先にやる事があるのでは
201	浜田	60～69	石見神楽がショー化している。本来は神社で舞うべき物と考える。今一度石見神楽の原点とは何か見つめ直してもらいたい。
202	浜田	70～79	浜田で自慢できる事は、昔なら水産業があったと云えるが、現在では神楽ぐらいのものである。前市長が提唱していた様に、場所も三桜跡地の様に好立地であるべき。辺りな所では意味がない。
203	金城	80以上	石見神楽の拠点施設を浜田市がつくることについては不要とは思いますが、市民の中には必要と思う方がいるのであれば、市がつくるのではなく島根県につくってもらい、管理等も県に行ってもらうのであれば可とします。理由：石見神楽であって、浜田市神楽でないことから、県主体で行ってもらうのがベストである。

No.	地域	年齢	自由記述
204	金城	60～69	神楽ができた経緯。はじめた頃の衣裳・神楽の台本など、記憶だけでなく記録で残していく必要性はあると思います。神楽は好きだけでは舞えません。体力もとても必要ですので若い人に伝承していくのは良い事だと思いますが、若い人が少なくなっていく田舎にとっての課題だと思っています。余談ですが、我家には古い神楽の台本がありました（地元の神楽社中に寄贈しました）。現在神楽をしていない方の家にもあるかもしれません。声かけをされてみられたらどうでしょうか？同じ演目でも地区によって違いがあります。台本にはその辺のの事が書いてあるのではと思っています。
205	旭	20～29	特にありません
206	旭	60～69	各地域で伝承し、拠点施設は不要と思います。お金がかかりすぎると思います。
207	浜田	70～79	小さい頃からお宮の祭りで神楽を見て育ちました。大人になってからは、忙しくてほとんど見る事はありません。神楽の「おはやし」を聞くと小さい頃の事を思い出してなつかしく感じます。神楽って古くから長い歴史の中の舞台でみるのに魅力なのではないでしょうか？
208	浜田	30～39	ウチには小さい子供がおりますが、神楽が大好きです。しかし、神社や祭りの神楽を見に行くだけでなく、もっと道具や衣装に触れる機会を与えてあげたいと思っています。稀に社中の方が神楽道具作り体験などを開催していますが、先着数組で体験もできないことで残念がったりもしています。また、県外の身内が観光として浜田を訪れた際、神楽を見たり、何か体験をしたりする機会に恵まれませんでした。（リサーチ不足があればすみません）先の拠点の話につながりますが、車で訪れる観光客や浜田市に住むこれからの世代がもっと「いつでも」神楽を見て、触って、体験できる場所が必要だと感じます。
209	金城	70～79	最近での大舞台での神楽は昔の神事でなく見せる神楽になっていて少々違和感があります。
210	旭	60～69	建物の建設費に莫大なお金をかけるよりは、各地区にいろいろな活動（神楽も含め）に使えるよう助成金として配布した方がいいと思います。
211	弥栄	10～19	上記の施設をつくってもそれだけを見に人が集まるのでしょうか。つくる場所はどこですか
212	浜田	60～69	伝統継承と石見地区の宝を消さない。
213	浜田	60～69	特になし
214	三隅	70～79	浜田市の宝で有る事は間違いないです。素晴らしいです。が拠点が無くても伝承は可能だと思います。
215	三隅	70～79	造るのであれば施設として多くの人が身近に感じ、いいなまた行きたいなと思う施設にしてほしい。駐車場も広くしてほしい。郷土資料館がひどすぎるので早めにこの施設も整備してほしい。
216	三隅	70～79	農業や漁業が衰退してる現状の方の対策の方にもっと目を向けるべきだと思います。農業、漁業が栄えてこそその神楽と思います。
217	三隅	10～19	子供神楽も、もっと舞う場所やイベントがほしい。
218	金城	30～39	前市長も神楽の件で税金を出す様な話があったが、人口減で生活が苦しい家庭や子供を産みたいのに産めない状況を全く分かっていない。伝統は大切だが今のこの世の中の状況を理解しているとは全く思わない。浜田市内は物を建てる事が多いが無駄に終わっている。いいかげん、前市長の失態を学んで浜田市が住み良い町にしてほしい。神楽の施設なんて造っている場合ではないことを分かってほしい。無駄な物は造らないでほしい。
219	金城	70～79	石見神楽ばかり言っているが大金を使って利益が出るのか、箱物ばかり作ってそのあとどうする。赤字になれば町民が負担しなくては行けなくなる。それよりも今人口が少なくなっているその方に使うべきではないか。箱物の時代終わりにしてほしい。もっと農業に力を入れるべきではないか。
220	三隅	60～69	県外の人々が来場して感じを求める施設にしてほしい。県外にアピールして一定の人を毎日はいれるような施設にしてほしい。

No.	地域	年齢	自由記述
221	浜田	60～69	拠点施設を作ってもうまく活用されずもったいないと思う。なんでも最初はものめずらしく人が集まると思うがそれがつづかないと思う。今あるものを使って工夫していくべきだと思う。
222	浜田	80以上	私は出雲で生まれ主人の実家石見にとつぎ初めて神楽をみて感げきました。毎年まつりのかぐらは終わるまで朝まで見ています。ぜひ伝承し保存は大切なことです。
223	浜田	50～59	場所については、議論されている旧三桜酒造跡地が最適と思います。浜田駅からも近く、又、宿泊客の方達もホテルから近いし、車を駐車できる場所もたくさんあるように思います。施設については、建築費を抑えるなら、広島県安芸高田市にある神楽ドーム的な造りはどうでしょうか？空調は必要不可欠ですよね。1年365日、神楽をするわけでもないの、こういう考え方もありかなと思います。石見神楽の街浜田を、もっともっと多くの方に知ってもらって、観光に訪れてもらいたいものです。
224	浜田	50～59	拠点施設をつくることには大いに賛成。しかし一からの建設には反対です。使われていない既存の建物を利用、改装することで対応はできないのでしょうか？建設物資高騰の中、さらなる費用がかかる可能性もありそうです。
225	三隅	70～79	とても良い事とは思いますが、市民の寄付とか負担になるような事がなければ、賛成です。
226	三隅	70～79	浜田の名所は何だろう？中々観光で訪れる場所ってあるのかと前々から思っていました。人口減少、高齢化とマイナス面からスタートすると何も出来ません。大阪万博で神楽を見ましたが、感動と島根の神楽に対し誇りを持ちました。神楽は浜田の宝、皆で浜田を盛り上げていきましょう。
227	三隅	60～69	一年に一回は運営にかかる資料や実施状況の報告をしてほしい。
228	金城	60～69	神楽保存は必要と思うが、31億円もかけてする必要はないと思う。もっと他県から人を集める総合的に道の駅的な（特産品、野菜、食事、定期的な神楽披露）総合的に考えてはどうだろうか。単独で神楽施設を作ってもお客は来ないと思う。大切な税金を無駄に使わないでほしい。
229	浜田	70～79	神楽は浜田市にとってかず少ない観光資源の一つであり、中途半端な施設でなく、用具の製作、舞殿、観客席、土産物、食事処などそなえた複合施設を考えるべき。度肝を抜くような施設。
230	金城	60～69	類似施設等が現在も盛況であるとは思えない。二の舞になると思います。幼いころからの神楽への思い込みの熱量は他者とは違うと思います。石見人の自己満足のために支払う約31億のお金は必要ではないと考えます。
231	浜田	40～49	31億円、とても大きなお金です。神楽も大切ですが市民が幸せを感じられることに使用してほしいです。
232	浜田	70～79	拠点施設を作るとしても経費がかかりすぎる。古い建物をリフォーム、廃校になった施設、お寺等活用してはどうか？まずは市民の関心を持ってもらうのに石見神楽登場人物のキャラクターがいても良いと思う。
233	浜田	60～69	いらんもんを作るな。
234	浜田	50～59	本来なら神楽は神社で見たいですが、夏は暑すぎたり雨に影響されたりするので一つ大きな拠点はあってもいいと思う。が、維持費や利用料、入場料が高くなり、社中の方や神楽を気楽に楽しみたい人が利用しにくくならないようにしてほしい。（市の施設ではないが）おさかな市場みたいに地元の方が集まらないようにしてはだめだと思う。どこか既存の施設を改修するのが一番いいとは思いますが。
235	三隅	80以上	施設を作るのもよいかも知れないが、もっと基本を身につけ、しっかりした舞い方が出来ることが必要だ。お客さんが唯よこご事を目的に、はでな舞い方をする団体があるが、それは本来の姿にそむくものだ。品のある舞が求められる。文化財の指定も現役の人を対象でないため。過去に指定されていつまでも指定とはおかしい。
236	弥栄	80以上	石見神楽の口上は昔の言葉なので、回数見ていない人や子供達には何を言ってるのかわかりやすく知らせる方法がないものかと思う。高校（学校）内にクラブがあると知り、うれしく思った。

No.	地域	年齢	自由記述
237	浜田	60～69	新しい施設を建設するよりも他の施設、浜田資料館、浜田城資料館などと統合して、複合型として運営を行ってはどうか？
238	浜田	50～59	場所の有無よりも石見神楽をSNS等で積極的に発信し、海外の人からも興味を持たれ浜田へ来訪してもらうなどしてバズらせたら地元住民も意識が前向きになるかと思います。
239	浜田	60～69	施設は必要かもしれませんが市職員の再就職先になったりハコモノ化するだけなら心配です。神様にささげるおどりという原点は忘れないでほしい。
240	浜田	80以上	建設資金が多額のため、この資金の準備は出来ているのか？又、その目算はいかに？もっと計画性を呈示されれば市民は賛同するのではと思います。
241	浜田	30～39	不要だと思います。税金の無駄遣いはやめて下さい。神楽は好きです。たくさんの人に魅力を伝えることは大切なことだと思いますが、拠点施設を作ることが他県の方々へ魅力を伝える適切な方法とは到底思えません。舞う場所も地域の神社で充分です。「こういった施設は必要だと思わない」と知り合いの社中の方もおっしゃってました。どうかものと浜田市民に寄り添った施設作りをお願いします。浜田市を嫌いになりたくありません、
242	三隅	70～79	運営費維持費は？市民の税金でまかなうとなると問題も？
243	浜田	70～79	建物を作らなくても各地区に神社でいままでされていたので、いいと思う。人口も少なくなり遠くから足を運ぶことは望めないと思う。建てる前、市民の声をしっかり聞いて検討していただきたい！
244	浜田	80以上	金がかかりすぎ
245	浜田	30～39	○新しく施設を作るのではなく、もともと社中さんが神楽を披露したり日ごろ練習のために使ったりしている神社や公民館などの設備の改善をする○大きなお祭りがあるときは、舞台のそばに神楽の展示ブースを作る ○各社中さんたちに支援金を送る
246	浜田	50～59	拠点施設については今現在、三宮神社にて行っている夜神楽で十分だと思います。建設費と維持費のことを考えると浜田市の財政だけでは10数年後には負の遺産になりかねません。五穀豊穡などの神事の一つとしてある石見神楽ですので、時期というものの、その町の文化として大切にしていきたいと思います。仮に全国の皆様に知ってほしいというのであれば、浜田市から全国へ訪問して知って頂くことはできないのでしょうか？たまたま私の親族が東京社中におります。東京都内で色々な場所に呼ばれる事があるようで、観に来て頂いた方よりご好評を頂いているようです。自宅にシェフを呼んでお料理を作ってもらうように、石見神楽も全国各地に呼ばれて公演できるようなものを考えてみてはいかがでしょうか？もし浜田市へ神楽を観に来てもらえるように観光客誘致を目指すなら三宮神社の公演時間帯を増やしたり、また浜田市の食材を使用したお料理などとセットで石見神楽公演をするなど、考えれることはあると思います。
247	浜田	50～59	石見神楽だけにとどまらず「どんちっちぶらんど」あじ、のどぐろ、カレイもひもづけて浜田の魅力を多方面からもつなげていったほうが良い。神楽の魅力はやはり「見る」から始まるので、ストーリー性が分かればさらに面白味が増すので、外県での公演も強化して浜田に来てブランド魚（どんちっち）も知ってほしい。ネットでブランド魚の中に神楽のパンフレット、公演割引チケットなど入れて誘致してみても・・・
248	浜田	80以上	神楽の保存・伝承は社中の関係者がやっていくもので市民にそれを強制するものではないと思う。31億円の税金の無駄遣いである。つくるなら寄付等で関係者、協力者ですることだと思う。維持管理費将来の修繕費等もかかる、負の遺産を残すことになると思う。
249	旭	70～79	神楽殿とかはすでに旭町に出来ています。同じ市内なので新しい建物を作るのではなく今ある建物を利用して神楽をして市内の皆に見て広めることも大切ではないですか。市もお金がないのに新しい物を作るのだけが発展だとは思いません。

No.	地域	年齢	自由記述
250	三隅	30～39	そのようなものにお金をかけるのであれば、子育てや老人ホーム等もっと沢山お金をかけないといけない部分があると考えます。個人的に、石見神楽のみにそんな大金をかける必要はないのではないかと、思います。
251	浜田	50～59	浜田市の伝統文化かもしれませんが、そんなに見たいとは思わない。既存の公民館や体育館をもっと活用すればよいと思います。
252	旭	60～69	子供は幼少期には神楽に夢中になる時期が必ずあると思います。我が家の子供もそうでした。でもいつの間にかその興味もうすれていったように思います。その興味をうすれないようにするてだてがあれば良いなと思います。子供が神楽をすれば親も一生懸命になるので子供神楽をすすめる。
253	浜田	70～79	旅行業者にプレゼンテーションをして旅行日程に入れてもらう。グッズを作って販売する。
254	金城	40～49	建設費が23億もかかるとは思わない。江津市役所が建設費23億ぐらいだったと思うのですが、そんなに立派な物があるんだろうか？5つの機能とありますが調査研究、教育など建物内には不用だと思います。神楽殿メインで作るのであれば、江津の舞の座のよう簡易的でもいいのではないのでしょうか？多目的に使うのであれば安芸高田の神楽ドームみたいにすると神楽以外でも使用出来ると思います。神楽伝承施設に反対の方もおられますが施設を反対してるのではなく建設費・運営費の高さもあると思います。お盆の時期は帰省の方や観光客で市内ホテルは一杯と聞きます。石見神楽を見たいと言う方もおられます。アクセスも良く手軽に行ける立地なので是非神楽伝承施設(神楽殿)が出来ること楽しみにしています。石見神楽は「浜田の宝」ですから
255	浜田	40～49	当人たちの好きなように神社で奉納して滅べばいい。寝たきり管まみれで介護されて生きながらえるくらいなら。保存というなら、それまでの健全な状態をきっちり記録すればいい。
256	金城	70～79	私は関西から金城町に来て55年、それまでは神楽の事は何も知らなかった。でも、お祭りで見るととても素晴らしいと思いました。今からはこの素晴らしい神楽を若い方に、石見神楽の拠点施設でしっかり神楽を教えて次世代につなげてもらいたいです。
257	金城	70～79	初期費用と維持費用が気になる。既存施設を活かし、改修、活用するほうが良いのではないかと？三宮神社とかで舞うほうが神楽らしくて味があるような気がする。舞う人を育成するには、市内と県外で舞う場を増やす方向でかんがえたほうが良いと思う。
258	旭	70～79	神楽施設を建設することはさいしょはオープン効果で集客できるが、それを維持して運営していくには神楽を舞う若い人の育成が必要になり、今の現状では困難ではないか。それに伴って段々とさびれて行くような気がする。
259	浜田	30～39	昔から浜田市が石見神楽を推してるが、それが浜田市の発展、活性化に明確に付与している確証も具体的なデータも全く無い。石見神楽では浜田市の活性化は不可能なのは紛れもない事実。にも関わらず神楽殿の建設など愚の骨頂。もし神楽殿を造り、データとして浜田市の活性化に貢献出来なければ、賛成派の議員はどう責任を取るのか？作ってみなければ未来は分からないのであれば、失敗した際には是非賛成派の議員は責任をとって議員辞職していただきたい。責任を取れるのであればどうぞ作って下さい。神楽よりも前に浜田市は守るべき物が沢山あるだろう。
260	浜田	10～19	ないです

No.	地域	年齢	自由記述
261	浜田	20～29	石見神楽を後世に残すために施設を作るのは確かに重要だと思います。自分は県外の出身ですので、少し遠いところから浜田市の方々を見てきました。皆さんお年寄りから小さな子どもたちまで本当に神楽が大好きなんだろうと感じています。確かに施設を作り多くの人に見てもらうことで、興味をひき、神楽に関わる人口がふえるかもしれません。しかし、その施設の建設費用や運営費用を市や自治体が負担すると言うのであればもっと他にもすべきことがあると考えます。そもそも浜田市は人口が減って高齢化が進んでいる場所、つまりこれから人口が減ることが予想される場所と言えますが、どれだけ神楽への関心を引こうとも人がいなくなってしまうのは元も子もありません。外から人がやってくる、浜田で子育てをしたいと思わせる、そういったことにまずはお金をかけてはいかがでしょうか。あくまで自分含め周りの同年代からの意見ですが、遊ぶところが無さすぎます。休日浜田から広島や出雲に遊びに行くにしても時間も費用もかかるため、ならばそちらに移住しようという考えになります。どうすれば人口が増えるか、それは若い人の目線に立ってもらわねば分らないと思います。神楽の保護は賛成ですが、まずは浜田市の人口をどう増やすかにお金を使ってください。よろしくお願いします。
262	浜田	30～39	伝統承継は必要だと思うがお金をかけずにやって欲しい。拠点施設は不要と考える。もっと他にお金を使うところがあると考えます。子供達に神楽を見せることは大切だと思います。その中でやりたいと子供達が思うような企画はもちろん大切だと思う。ただ、結局拠点施設を作る等の話が全然進まず高い給料だけもらっている議員にまでこのアンケートが届けばいいなと思います。話だけして、結論に至らず、そのまま任期を満了して、給与だけもらってというのは私たち市民をバカにしているのかとも思います。
263	浜田	70～79	石見神楽を作り出した町としての誇りはありますが、神楽団も多く、また神楽をやっている子供達も育っています。しかし、近隣の益田市の方が担い手も継承者も多く、現代風にアレンジする企画者も多いため、現在の浜田市では、益田市以上の観光客は見込めないと考えます。何と云っても、神楽は民衆の文化であるので、神社やお祭りで楽しむのが最もふさわしいと感じています。三宮神社では皆さんが集って楽しんでおられますが、それこそ神楽の原点ではないのでしょうか。それ以外で楽しむならば、お魚センターやアクアスなどに屋根付きの舞台を作ってイベントをすれば良いのではないのでしょうか。検討委員会で拠点施設を複合施設とはしないという事ですが、新しい拠点施設を作るのは市民として大反対です。大金をかけて作ったところで、広島の安芸高田市の神楽の村のような状態に陥ると確信します。(郷土資料館の事も宙ぶらりんですが)物品や資料の保存、歴史などは、美術館の中か、そんなに経済的に余裕があれば、美術館のそばに郷土資料館を建ててその中に展示した方が良く考えます。また、市が神楽殿のようなものをどうしても建設したいなら、複合施設として、一階に舞台と客席のみ作れば良いと思います。(ただ、毎日神楽をするわけでもないので採算が取れないと思います)ここからは一市民としての提案で、希望とお願いを書かせていただきます。浜田市には石中央文化ホールがありますが、小ホールは100人ぐらいしか入らず、会議室並で音楽などの演奏には不向きですし、かといって、200名から300名の座席のあるホールもありません。合唱したり合奏したり、気軽に練習したり、市民が発表したりする場が欲しいと以前から思っていますが、なかなか他の市のようにいかないのが現状です。他の文化施設との複合施設にしないとの文言がありましたが、市民の皆が必要とするのは、神楽だけではありません。小規模の建物でも、一階に神楽舞台、2階にその他の発表の場となる舞台と座席があるなら、また駐車場も完備しているなら、みんなが利用できる文化施設になるのではないのでしょうか。この機会をいただいて是非お考えいただきたくよろしく願いいたします。

No.	地域	年齢	自由記述
264	浜田	50～59	作るからには、それを維持していくだけの費用は必至、浜田へのインバウンド誘致など、合わせて観光業への力を入れる必要があると思う。日本の地方の魅力として誇れると思うので、市民みんなで神楽をもち立てることと、外からの人々へ対するもてなしができる風土を作れたらよいと思う。
265	浜田	50～59	ダンスが授業でも導入され踊り全般の浸透と普及が見込まれ、実演体験という可能性も視野に入れた神楽は観光誘致に貢献し得る。神楽の体験ツアー（例えば故郷納税のサービスに取り入れる等）などに力を入れて行くと良いように思う。浜田の神楽の特色を売りにし、海産物等の名産も堪能出来るような神楽の体験場兼博物館兼観覧席を設けた演芸場一体化した拠点施設の新設は有意ではないか。一方、町内会で神楽をやるのは良いが会計監査報告をしない町内会があることは前近代的と言わざるを得ない。それと別の問題になるが神楽による観光での地域活性化を考えるなら接客態度を根本から改善していかないとリピーターは絶対に来ません。自分中心の上から目線の接客をされる観光客と世界一質の低い接客サービスを学んで帰る学生が不憫でなりません。冷淡な東京の方が数段マシです。浜田の観光上の最大の問題は上から目線の偉そうな接客サービスです。もっとも愛想の良い方もいるので老舗の何とか旅館の女将さんから学んだほうがいいです。
266	浜田	50～59	神楽関係者が話し合えば施設が必要との結論になるのは必然ではないか。浜田市として本当に施設が必要なのか、市税に頼らず維持管理がやっていけるのか検討するべき。同じ施設に歴史資料館と合わせれば相乗効果が期待できるのでは。人口減少対策か先だと思います。浜田市の負の遺産にならない事を願います。
267	浜田	40～49	石見神楽を守り、次の世代へ繋いでいくことには賛成です。しかし、それを理由に何十億円もの費用をかけて施設を建設し、さらに毎年何千万円もの維持費を負担し続けることには反対です。大切なのは「施設を残すこと」ではなく、「神楽そのものを未来に残すこと」ではないでしょうか。社中への支援や後継者育成、子どもたちが神楽に触れる機会を増やすなど、より直接的に保存・伝承につながる方法に予算を使うことも含め、もう一度考える必要があると思います。神楽が本当に好きなのであれば、どこでも有料で見に来るだろうし石王文化ホールでやればよいと思います。広めたいのであれば今のように祭りなどで舞ってファンを増やしていけばよいと思います。しかも、土地が少ない浜田駅前に作ろうとしているのも大反対です。
268	浜田	40～49	石見神楽の保存、伝承は必要なことであるが、新たに施設を建設することは不要。お金の無駄遣い。
269	浜田	30～39	石見神楽の伝承は大切であるが、拠点施設を新たに整備する必要性は感じない
270	浜田	60～69	石見神楽の保存・伝承にはその要となる拠点を整備することはとても重要な課題と承知しますが、同時にその拠点や浜田がこの構想の先に目指すべきゴール像が不鮮明、拠点を作ること自体がゴールになっているような印象を受けます。出雲や温泉津から津和野や萩を通り過ぎる観光客や泳いだり水族館を見て日帰りする人たちがだったりと呼び込んだり留めたり、あるいは比類なき素晴らしい伝承文化に触れたいと考えるニーズの掘り起こしを観光業や周辺の宿泊施設等の具体的なアイデアやニーズと結びつけて、どういった青写真を描いていくのか、などなど、拠点整備の先にある姿を議論検討することによってこそ、本来目指すべき拠点の具体的な姿が炙り出せるのではないかと思います。浜田の明るい未来のため、より良い拠点が築かれることを祈念しております。是非頑張ってください。
271	浜田	20～29	石見神楽の保全・伝承は必要だと思いますが、拠点施設については建設費や維持費を投資するほどの費用対効果があるのかどうか疑問に感じます。担い手が減っている中で新たな建物を建てるのは、単に次世代への仕事を増やしているのではと思いました。

No.	地域	年齢	自由記述
272	浜田	60～69	石見神楽の保存、伝承、公開、魅力の発信は必要です。今回の拠点施設整備は、そのためにとても有効と考えます。しかし施設を何処にどう整備するかだけの視点でなく、浜田市全体の発展に繋げる視点を持つことも必要だと思います。施設整備に予算がかかることは承知ですが、より有効なものとするために拠点整備のみで無く、街の発展に繋がる視点が必要です。人の流れや、使い易さ、商業的発展、他市からの人的交流など、産官学の協同の元に進められることはどうですか。施設整備をきっかけに将来の浜田市50年構想をワクワクしながら計画推進されることを望みます。
273	浜田	30～39	県外から数年前に浜田に引っ越してきました。もともと私の地元には神楽のようなものはなく浜田といえば神楽!!というものがあって羨ましいなと感じます◆◦
274	金城	40～49	私は県外出身者です。初めて神楽を見た時の感動は忘れられません。浜田市に住んでいる人への魅力をもっと伝えてほしいです。特に子供達に素晴らしさを知ってほしいです。各小学校のクラブ活動や中学校・高校の部活があってもいいんじゃないかと思います。
275	浜田	60～69	専用施設の建設には多額の費用、維持するための費用がかかる。いろんな意味で時期尚早だと思う。箱ものより、歴史の理解や魅力発信に努めることが先のような気がする。箱もの建設は、浜田市全体の大切な資料保存も合わせて考えたほうがよい。必要性から言うと郷土資料館はあまりにも古く、小さくて、そっちのほうが先ではないかと思うくらい。でも、それも単独の施設の建て替えまでは要らないかなと思う。まずは、浜田城資料館や子ども美術館なども活用しながら、保存や魅力発信。神楽の歴史を学んだり、各社中の歴史や特徴などを知る機会を作り、理解を得る。見る、見せるだけのだけの神楽ではないことや支える人々、一生懸命に伝統を守るために奮闘している人を知ってもらいたいと思う。そのために、市の施設を活用しながらあちこちで学習する機会を作ることが、施設建設への理解につながるのではないかと考える。
276	浜田	50～59	31億円があれば、教育と医療に回してください。第2中学校、第1中学校が崩れそうです。県の施設ですが浜田高校が汚くて、トイレが古くて、生徒たちが毎日不快的な生活を送っています。県立大の学生はのほとんどはバイトで生活費を稼いで、浜田を楽しむ時間・お金・交通費はないです。年配の方は医療費・介護費をくるしんでいます。市内の産婦人科は1カ所のみになって、待つ時間がとても長いです。石見神楽のため公民館、岩王文化ホールなどで十分な施設があります。新しい施設を作るとは強く反対します。周りの人も同じ意見です。住民税を大切に使用してください。
277	三隅	50～59	多くの市民が拠点施設について必要性を感じていないなか巨額の費用、年間維持運営費をかけて浜田市長や市議が構想している事に未だ納得がいきません。いずれ市の負債になるのは火を見るより明らか。市民の血税をムダな箱物に使って欲しくないです。何故もっと市民に寄り添った行政が出来ないのでしょうか。非常に憤りを感じます。
278	浜田	40～49	伝承とは言う観念から、小学校の時に学ぶ機会がある事とまた、成長した中学校の2回に分けて学ぶ機会があれば良いと思います。浜田市の伝統ならば教育課程で皆んなが学ぶべき事だと思います。市民の子供が誰でも学んで知識があつてこそ伝承と浜田市の宝だと思います。好き嫌いはありますが、子供の時に学んだ事はある程度、記憶として残るのではないのでしょうか。県外とたびだったとしても浜田市の伝統文化と言えるのではないのでしょうか？私は学んではないですが、神楽の音を聞いて、今でも子供時代のわくわくはあります。しかし、神楽の歴史はほとんど無知です。ぜひ、伝統、伝承としても記憶に残る学びの時間があり、好き嫌い関係なく子供全員にあれば素晴らしい事だと思います。このような市民アンケートがあるならば、アンケート後、市民全員にわかりやすいアンケート発表と取組に説明を求めます。素晴らしい浜田市になる様頑張ってください。

No.	地域	年齢	自由記述
279	三隅	60～69	神楽舞に特化した施設は駄目です。どこにも無い施設を造る。薪能で神楽舞をする。丘の庭を造ってその中に能舞台を造る。観光バスが数台駐車出来る場所で周りには長屋を作って各店舗(土産物屋、食事処として各種類店)に入っていただき。観光客に市にお金を落として頂く。このような施設なら賛成です。
280	浜田	30～39	浜田市にとって石見神楽が大切なこと、後継者や職人を伝えていくことは理解できるが、拠点施設整備までする必要性を感じない。第一のターゲットは浜田市民とし、石見神楽に誇りを持つことで…とあったが、よくわからない。個人的には神楽は祭りやイベント等でやっていれば見るけど、わざわざ改まって見に行くという感覚がない。
281	浜田	40～49	石見神楽も地域の経済が良くてこそ発展できると思っています。現在地域のイベントスペースは空調のないところが多く夏に屋内のイベントができません、地域の商業の発展の為には多目的なスペースが必要だと思います。神楽の拠点としての機能を持ちつつ様々な用途に対応できる施設を希望します。
282	浜田	30～39	新たな拠点を作るのは無駄でしかない。維持費もかかる。それより人々が集うイベントやスペースにお金をかけた方がいい。
283	浜田	50～59	今更なる物価高になっているこの時、31億？必要なのか？子供手当が充実する中、更に子供手当ををする。意味があるのか？衆議院議員参議院議員と給料とボーナスの削減。これが出来てから考えてください。31億？誰が払う？の
284	浜田	50～59	神楽だけのことでなく市全体で将来を考えれば良いのにと思います。演じられる機会を市がもっとバックアップしてあげれば知名度や披露する回数も増えるし、建物ができたとしても興味がない人は足を運ばない気がします。展示などは既存の施設など有効使用したりしてお金をかけるなら育成や職人さんの維持の方が大切だと思います。建物ありきは違うし神楽をやっていない人には理解しがたいです。
285	浜田	70～79	できるだけ早めに建ててほしい
286	金城	60～69	箱物ばかり作るのではなく現在あるものを活用し、若い人達に負担がかからないようにしたら良いと思う。
287	三隅	80以上	箱物を立てても、維持費が中々大変だと思います。
288	浜田	60～69	拠点施設を作らなくても浜田石央文化ホールで上演したり今までの様にいろんなイベント会場で上演するだけで充分石見神楽を広めていけると思うのでがんばってほしいです。
289	浜田	50～59	神楽というのは全国的にも様々な形がありますが、石見神楽は演目、演者、衣裳、お面など、どれをとってもレベルの高い特別なもののように感じます。予算の問題はあると思いますが、ぜひ未来に残すべき浜田市の遺産です。
290	浜田	80以上	石見神楽と特化せず、郷土資料館の一部として整備した方がよいと思う。
291	浜田	60～69	社中に衣裳購入の補助金をもっと出してあげて下さい。各地の奉納神楽がベストです。他は無くてもいいです。
292	浜田	70～79	そんなにお金を使う事には反対です。
293	浜田	60～69	神楽を舞う施設(舞殿)は不必要であるが、文化として保存・伝承すること魅力を伝える機能や施設は整備する必要がある。
294	三隅	80以上	日本舞踊にたずさわっている1人ですが、神楽が好きであちこち時間のゆるすかぎり出向いております。何をするにも場所選びが大変です。年齢の高い皆さんです。バス、自家用車利用して足を運んでもらっています。皆さんが楽しい時間をすごされたあと、事故のないようお帰りが心配です。が時間のゆるすかぎり友達をさそって参加します。ご心配ですね。
295	浜田	60～69	はい、つくりましたで終わっては、赤字のまま市民負担と成り維持管理が出来ない。いかに採算収支を確保するのか、説明不足です。

No.	地域	年齢	自由記述
296	浜田	60～69	石見神楽を守り伝えていくことは大切だと感じるが、その為の施設を新しく建てるとかはやめてほしい。候補地が近所の為、騒音など、ゴミや不審者など環境が悪化するのはやめてほしい。又、採算の取れない箱物建設は反対します。そのみ目的では運営は無理なのでは。夜に神楽とかは神社とかなら理解できるが、周囲への騒音は問題になるので反対します。計画書のとおりならがっかりすぎます。将来、市民のお荷物になるのはわかることだと。無駄になるものは建設しないでほしい。
297	三隅	70～79	子供の頃より石見神楽の八調子の太鼓の音が大すきでどこで見ても饞をさし上げております。これからも続くことを願っております。神楽を保存又伝承して行くのは大変でしょうが頑張ってください。としよりですが陰ながら応援します。
298	浜田	80以上	高い費用をかけても続かないのではないかと。市民だけではまかなえず、観光客を増やす必要となる。神楽を見たいと思っても急に出来る芸ではなく、日常舞手が待機してるでもなく、運営の難しさがある。必要なのはわかるが他にも年齢をとわずいつ行っても楽しい場所であることも考えて下さい。例：子供と交流出来る、高齢でも座って出来る遊びが沢山あります。おはじき、あやとり、折紙、オセロ、将棋、なぞなぞ、トランプ。
299	浜田	70～79	市の構想では、石見神楽伝承館の規模が、200席、150席、100席とあり、予算規模が合計31億、23億、15億となっており、私は、100席規模で、建設費が15億程度で良いと思います。三宮神社で実施されている夜神楽でも最大150人程度であったと記入されており、常時100人、立見をスペースをとり収容人数を増やす計画ではいかがでしょうか。人口減少が続くなか、小学校の建て替え等必要であり、ここで30億の巨費を投ずるのはナンセンスだと考えます。15億の予算規模でどこまでできるか、考えるのも一つの方向ではないか。もともと神社の奉納神楽が始まりであり、どの神社の舞殿も相当老朽化しており、そちらの修繕も必要だと思います。後は各社中への活動支援も必要であり、建物設備に30億もかけて、たの支援ができなければ意味がありません。また石中央文化ホールでの石見神楽上演会でもゆうに800人を超える市民が集まります。では伝承館の役割立場を考えて毎週夜神楽を実施でき、そこそこの人数が収容できる施設100人100席で良いと思います。
300	浜田	80以上	実現に頑張ってください
301	浜田	70～79	神楽は地域の神社や公民館などで舞うほうがよい。必ずしも施設でなくてもいいのでは。その地域へ行ってみるのも楽しみでもある。
302	浜田	70～79	保存・伝承は大事だと思うけど、今の不景気な時代、外にそれだけのお金かけるべきの事あると思う。困っている人に使ってほしいと思います。
303	浜田	70～79	将来浜田にどんどん人が増えるとは思えず、年間の運営費の負担は大きいと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
304	浜田	50～59	石見神楽は浜田市が誇るべき大切な文化であり、保存・伝承に向けた取組そのものには賛同しています。神楽を未来へ引き継いでいくことは重要であり、そのための環境整備について検討することは必要だと思います。一方で、基本構想（案）で示されている約31億円の建設整備費や年間約6,500万円の運営費は、市民の税金を原資とする事業として非常に大きな金額に感じます。まずは浜田市民が安全で安心して生活できる環境づくりを優先し、その上で文化の保存・振興を進めていくことが望ましいのではないのでしょうか。また、石見神楽を将来へ継承するという目的を考えたとき、本当に31億円規模の専用施設の整備が最適な方法なのかについては、慎重な検討が必要だと思います。立派な施設を建設することと、石見神楽が長期的に受け継がれていくことは必ずしも同じではありません。神楽を舞う人、支える地域の人々、後継者、用具製作に携わる職人の方々への支援も同様に重要であり、建物整備だけでなく、そうした人材や活動への支援も含めて総合的に検討していただきたいです。そのため、新設ありきではなく、既存施設の活用や改修、他施設との複合化、段階的な整備など、より費用を抑えられる方法についても十分に比較・検討していただくことを希望します。そして、専用施設が本当に必要である理由や期待される効果、費用対効果について、市民に分かりやすく説明していただきたいと思います。石見神楽は浜田市の宝であり、将来にわたって守り続けてほしいと願っています。その一方で、限られた財源の中で市民生活とのバランスを十分に考慮し、本当に石見神楽の保存・伝承に最も効果的な方法は何かという視点から、慎重に判断していただくことを期待します。
305	三隅	70～79	全国的に人口減少、浜田市もその先端を進んでいると思います。市の財政も厳しくなる中、建物ばかり建設しても負の遺産になります。他に学校の統廃合や建替えの必要性の方が大きな課題だと考えます。石見文化ホールも十分に活用されているとは言い難いと思いますので、その文化ホール利用等も含めて石見神楽の保存・伝承をして行けば良いと考えます。
306	旭	80以上	何でも良いから造りんさい。今のは神楽だから、舞じゃーないけー。見せ物見せ物 神様はとっくの昔にどっかへ行っとる
307	三隅	70～79	浜田市の文化を後世に伝承する事は必要で大切なことと存じます。施設整備の費用、運営費の事を考えますと少し気が重くなるような気がします。今の日本の情勢。他の国の戦争、熊本地震、それでも何かを成しとげるには犠牲が伴い、大きな覚悟が必要なのだと考えます。意見や提案でなくて申し訳ありません。
308	浜田	60～69	正直疑問が残る。浜田市の人口減少は加速中。ここ数年の減少は凄まじいものがある。31億円の費用を掛けるには如何なものか？災害時の備えも充分整った中で文化を継承するなら賛成だが、実際災害があれば非常食も僅かしかない。これでは本当に浜田市民の為のものと言えるのか疑問である。神楽を反対する訳でないが、少し考えるべき。
309	浜田	70～79	維持・管理の面を考えてほしい。しりつばみになりそうです。
310	浜田	60～69	無理に建物をつくらなくても（お金をかけて）浜田には空家がたくさんあるので、そういった所をうまく活用すれば良いと思う。
311	旭	40～49	石見神楽を伝えていくことは大切だと思う。しかし一方でこの施設を作ったことで保存・伝承されていくとは限らないのでは？と思う。集客も一時的なものが予想されると思うので、継続して興味を持って人に来てもらおうと思うのであれば、ゆめタウンなどの一画や、新しく若い人や子供達が遊べるテーマパーク的なものを新設して、その中の一画に構えた方がより長く、効率的な集客が見込めるのではないかと思います。
312	浜田	60～69	他のためになる事に使ってほしい。ムダな事はしないでほしい。
313	旭	80以上	人口が減っていくなかで、このような箱物を作っていく必要があるのでしょうか。まだ他にやってくれることがある様にと思いますが、たとえば若者の定住対策、空家の活用などがあるように思います。身近な問題に取り組んで下さい。

No.	地域	年齢	自由記述
314	浜田	70～79	市の規模と支出を考える継続できる施設であることが大切。一時的なブームで終わらせてはいけないと思う。神楽のもつ魅力を伝えることは意義があることだが、欲張りすぎて身の丈に合わない施設は将来へのお荷物になってしまう。よくよく考えていただきたい。施設建設に反対するものではない。
315	浜田	50～59	石見神楽を守り、将来に伝えることは大切だと思う。問7-1・2・3については必要だと思うが、建物を新たに建設することは反対です。今でも舞う場所はたくさんあると思うので、神楽を舞うだけの施設はその後の維持管理を考えると不要だと思う。
316	三隅	20～29	箱物を新たに作ることは大反対です。お金がもったいないです。絶対に人は来なくなります。人がきても最初だけです。もっと他のことにお金を使ってください。まだ社中、団体への補助金の方が良いのでは？箱物作るくらいなら、廃校になった校舎とか、今ある使っていない施設を活用すべきだと思います。伝承も大切ですが、今後の税金のことも考えてほしいです。（人口減少）
317	浜田	70～79	神楽は神様の前で舞う。広島神楽ドームの様なショー的な建物は不要と思う。将来維持費が大変だと思う。
318	浜田	60～69	31億？浜田市民が税金をとられ苦しんでいるんですよ！介護保険も年金から引かれて、そんな中何かんがえてるの？って思います。個々の社中で頑張っていますよね。それを私は応援しています。
319	金城	50～59	各々の社中の手（所作）があり、特色が、拠点を作るによりなくなる恐れがあります。この事をどうするか？により拠点施設のあり方が問われると思います。
320	浜田	70～79	立派な箱物を作っても最初の数年はいいと思うが、後は維持費等で困ると思う。最小限の設備で内容を濃い物にしたらいと思う、若い市長さんの行動を期待します。
321	浜田	50～59	31億円ものお金をかける必要性・費用対効果をよく検討してほしい。私は以前安来に住んでいたが、安来節演芸館などは、足立美術館とタイアップしてうまく観光客を取り込んでいたと感じた。アクアスやお魚市場を訪れる観光客などを取り込むような工夫が必要であると思う。
322	三隅	80以上	保存施設を整理して専属職員を配置して本腰をいれてほしい
323	浜田	60～69	人々の生活様式が変わり、伝承が難しくなったのは理解しますが、それも有りだと思います。無理しても伝承しなくて良いと思います。この人口減の中、大金を使うのはダメ。まして、運営費が高額。建物を作る、それは昭和の景気の良い時代の話だ。
324	浜田	80以上	1. 現在のあり方で支援し育てていく 2. 人口減少等で先行き細々としている 3. 神楽ははなやかな場所でなく田舎臭く祖さとしていくことに魅力を感じる。
325	浜田	70～79	浜田市が宝として「石見神楽八調子」舞を保存・振興に取り組むことは、浜田市の活性化につながり、又にぎわい創出を生み、他の地域から人・物呼び込む効果が大きく期待できる。その為の設備・施設の充実には必須的なことであり、活性化目標を対外的に発信することで、絶対的な（文化財指定を早急に実現する）浜田市の発展が望める。
326	三隅	70～79	小学校、中学校、子供たちの中には神楽を好きな子もいると思います。クラブ、部活をつくってはどうかでしょう。（浜田商業高校などとてもステキな神楽を舞っています）
327		10～19	31億円がその建物に使われるのであれば反対です。31億円を有意義に使ってほしい。子育て政策や住民政策に使われた方が良いでしょう。
328	金城	70～79	複数の社中の中でも必要ないと言っていると聞いた。建設、維持費がかかるなら市民に使え。
329	金城	80以上	三つ桜酒造会社の跡地を利用してどこの地区の神楽団でも自由に使える場所を作った方が望ましい。頑張ってください。
330	浜田	60～69	神楽に特化した施設を作っても、それだけではなく食事ができたり買い物（神楽に関するもの、浜田の特産品 etc）、体験などできるといいと思います。もちろん駐車場もないと困ります。万博の神楽は良かったです。石央ホールでの催しも良かったです。

No.	地域	年齢	自由記述
331	浜田	50～59	保存や伝承は必要とは思ふ。新しく施設をつくるのはどうかと思う。今ある施設（図書館など）を利用すればいいと思う。
332	浜田	70～79	神楽をすると不良になるという意見も聞きますが、子供のありあまるエネルギーを有効的に発散できて良いと、以前国立病院に赴任していた精神科の医師がおられました。子育ての一環として親も参加して子供達を応援すると良い教育環境になると思います。
333	浜田	60～69	31億円もかかる施設を作るより、そのお金を保存・伝承に活かせる方法（お金の使い方）を考えてほしい。施設は（大金のかかる）は必要ない。三宮神社さんのトイレの充実の方が先だと思います。あんなの観光で行きたくないです。社中にお金出して舞ってもらう方が社中もいいのでは？
334	浜田	60～69	大人になったら観る専門としてしか関われない。部活動という形で世代をつむいで関われないか。観る専門としても、かつての「土曜夜市」のように定期的に行けばやっているような安定感がないと足が向かない。
335	浜田	80以上	石見神楽は私の妹の子どもが神楽をしていますので、ずっと続くと良いと思います。これからもずっと続くようにできれば施設があると良いと思います。
336	浜田	70～79	費用に見合う効果がみえない
337	浜田	70～79	神楽殿のあるお宮の宣伝・利用。子供達にスポーツ（野球・サッカー）と同じように神楽舞に評価を付けてもらいたい。
338	浜田	60～69	夜に舞っているのを日中に舞うようにして、多くの人に見てもらう。そうしなければ文化財的になって衰退していくのではないかな。
339	浜田	70～79	なし
340	浜田	70～79	大都市にまで名の知られている浜田市のほこれる唯一無二の存在で有ると思います。石見神楽のすばらしさを発信すべく拠点となる施設は必要なのではと思います。
341	浜田	30～39	新たに箱物を作るのはお金のムダだと感じています。基本的には神事であることを大切にして、神社でおまつりなどで披露されるのがいいと思います。三宮神社がやっている夜神楽を応援してあげてほしいです。
342	旭	60～69	拠点施設があると良いとは思ふが、31億円かけて毎年の運営費がかかることを考えると、規模は縮小した方がよいと思う。舞殿は、各地の神社等があるので必要ないと思う。その分経費を減らせばよいと思う。市の予算が少ない中、ハコモノよりもっと大切なことに使ってほしい。（高齢者への支援や対策）
343	三隅	70～79	拠点施設は必要と思いますが、31億円の金額の確保は十分に可能なのでしょうか。人口が減る今日、市民税等の増加が気になります。旅行会社への観光ルートの1つとして組み込んでもらうことも必要ではないでしょうか。（完成後）
344	浜田	30～39	建設費に対して費用対効果がどの程度あるのか分からないので、単純に31億円と運営費約6,500万円というのは高いと思う。他の事に資金を回した方が良く思う。神楽は浜田の良い所と思うが、全く興味がない人は結構います。神楽に携わる人達だけが盛り上がり進めて良い問題では無いと思うので、もっと今回のアンケートの様に市民等に意見を聞いた方が良く思う。
345	浜田	80以上	夢を追い続ける事も結構であるが、今現実には人口減少対策が急務であり、その諸施策にもっと力をそそぐべきと思う。その為にも若者の求める「何」かを探求するべきだと思います。いつまでも神楽ばかり騒いでいて良いのか？
346	浜田	70～79	お盆に商業施設の館内で神楽を舞っていて、ふる里浜田にお帰りと舞い手、観る側共有して神楽文化を継続してほしいと思っていました。
347	浜田	70～79	石見神楽のたくさんの種類のお菓子や何かできたら飲み物を販売する。（何かいい飲み物）。火事になりにくい、地震に強い建物を造る。植物などを育てる小さな庭を造って人の目の保養にする。
348	浜田	70～79	人口は減りつつです。神楽の事ばかり考えずに、医療病院がへってきてます、現実です。浜田市民の事を考えて下さい。これからの浜田市が心配です。

No.	地域	年齢	自由記述
349	浜田	80以上	道の駅に作ればたくさんの人が立ち寄り見る機会も増えると思います。トイレや飲食もあり、その部分についてはわざわざ作らなくてもいいし、予算の削減になると思います。ふるさと納税やクラウドファンディングの利用をしても良いと思います。
350	三隅	70～79	いろいろな社中の皆さんが努力しています。協力していきたいと思っています。
351	浜田	80以上	年配者にとって行くこともできない。
352	浜田	50～59	必要だと思いますが、31億円かけてまで作る必要があるのか？集客や運営費など考えても、どうなのでしょう？まずは、集客できるように、お魚市場、アクアスなども含めて考案する。
353	浜田	40～49	石見神楽は好きですし、将来に残す取り組みも重要とは思いますが、医療福祉に勤める身として人手不足の問題や、人口減少を防ぐための産業等にお金を使うべきではないでしょうかと思います。働き手の確保、水産や農業等の産業の活性化につながる資金を優先するべきだと思います。基本構想の形は、人もお金も生んでくれそうにないです。「ハコモノ」はこれ以上不要です。
354	浜田	70～79	保存・伝承は今迄通り各社中ですればいいこと。施設を整備したところで、人は集まらないと思う。神楽で観光客は呼べない。神社やお祭りで舞うのが本来の姿で、そこで観るのが市民の希望だと思う。31億なんてとんでもない。一般市民の目線をお願いしたいです。神楽を舞う人、用具を作る人、専門家の皆さんによる話し合い（基本構想案）では、とあるが、一部の人の話し合いで、各社中の皆さんの意見ではないと思います。
355	浜田	60～69	各団体がすること。
356	浜田	70～79	きびしいこのご時世、箱物の建設は控えるべきだと感じる！！
357	浜田	50～59	新規の施設整備は不要。既存の施設（まんてん横のステージなど）を使用又は移転し、他の施設と複合した施設にした方が良い。（例、江津市舞の市）
358	浜田	70～79	基本構想はとてもすばらしいと思いますが、施設を造れば維持管理と大変物入です。浜田市で将来的にも存続出来る物をお願いします。
359	浜田	70～79	大きな施設に膨大な公費を使うことは疑問です。公費は私達のくらしをより良質なものにするように使われるものだと思います。本来、それぞれの地域で大事にされてきたから50もの社中が存続してきたのではないのでしょうか。石見神楽を守り伝え未来につなぐはずの施策が住みやすい町作りを圧迫したら、魅力のない町の未来はないと考えます。一部の情熱のある人達だけのための大きな箱物が小さな町の活性化に本当につながるのか大きな疑問を感じます。市井の人の暮らしをしっかりと把握して下さい。
360	浜田	10～19	石見神楽は、ある程度しか知りません。お面づくりなどの体験できる場所があれば、神楽の魅力がもっと伝わり、人が集まると思います。
361	浜田	20～29	社中が利用できる時間など臨機応変な対応が必要かなと思う。
362	浜田	60～69	石見神楽を見る場所は、新しい施設ではなく、今舞われている神社で見てこそよさがある。ハコ物は、つくらないで欲しいです。
363	浜田	20～29	石見神楽の拠点施設を新たに作ることは必要だと感じません。もし、作るとしたら既存にある施設を使ってほしい。駅周辺を活性化させるためにお金を使ってほしい。
364	浜田	80以上	石見神楽の保存・伝承は必要だとは思いますが巨額な費用をかけて箱物を造るのは「大反対」です。それよりも「はま寿司」など食事を出来るお店を誘致して下さい。私たちは毎週のように益田市へ出掛けています。
365	浜田	60～69	建設整備費及び運営費等が賄えるので有れば必要であると思います。但し、現在の各事業に大きな影響（予算縮小等）を及ぼす様であれば不要である。（基本構想の見直しなど必要では？）
366	浜田	60～69	構想が見えてもビジョンが見えない。5つの機能はすばらしいが収益のストーリーが不明。漠然と保存・伝承とか言葉をつかってあるが、維持の取り組みなども示してほしい。浜田だけで満足するのではなく他県に対するPR方法やり方についても説明が必要では？
367	浜田	20～29	拠点を作るにしても場所によると思います

No.	地域	年齢	自由記述
368	浜田	70～79	保存・伝承はとても大切だと思うけど、あまりにも多額な費用や維持費が必要なことを考えると慎重に検討して欲しい。
369	浜田	70～79	浜田市は漁港もあり、かつてはたくさんお魚も採れました。温暖化で難しいのであれば、例えば豊ヶ浦の景色の良い所で神楽ができれば素晴らしいアピールになればと思っています。とてもほしいですが、財政も厳しいのであればイベントの施設やお祭りなどでにぎわってほしいです。
370	三隅	30～39	ハコモノを作って終わらないようにお願いしたいです。お金はかかっても人が集まり魅力的な施設になることを希望します。
371	浜田	60～69	建物をつくるのに30億円かけるなら小学校、中学校にクーラーをつけてほしい。建物を造るのではなく神楽を舞う人や奏楽の人、職人の活動する場所を作ってはどうか。補助金を出すのではなく、活動する場を作ってはどうか。
372	浜田	70～79	もっと県外にアピールすることが大切である。そのためにはしっかりと市職員とも協力して、ともかく県外にあらゆる方法で青森のねぶたのように有名にすることが一番大切である。テレビ、新聞、ビラ、顔が出ると子供でもわかるように鳥取県知事のように市長が各県、市を歩いて汗を流すが一番
373	浜田	40～49	「多くの来訪者が集い」とありますが、「多くの来訪者」が全くイメージできません。「問7」にも書きましたが、地元の人意識が育たないと、郷土愛や石見神楽に誇りを持ってもらうことはむずかしいのではないのでしょうか。同じ郷土文化として、徳島の阿波踊りに対する地元の人々の郷土愛はうらやましく参考になるところが多いと感じます。目に留まった記事がありましたので参考までに2枚入れておきます。徳島で育った子どもたちの初めての習い事は「阿波踊り」という子も少なくないですよ！素敵ですね！31億円、子どもたちの文化教育にも使ってほしいです。 ”踊る阿呆に見る阿呆♪ 同じ阿呆なら踊らにゃ損々♪” 夜空に響く鉦（かね）の音聞けば、自然と体が動き出す一そうです。郷土の文化の見直しが言われて久しい今日この頃ですが、この文化が教材として熱い（暑い）注目を浴びています。今回はこの阿波踊りに触れてきました！先日、本場徳島の阿波踊りを観に行き参りました。中でも印象的だったのは、額に汗しながら一心に踊る子ども達の姿。ご当地では大人に混じって練習を重ね披露するケースが多いのですが、運動会での全校種目として取り組む学校も多いのだとか。盛り上がりそうですね！さて、この阿波踊りですが、全国的に集団活動の「指導法」としてますます注目が高まっているとのこと。クラスで、学年で、踊りを教材として授業に取り入れます。様々な活動事例を見ていますと、その効果の高さ、反響に驚かされます。例えば、・小学6年生の思春期の生徒たちが、クラス一体となって生き生きと踊りに取り組めた・授業参観で発表して、多くの保護者の方の感動を得た また、「表情」「足のステップ」「手の振り」といった規準を設け、出し物に留まらない「評価材」としての活用例も多くみられます。阿波踊りはまさに、踊る喜び・楽しさ、発表のネタ、評価材と言った要素を持った万能の教材ではないでしょうか。さらに新指導要領の音楽科では、小中とも「郷土の伝統音楽」の鑑賞が重視されています。加えて体を動かす踊りには、体力向上の期待も！次の改訂を機に、全国の踊りがさらなる脚光を浴びるやもしれません。

No.	地域	年齢	自由記述
374	浜田	40～49	石見神楽を地域の大切な文化として次世代へつないでいくことは、非常に重要だと考えています。一方で、現在の環境においても、各神楽団体や地域の皆さんの努力によって保存・伝承の活動は行われています。その中で、約31億円の建設費と年間約6,500万円の運営費をかけて新たな拠点施設を整備することについては、慎重に判断すべきだと考えます。これだけの公費を投入するのであれば、「石見神楽のための施設をつくること」そのものを目的とするのではなく、観光や地域経済への波及効果を生み、将来的には一定の収益を確保しながら自走できる事業として成立させる視点が必要です。また、重要なのは、実際に石見神楽を担う団体や関係者自身が、その施設を活用して石見神楽を発展させ、自ら収益を生み出し、次世代へつないでいくという主体性と覚悟を持つことだと思います。そうした意識や具体的な事業計画が十分でないまま、行政が先に立派な施設を整備し、その後も公費によって維持していく形になれば、支援を受けることが前提となり、かえって地域文化としての自立性や持続可能性を弱めることにもなりかねません。さらに、地域には石見神楽以外にも、それぞれ活動内容は違えど、文化やスポーツ、芸術、地域活動などを通じて、新たな文化を地域に根付かせようと努力している団体があります。中には、自ら資金を確保し、事業として成立させ、雇用や交流人口を生み出しながら地域に貢献しようとしている団体もあります。そうした団体が自らリスクを負い、自走するために努力している一方で、特定の文化活動に対して行政が多額の公費で施設を整備し、さらに毎年多額の運営費を負担するのであれば、他の地域活動や事業団体との支援の公平性・整合性についても十分な説明が必要だと思います。むしろ行政には、施設を「与える」ことを支援の中心とするのではなく、自ら事業をつくり、収益を生み、地域に文化や価値を根付かせようとしている団体が自走できるよう後押しすることに、より力を入れてほしいと考えます。 31億円という大きな投資を検討するのであれば、まずは担い手の育成、若い世代への継承、用具製作者への支援、既存施設の有効活用、各団体の活動基盤強化、そして観光・興行として収益を生み出す仕組みづくりなど、「建物」より先に「人・活動・事業」に投資すべきではないでしょうか。その取り組みを進めた上で、本当に新たな拠点施設が必要なのか、必要であればどの程度の規模で、誰が運営し、どのように収益を確保していくのかを明確にしてから整備を判断することが、石見神楽を持続可能な形で次世代へつなぐことにつながると考えます。
375	浜田	50～59	現在市が保有している施設を使用したら良いと思います。
376	浜田	50～59	現在市が保有している場所、市役所の駐車場、美術館飲んだ駐車場等施設を利用する！自分は子供の頃、寺、神社等で神楽を見て育ちました！新たに施設を31億かけて作るのはあり得ません！31億かかるならまだ浜田市で必要な事があると思います！スポーツをやっている人はスポーツ施設、年寄りが多い市なので介護等に使うべきではないかと思います！一つの意見ですが！
377	浜田	60～69	保存、伝承では衰退への道を歩むことになる。プロ団体の育成や新作神楽の創作など、未来に繋がる道を模索するべき。
378	金城	20～29	石見神楽は無形の伝統であり、文化としての一面においても大きな存在意義があると思っています。経済面においても浜田の観光を支える重要な役割があると思っています。しかし伝統は残すことが大事である一方、無理に残す必要もないと思っています。それは現代社会において不必要な伝統であった場合です。石見神楽が現代の不必要な伝統であると思ってはいませんが、石見神楽を取り巻く環境全てで考えると現代には不適切な文化や不必要な“モノ”もあると感じています。それらを踏まえた上で石見神楽という伝統の保存・伝承に取り組んでいただけたら幸いです。
379	浜田	20～29	人口が減少していくなかで、新しい施設を整備することに不安がありますが、整備するのであれば、浜田市民が利用しやすい施設にしたいと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
380	浜田	30～39	拠点施設は現在どこの団体も持っているもので、それを活用することで問題ないと思います。そんなことよりも3Dで石見神楽を体感できるなど、バーチャル分野を考えて行ったほうが良いのではないのでしょうか。また、石見神楽の団体を法人化して、株式市場への上場を目指しても良いのではないのでしょうか。上場出来れば有名になれ、元々良い味を出している石見神楽の良さをたくさんの人にさらに知ってもらえるようになると思います！
381	浜田	70～79	神楽を保存、伝承する事はたいせつな事だと思う。でも他のところも神楽をやっているところもあるので 今までのようにお祭りや行事で神楽を舞うのでいいのではと思う！（個人の考えです！）
382	浜田	50～59	新たに施設を建てるのは、予算的に大変だと思われるので、既存の建物を利用、リノベートしたりしてはいかがでしょうか。
383	浜田	60～69	神楽を守り伝えていくのは大切なことだと思います。子どもの頃はよく見に行き、今でも音が聞こえてくるとワクワクすることもあります。三桜の跡地に施設を立てることを聞きますが、神楽だけのためなら行く気はしません。31億円もかけて建物をたてても維持していくのは無理だと思います。神楽の施設がどうしても必要なら神楽だけではなく、色々なイベントができたりミストとかモスとかチェーン店を設けたり、ゆうひパークもどうなるのかわかりませんが、おみやげコーナーを設けたり、まだまだ色々なコーナーを設けて神楽だけではなく、色々活用できるようにすれば人は絶対集まると思います。イベントをすると絶対多くの人 がきています。私はイベントが好きなので色々な所に行きます。江津市は色々あってうらやましいです。浜田ももっとももっとがんばってほしいです。神楽を守り続けていくためにも他のことと+して残していったほしいです。浜田市がんばれ
384	浜田	50～59	伝承は大切だとは思いますが、負担が大きすぎると苦しい。クラウドファンディングなどのようなもので集まれば、ですが。生活で大変な人からすると神楽は娯楽ですよ、となるので。31億あるなら他のことへ使ってほしい、となります。
385	浜田	50～59	むだです
386	浜田	70～79	若い人が地元に残るのであれば31億かける価値はあるが、都会に出て行く人が多いとあまり意味が無いと思います
387	浜田	60～69	石見神楽だけで浜田に魅力を感じて人を呼べるとは思えない。同じお金をかけるとしたら、もっと別の用途があると思う。
388	浜田	30～39	浜田市の税金を31億円投じてまで施設を作る必要はない。今と同じスタイルで各団体が活動していけば問題ない。
389	浜田	60～69	これ以上箱物は必要なし。31億もったいない。だいたい神楽は神社で見るもの。安売りするな。安芸高田のまねをするな
390	浜田	60～69	31億円かけて拠点施設を作ったとして、毎年上がるであろう年間運営費6,500万円を負担する財力が浜田市にありますか？作るのであれば、浜田市が20年30年きちんと運営できるような体制づくりが必要なのではないでしょうか？
391	浜田	60～69	石見神楽はショー化され、市民のものでなく観光化されている。近隣市に設置済みである。しかも有料で、市民の誰もが楽しめるものではなく なっている。31億円もあるなら、市民の為に必要なものに使うべき。医療、過疎や若者の就職場所などどう考えているのか。ただ箱物を作って無駄使いしないほしい。
392	浜田	80以上	大金をかけて施設を作ることはどうかと思う。
393	浜田	60～69	観光客が神楽を観たくても見れる場所が分かりにくい。日曜日の昼や平日でも神楽を観ることができたり歴史に触れる事ができると浜田の観光拠点の1つになると思う。県東部の様に城、神社、寺などの観光地が少ない分、費用がかかっても、今浜田に残すべき施設だと思う。伝統を継承されてきた方々の想いであれば市民としては支援したいと思います。
394	浜田	70～79	昨年のお阪万博に、京都にいる娘が見に行った（石見神楽）と言っていました。満員の盛況だったそうです。浜田の自慢です！楽しみにしています。

No.	地域	年齢	自由記述
395	浜田	70～79	基本構想（案）では、神楽を舞う人、用具を作る人、専門家の皆さんによる話し合いが行われ「石見神楽に特化した施設として整備することが望ましい」とされていますが、そのメンバーではそのような結論になることは容易に想像され、初めに施設ありきの出来レース的な結論であるといっても過言ではありません。現市長さんは神楽の施設を作るとも作らないとも言わず立候補され当選されました。一方、別の候補者さんは、今ある施設を有効利用するとし落選はされましたが、得票数では健闘されたと思います。神楽の伝統の継承と言われますが、今の神楽は、昭和の神楽（本来の神楽）からは想像を絶するくらい“ショウ”化しており、伝統を継承しているとは言い難く、その方向性に於いては、勉強が必要だと感じています。時々、現在、神楽の舞手の人と話をする機会がありますが、当事者の方もそのことに関しては、危惧されているようです。金城の波佐や三隅神社の傍にある郷土資料館（？）だと思いますが、一度も空いている所を見たことがありません。大金をかけて作るより、今ある施設を有効利用する方に賛成です。お金をかける所は、他にも沢山あると思います。マリン大橋の二の舞は、避けるべきです。
396	浜田	40～49	前述のとおりです。箱作るならドンキとかコストコとか誘致した方が人は集まるし雇用の創出になるのでは？浜田の人は神楽は基本ただで見るもの。ミーハーな浜田の人はあきたらこういう施設には行きません。どうせ作るならグラントワのような箱が良い。コンサートも呼べる。県外の人は神楽のためだけに浜田には来ません。
397	浜田	70～79	建設費用は、倍増するだろう運営費も同じく。やり方は市の常套手段である。最初は安く安く、スタートするとどんどん上げる。その時は止まらない。高田の博物館は、希少な成功事例だと思う。失敗している所は多数、充分調査したとは思えない。自治区制の解除一つの浜田市に等先にやる事はいろいろ有りますヨ
398	浜田	70～79	又、赤字の施設作るのか、考えられない。金は続くのか、どこから金が出るのか。とりあえず現状維持で。お魚センターで食事したがまずくて残してしまった。高いまづいこれは一体なんなんだ。行列のできる様な店がほしい。人が集まれば物が売れる。広島と言う大都市ひかえている130万都市が、まずお魚センター・夕日パークを立て直して始めなさい。必ずできる一生懸命やること。美味しければ必ず広島・岩国から人は来る必ず。この前、土曜日阿武の道の駅に行った。開店すぐすごい人でした。お魚を買う人です。レジ待ちの最終が店の中を回って入口のところでした。しばらく見ていた。感動して涙が出た。同じ人間浜田でもできる。立派な施設があるし。その後シーマートで食事です。すごく美味しかった。食事するのも益田です。美味しい所多くなり、益田の人が浜田に来るような施設とお店がほしい。ガソリンも益田の方が10当たり150円安い。益田には行列のできる店がある。浜田にはない。コーヒーも益田が美味しい。ランチも益田です。くやしくないのか。浜田市民と胸張って言えるような市にしてください。一生懸命努力すればできる。一年ぶりに美都の道の駅に行った。食券買うのに行列です。そしてすごく美味しかった。一年前にはさびれていたのにやればできる。スタッフも変わっていたような気がする。一生懸命努力すればできる。同じ人間なのですから。利他の心と一生懸命頑張ることを忘れるな 追伸 神楽を舞うのは後輩にゆずって一生懸命全力でお魚センターを立て直してみてもはどうですか？水産都市浜田の為に
399	浜田	70～79	石見神楽に関する施設は、必要かも知れないが31億円もかかるとの事。財政が大変なのではないですか？現在神楽は色々なところで行われています。私はそれでいいと思います。
400	金城	70～79	初期費用と運営費に懸念を感じる。既存施設の活用を基本に考えるべきでは。また、予算は人を育てることと舞う場を増やすことに使うべき。例えば、広島のインバウンド需要を取り込むような施策も考えられるのでは？神楽それぞれの説明も丁寧にした方が良いでしょう。
401	浜田	70～79	拠点施設を是非つくってほしい。場所は元三桜酒造の場所が最適だと思います。
402	浜田	40～49	他にすべき事があると思う

No.	地域	年齢	自由記述
403	浜田	80以上	石見神楽の常設会館として県西部、大田江津浜田益田各市、山間部の各郡部の神楽舞のすべてを浜田会館に集合して月に2回位土日の2日を午後1時ころから6時頃までを常に舞い、年間12か月×2週の土日、舞がある位にすると遠くの都市からも観光目的の一つとして計画されて好評を得るのでは！
404	旭	70～79	ここまで高価な建物でなければいけないのかな？ショーでは無いと思うので、そこまで可動式まで必要かな？運営費は約6,500万円（年間）とあるが、将来負担にならないかな？よく考えて、もう少し建物を作ってほしいと思う。駐車場は広くしてほしい！
405	浜田	50～59	神楽は素晴らしい伝統で守っていきたいけど施設は既存の空いてる建物を利用した方が良くと思う。神楽だけでなく、海や山、温泉など他の観光スポットと絡めて、人が集まる観光地を整備し浜田を盛り上げて欲しい。神楽の施設を造るだけでは、なんの利益をうまない気がします。なのに神楽に数十億かけるのは、正直もったいない。もっと市民の声をしっかり聞いて、きちんと受け止めて欲しい。一応アンケートとりましたの聞いたふりはやめてほしいです。
406	浜田	30～39	きょてんしせつを作った場合だれが管理、てんじ品の入れかえをするのか？いじ費はどこが出すのか
407	浜田	10～19	今のままで良いと思います
408	三隅	40～49	石見神楽を伝承するのは良いと思うが、大金をそれに使うのはどうかと思う。ローン等人には見えない形でお金に困っている人もいるので賃金上げとかそういうのにお金を使ってほしい。子供が原因で仕事を始められない人もいる事を理解してほしいと思う。後、地域の方がたまに小学校等に出むいて1時間位時間を一緒に過ごすのもありかなとは思う。
409	浜田	70～79	拠点の規模は分かりませんがあった方が良くと思います。正しい歴史があれば後世にしっかりつながると、つながって欲しいと願います。
410	浜田	60～69	野外ステージ風な感じの方が良くと思います。フェスなどいろんな需要があると思います。箱物にすると維持管理が大変です。生活重視で、神楽はあくまでも娯楽興行です。分けて考えましょう。
411	浜田	70～79	今ある施設、美術館などを利用することはできないか。心配なのは、年間の運営費です。年々増加するとも考えられます。他のことにしわよせがいかないか心配です。
412	浜田	40～49	私は石見神楽が好きです。浜田の伝統として、これから子どもたちやその先の世代へずっと受け継がれていってほしいと思っています。だからこそ、神楽を大切にすることと、浜田市全体の活性化については少し分けて考えてもいいのではないかと感じています。もし新しい施設をつくるのであれば、神楽だけではなく、子どもから高齢者まで浜田で暮らすいろいろな人が集まり、楽しめる場所になったら素敵だと思います。例えば野外講堂のような場所で、石見神楽、子どもたちの発表会やダンス、合唱、ブラスバンド、バンド、地域のイベントなどいろいろな事に使えたら市民にとっても県外から訪れた人にも身近な場所になるのではないのでしょうか。私が願っているのは子どもや孫、ひ孫たちが浜田で生まれ、育ち、「浜田で暮らしてよかった」と思えるまちです。一度浜田を離れた人も「やっぱり浜田に帰ってきたい」と思えるような温かく暮らしやすいまちであってほしいです。石見神楽を守ることはもちろん大切にしながら、子育てや教育、高齢者の暮らし、地域のつながりなど、もっと幅広い視点で浜田の未来を考えて頂けたら嬉しいです。限られた市の財源だからこそ、できるだけ多くの市民が「ここに住んでいてよかった」と感じられることに使ってほしい。そんな一市民としての願いです。
413	浜田	60～69	神楽に特化した施設を作って、何人の年間集客を予想されているのか。神楽だけで人を集め続けていくことは難しく先細りになるのは目に見える。どうしても作るのであれば神楽以外で人が集まるカフェ、地元の新鮮な野菜市、フリーマーケット等の併設が必要なのでは。どういう場所であれば休みの日にでも行ってみようと思えるところになるのかよく考えていただきたい。

No.	地域	年齢	自由記述
414	旭	40～49	施設を整備するのにお金をかけるよりも、子育て支援等にお金をかけるべきである。子供を持つ島根県民が本当に助かると思う。子供に対してのサポート、支援にお金をかけるべきである。
415	浜田	60～69	施設にここまでお金をかける必要があるのか？
416	浜田	60～69	31億6500万円のむだ金だ。50年くらい前の社中数に戻す。祭りのときの花代は出すが、お金を出してまで神楽を見に行かない。神楽をショーにしたからダメになったと思う。もう一度書く。31億6500万はむだ金だ。
417	浜田	30～39	拠点をつくるよりも神楽団体が維持、活動しやすい様にそちらにお金をまわした方がよい。31億あればそれぞれの団体で使えるお金も増える。専門家さんは必要と言っているのですね。なんか残念です。
418	浜田	80以上	浜田の宝として行政が提言されていることに感動しました。両手をあげてお願いします。多額の工事費がどこから出るのか心配です。市民から寄付を集める。
419	浜田	70～79	拠点施設（神楽を舞う場所）は、現時点で各々町内の公民館等で行って充分だと思います。仮に大きな施設（収容人数500人～1,000人）を建てて各々社中の競演等を行うとすれば必要でしょう。しかし、それを行うのは年に1回程度で、しかも、これから市の人口も減少していくと思います。建物は立派にできた、見物人はあまりいないではお金を使うのがもったいないと思うのですが？
420	三隅	80以上	最近地元のまつりに子供達の神楽を見る姿が少なくなった様に思います。
421	浜田	50～59	約31億もの費用をかけて新たな拠点施設を整備する事に疑問を感じます。石見神楽は石見地方の宝だとは思いますが、これだけ多額の予算を投入する必要があるのか慎重に考えていただきたいです。
422	三隅	70～79	石見神楽を伝えていくことはある程度必要だと思います。しかし、多額の費用をかけて建物を作ることではどうでしょうか。建物を作ることが伝承につながるとは考えにくい。検討委員会に利害関係者が加わる委員会は望ましくないと思う。事業経費の内訳がない？
423	浜田	60～69	石見神楽ですので近隣市町との連携などのお考えはないのでしょうか！
424	浜田	70～79	寄付型クラウドファンディングの活用して施設建設にあてる。個人、企業からの募金も必要
425	浜田	50～59	神楽を次世代へ継承するには、建物以上に、それを支える人材への継続的な投資が必要です。演者、職人などの育成と、とくに研究者は表に出にくいぶん、「やりがい」頼りの非正規、低賃金になりがちで、安心して活動が続けられる経済的な身分保障も欠かせません。人的投資を後回しにした、最初だけ華やかな「箱物行政」だけは避けてほしいです。観光のアピールだけでなく、文献や古い装束などを保存する研究所としての役割を併せ持つ伝承館は、体系的に石見神楽を後世に伝えるためにとっても意義あるものだと思います。（バックヤードの収納スペースはしっかり確保してください）昔、秋田の竿燈まつりの伝承館を訪れたことがあります。さほど大きくはない施設でしたが、展示についてのガイドの方の説明、竿燈を腰に乘せたりお囃子の太鼓を叩く体験など、とても楽しかったです。観光スポットをつなぐループバスで市内観光を楽しみました。県立大と連携してのミュージアムグッズの開発や、社中に所属する以前の子ども神楽教室など、いろいろ展開が可能な施設になる気がします。そしてそれを支える人への投資が何よりも大切だと思っています。
426	浜田	70～79	石見神楽の保存や伝承は大切だと思うが、31億円を掛けてまで施設をつくる必要性が理解できない。運営費のこともあるので規模を検討し直すか、詳しい資金使途の内訳を作成公表し、市民の理解を得ることが必要と考える。施設というものをつくるのであれば、若者の雇用の場が拡大するようなもの（神楽に限らない）が望ましい。浜田の衰退をこれ以上加速させないでほしい。
427	浜田	40～49	石見神楽の伝承は不可欠だが、施設については必要を感じない。神社等で必要十分だ。どうせお金を使うなら若者が集まるような施設等を検討すべき。

No.	地域	年齢	自由記述
428	浜田	10～19	今、神楽の公演が少なくなってきたので、人前で舞う機会をもっと増やした方がいいため神楽を舞拠点を設置した方がいいと思いました！
429	浜田	30～39	【神楽拠点施設の新設に対する意見：反対】展示や飲食ブースを設けても、31億円もの巨額の建設費や将来の維持費をかける価値はなく、拠点新設は不要です。イベント機能は既存の商業施設や道の駅で十分に足りる。予算はハコモノではなく、市民の生活や将来に直結する「人への投資と生活環境の改善」に全額回してください。【具体的な予算の代替案】1. 若者・新婚世代への定住支援：特に「結婚しているが子どもがまだいない家庭」への家賃補助の創設、および市内への引っ越し（転入）にかかる費用の補助。2. 子育て世帯への直接支援：「子どもが生まれた家庭」への出産・育児祝い金の増額、および新生活に必要なエアコンや洗濯機などの家電設置費用の補助。3. 地元の個人商店への経済支援：大規模な建設業者だけが潤う箱物ではなく、市内で奮闘している個人経営の飲食店や小売店への事業補助・経営支援。4. 身近な生活インフラの整備：市内全域で深刻化している空き家の改修工事や解体補助の拡充、および駅や公園の公衆トイレの綺麗なリニューアル。未来の浜田市に赤字を遺す施設ではなく、いまここに住む市民を最優先にした予算の使い方を強く求めます。
430	浜田	70～79	伝統芸能として、これからも守ってほしい。多くの人に知ってもらうために、まずは判りやすい内容を知ることが、子供の時から必要で以前から思っていたのは、舞台には演目名だけでなく、ストーリーを電子版等で表示することや、口上をハッキリと、そして内容も判りやすくすることは建物（ハード）を建てることよりソフト面を充実する方がはるかに安く簡単にできると思う。子供美術館の様に維持管理する大変さは行政は身にしみて判っているはずなのにと考えてしまう。
431	浜田	70～79	石見神楽をもっと見ることができる場所があれば良いと思います。私はお祭りなどで見るだけですが、とても楽しいです。
432	浜田	20～29	神楽の伝統を伝える拠点は必要だと思いますが、巨額な費用が生涯的に必要だとは思えません。市民か施設どちらかが先に限界になるのではないのでしょうか。どんな形であれ施設が運営を始めたことを想定してですが、演舞スケジュールはタイトに効率があるように組めるのでしょうか
433	浜田	60～69	石見神楽の伝統を守ることは大切であると思います。が31億円もの大金をかけて施設をつくって、どのくらいの観光誘客が見込めるのか？まずは色々な角度で浜田市や石見神楽の魅力を発信し、ある程度の集客が見込めるのであれば建設を考えるべきではないのでしょうか。
434	金城	50～59	神楽は秋祭りに神社で奉納されるもので、暑い中、無理に行くと舞手の体に悪い。拠点はこども美術館で足りると思う。31億円ものお金をかける意味が分からない。
435	浜田	80以上	神楽＋「他の浜田の特徴」が必要と思う。神楽だけでは人はついてこない
436	浜田	80以上	石見神楽は今や世界に誇る日本の伝統芸能です。地域の神楽社中に全てをまかすのではなく、「神楽指導者の指定又舞子の養成」等について、全面的に浜田市が支援すべきと思います。神楽殿の設置は浜田駅に近いところが望ましく2階建とし平素は1階は物販店、喫茶店として業者を入れる。2階は神楽殿とする。
437	浜田	40～49	神楽だけに特化した施設を作るのではなく、若者から高齢者の全ての世代にとって行ってみたいと思う施設の中に組み込むのが一番いい。地元が活性化するには今までと一緒のやり方では廃れていく一方。近隣の市にはたくさんの商業施設があるが、浜田にはない。楽しみがないと人はみんな他に行ってしまう。楽しい、楽しみと思えるものを作ったり誘致してもらいたい。クラウドファンディングするのも一つの手段。

No.	地域	年齢	自由記述
438	浜田	50～59	神楽衣裳など作る人、舞う人など育成することと伝承館建築は別問題。秋祭りなどに集中せず、年間通して土日祝日にある程度神楽鑑賞が可能な仕組みづくりと場所（収容人数）は必要と思う。神楽産業として、これで飯が食えるぐらいの検討も必要。そこまで真剣に議論すべきだ。ハコモノありきではなく、建てた後の維持費負担をイメージしてほしい。市財政的に優先順位は高くない。制限された利用面積から、神楽のみならず多目的用途を一カ所に集められない、今の施設計画は魅力は感じず、また集客は見込めない。郷土歴史館程度の複合施設に明日は無い。
439	浜田	70～79	最低限機能案で良いと思う。可動式ステージいらない。イスの席は外側で畳敷、座布団、昔ながらの子供達が走り回っても良い様な所が良いと思う。1年に1回位は夜明けまでの舞いを社中交代で衣裳付けての練習をして、いつ来られても見てもらえる様にすると良いと思う。
440	浜田	80以上	物価高騰中につき今予算を立てるのはむづかしい。
441	浜田	60～69	施設の整備は望んでいないが、神楽に関わる職場や職人に市から助成する事は必要だと思う。（社中にも）
442	浜田	60～69	あちこちの神社で舞うから違いもあって、そこへ行って地域を楽しみたい。巨額の費用をかけて作り、その拠点がどう生かされて観光としてどれくらい効果があるのか。市民に何も知らされていない。現時点、神楽の人だけの自己満足ととらえている。観光にいかされないならいい。
443	浜田	70～79	学校（小中）教育活動の中で奏楽や神楽うたを学ぶことはできないか。今の子どもたちならアップテンポの曲やラップ調の曲にもなれているので、活動自体楽しくなると思う。舞殿を含めた伝承館的な建物はぜったいに必要である。
444	浜田	70～79	単独で建物をつくるのは反対です。複合施設でやるべきです。例えば、夕日パークのどこかスペースを確保とか、郷土歴史資料館と一緒にするとか！500億かけて今、市が建替、新設を考えて全て入り、観光の目玉としてお城を再建して下さい。石見神楽でなくても近隣に先進事例があるので参考にされたいです。
445	浜田	50～59	拠点施設を作ることには反対ではありませんが、市内の第一、第二中学校などは老朽化が激しく特に第二中学校などはかべがはがれたりきれつが入ったり傷みが激しいので費用のかかる事ばかりなのでよく議論されて優先順位をお考えなされてはどうでしょうか！

No.	地域	年齢	自由記述
446	浜田	60～69	①「報告書資料編」では「本基本構想においては、具体的な展示素材や手法及び収容規模が明確になっていないことから、一つの目安として規模算定を行った。」として、「陸前高田市立博物館」が類似施設として参照されていますが、東日本大震災で被災した従来の2つの施設を復興時に複合施設として整備された施設であること、舞殿のような上演スペースがないことなど、「規模感に関する参考事例」の一つでしかなく、やや類似性が弱いような気がしますし、拠点施設との類似性がある理由が記載されていないのは少し理解しにくいように思えます。また、建築工事費の算定が規模感からの一つの事例だけを参照にした算定がされているような記載になっていますが、「展示・体験の手法などの参考事例」や「規模感に関する参考事例」「神楽に関する参考事例」のそれぞれを踏まえて試算する方が、難しいのかもしれませんが、より現実的な想定額になるように思います。加えて「報告書資料編」に示された「1-1-3. 縮小案の検討」は、規模感に重点が置かれた額の算定であり、規模を縮小したことによって求められている機能にどのように影響が出るのかが記述されていないので少し理解しにくいように感じました。②「基本構想（案）」では「石見神楽に特化した拠点施設として整備することが望ましいと整理しました。」とされており、アンケートでも同様の記述になっているにも拘わらず、「報告書資料編」の「1-3. 浜田郷土資料館との複合化の検討」においては、「検討委員会の意向としては、「複合施設」にしないという結論であったが・・・「併設施設」にすることで浜田市民が地域の誇りを効果的、効率的に醸成できると考えられる。」との記述が加えられており、郷土資料館と石見神楽伝承拠点がそれぞれの独立性は維持されつつも、近接して併設されることのメリットとしていくつかの点も挙げられています。「基本構想（案）」の本編では、「石見神楽に特化した施設」と言いながら、「報告書資料編」に「併設施設」に関する記述が残されている理由が判然としませんでした。
447	三隅	70～79	石見神楽に関して、広域に益田市と連携してすすめるという案は持てないだろうか
448	浜田	60～69	浜田市に在住して思う事は浜田として何がアピールできる？と言えばやはり神楽！赤てん！かと言って。神楽殿というような立派な箱物を作り、そこで神楽を舞って頂くというよりかは、地域の神殿等で行って頂く方がより身近に感じられて良いと思う。しかしながら物理的、人員的に困難なのではないでしょうか。31億円の大金の使い方、まだまだ福祉の方面に使って頂いた方が私はよいと考えます。箱物を作るという事は、自ずと維持費管理費等が発生する訳で、個人的に箱物を作る事には反対です。
449	浜田	60～69	施設を作る必要はまったくない。必要に応じて補助金を出せばいい。
450	金城	50～59	どのレベルの拠点を考えるかによっては反対意見も出てくると感じる。市民の憩いの場も必要なため、両立出来る施設などが好ましいと感じる。
451	浜田	50～59	駅前ですったり港ですったりと場所を選ばない事も石見神楽の良いところだと思います。駅前をコスプレ（神楽の）で歩くなどの異世界を楽しんでもらうのも良いのでは。
452	三隅	50～59	拠点施設を作りたいのであれば、居抜き物件など既存施設を使えばいいと思う。巨額の資金を投じてまで施設を作ることは反対です。
453	浜田	70～79	拠点を作る必要はあえてはない。今福、久佐社中が個々でやることでよい。
454	浜田	70～79	判断できない
455	浜田	60～69	運営等大変だと思いますが、神社等近くでやっているからこそそのよさがあると思います。安来のどじょうすくい建物のことなどの他地域で作ったあとの活用状況や運営について参考にしたいです。
456	浜田	70～79	浜田市民は神楽は好きだけど、施設を作ってもわざわざそこに行ってまで見ないと思います。行ったとしても最初だけだと思います。
457	浜田	50～59	財政状況が悪い地方自治体は箱ものを建設すべきではない
458	浜田	70～79	昔からある石見神楽は地域によって違いがあり、すきずきで、小さい頃から知っている。今は昔に比べて見る機会が無くなりつつある。子供も少なく場所によると思う。保存は必要でしょう。

No.	地域	年齢	自由記述
459	浜田	70～79	浜田の伝統芸能として、今後も継続され、残されていくのはよいことだが、施設に31億円もかけて建設されることには反対です。もっと建設内容を検討していく必要があると思います。
460	浜田	60～69	施設をつくることは賛成ではあるが、アクアス・お魚市場などと隣接することは可能ではなかったのか。各施設がバラバラでありお金をかけるのなら、考えるべきではないか。元三ツ桜の跡地については反対である。
461	浜田	70～79	施設運営費、多額の費用を建設後、市民が負担をするような施設いらない。大きな建物をつくっても駐車出来ない施設は人も集まらないと思います。役所も施設を作ったらあとはしらないでは市民も困ると思う。
462	浜田	40～49	石見神楽を保存、伝承することには賛同するが、新たに施設をつくることには反対である。31億円もの工事費をかけて施設をつくったとて、それだけの来館者数が望めるのか甚だ疑問である。建設時の予算や効果ばかりが重視され、将来の施設の維持・管理費が財政を圧迫するのではないか。以上のことから、施設を新設するのではなく、既存の郷土資料館その他の文化施設などとの複合施設としての整備を再考いただきたい。
463	浜田	60～69	石見神楽の保存・伝承のための拠点施設の設置には賛成です。担い手の高齢化が進む中、稽古・上演・資料保存・後継者育成を一体的に支える拠点は、今後も石見神楽が地域の中で生き続けるための土台になると考えます。ただし、「石見神楽」の紹介のみに終始せず、日本各地の神楽や世界の神話・儀礼との関係性も示す、幅広い視野での情報発信をお願いしたいです。・国内の他地域の神楽（高千穂神楽、備中神楽など）との比較 ・記紀神話や地域信仰との結びつきの解説 ・世界の神話・儀礼芸能との共通点・相違点の紹介 こうした視点を加えることで、石見神楽ならではの特徴（テンポの速い舞、大蛇退治などの演目、豪華な衣裳等）が明確になり、来訪者の理解や施設の価値も高まると考えます
464	浜田	40～49	伝承館は必要無い。無形文化財として残ればよい
465	浜田	60～69	特化した施設も良いかと思いますが、それぞれの地区を大切に、足を運んで観てみたいと思う気持ちを前向きに考えて欲しい。
466	三隅	60～69	伝統芸能（文化）の維持、管理に費用がかかり過ぎと感じている。団体の数もどうなのかなと思っている。各団体の資産管理も公開？されているのかな。（助成金などで必要な場合）
467	浜田	40～49	新しく建物を建てるのではなく、31億円のお金でそれぞれの石見神楽社中や、衣装を作成する方々を支援してほしい。新しく建物を建てなくも、現在でも、神社や八幡宮などの祭りで石見神楽をやってくださるし、やれる。いまの空き地はそのままよい（なにも建てなくてよい）。イベント等で使用すればよい。別件ですが「浜っ子夏祭り」について、なぜあんなにしょぼい祭りにしてしまったのか。コロナ前の「浜っ子夏祭り」に戻してほしい。屋台は許可なく出店させてほしい。屋台がたくさんないと祭り感がでない（数年前、屋台が4つしかでておらず長蛇の列ができた）。屋台の出店にお金(30,000円)をとらないでほしい。営利目的の人でも屋台をだせるようにしてほしい。駐車場代に4,000円も5,000円もとらないでほしい。こんなことをしているから盛り上がらない。完全に江津の「江の川祭り」のほうがり盛りが上がっている。誰も「浜っ子夏祭り」のために田舎に帰らなくなってますよ。
468	浜田	50～59	市民にお金を使ってもらいたい。施設はいらないと思う
469	浜田	30～39	いつでもどこでも神楽神楽神楽。お腹いっぱいだというのが正直なところです。駅前時計なんかも、地元住民は見向きもしないのに。他の自治体の事例を存じ上げないので具体的にどうこうは分かりませんが、神楽に特化したものを作るよりは、もう少し複合的な、市民に寄り添ったものと考えて欲しいです。
470	浜田	40～49	今まで継承されてきて、地域にしっかりと根付いているので、今更拠点施設はいらないと思う。そのお金で、もっと県外、世界へ公演に回った方が知名度もあがり、効果的だと思う。

No.	地域	年齢	自由記述
471	浜田	50～59	ターゲットは旅行客でしょうが、石見神楽だけで呼び込むのは難しいような気がします。全国的な知名度はいかほどでしょうか？他のものとパッケージで考えていけないような気もいたします。後継者育成等は既存の施設でできないものでしょうか？建物は最後ではないでしょうか？
472	浜田	50～59	施設を作るより先にやるべき施策があるのではないのでしょうか。
473	浜田	30～39	日々、浜田市民のために活動いただきありがとうございます。神楽には幼少期から触れる機会も多く身近な存在ではありますが、個人的には全く興味がありません。ただ、石見神楽の保存・伝承拠点を整備するという市の方針には概ね共感いたします。しかし、活用可能な既存施設があるにもかかわらず、市の今後の財政や維持管理に大きな負担をかけてまで、なぜ神楽に特化した拠点施設を新設しなければならないのか、その理由や必要性が私には全く分かりませんでした。縮小案を検討するよりも、既存施設では絶対に代替できないとする明確な根拠や、新設にこだわる正当な理由や特別な目的、熱い想いを市民に向けて具体的に説明すべきだと思います。既出でしたら申し訳ありません。また、拠点整備も大事ですが、「人への支援」も重要だと考えています。予算の一部を、社中の担い手不足解消や、衣装・面などを作成される職人の技術継承に対する直接的なサポートにも配分することで、より実効的な神楽伝承につながると 생각합니다。
474	浜田	40～49	石見神楽の保存・伝承は、浜田市にとって重要なテーマであり、拠点施設の必要性も理解できますが、施設整備にあたっては、既存施設との併設や遊休施設（旧学校など）の活用を検討し、その結果を公表すべきと思います。
475	旭	70～79	拠点施設があれば良いとは思いますが、31億円のお金をかける必要はないと思います。これから増々人口減少し、財源が乏しくなる中、生産性がないのに、6,500万円を使うのはどうかと思います。もっと優先すべき案件があると思います。空き家の利活用、外見の見ばえは派手でなくても、住民が親しみのわく施設にしていきたいと思います。旭では各社中が後継者不足で伝承が難しくなっています。こちらの対策が急ぐように思われます。神楽のイベントなどをやりながらお客さんが多すぎて手狭になったら建設を考えてみたらどうでしょう。まず神楽にどの位お客が来てくれるのでしょうか？
476	金城	70～79	年を重ねて来ると出向いて行って見学する事は少なくなって来るはず。テレビを通して見る事が多くなります。人口減少している中考えものですね。神楽だけで（舞う人）食べていける人はいらっしゃるのでしょうか？
477	浜田	80以上	石見神楽の保存は必要と思う
478	三隅	80以上	何にしてもすきな事が等一（スポーツにしても何にしても）現在それぞれの社中あるものを保存する事が大切だと思う
479	浜田	30～39	設備資金で31億円程度必要で、補助金である程度まかなわれたとして、毎年の人件費、管理等の経費など人口が減少していく今後、今後税金で補えるのか。若年が負担を背負っていく事がしんどいである。
480	浜田	50～59	我々世代は神楽の音を聞くと「おお！！」と血がさわぎます。幼い頃から神楽を見て育つてますので、しかし最近の若い世代はスマホの中の世界に夢中です。神楽をやりたい！という若者もいなくなってしまふ。SNSの活用、TIKTOKなど。東京など都会の神楽を知らない人達にもっと見てもらう。なんなら芸能人さんとテレビ番組で共演とか。などすれば観光客が増えて拠点施設などおとずれる人が増えるでしょう。子供達に神楽はカッコイイ！と思ってもらえたら舞う人にもなりたいや、かかわりたい人にもなる人が多くなるかもです
481	浜田	50～59	子供に石見神楽を習わせてあげたかったです。学校の教育の中でも伝承学習としてとりいれて頂けたら良いなと思います。
482	浜田	60～69	31億以上のお金をかけて建物をつくる必要はない。これまで通り、お祭りや催会場ですれば充分だと思います。クラウドファンディングや寄付を募って造るのであれば反対しません。

No.	地域	年齢	自由記述
483	浜田	10～19	石央文化ホールで石見神楽を体験できる場を作った方がいいと思います。
484	浜田	70～79	石見神楽の施設ができるのは、大変嬉しい事です。神楽は豪華でいつ見ても圧倒されます。感動します。駐車場はある程度車が停められるようにしてほしいです。施設ができる事はとても期待しています。頑張ってください。
485	浜田	70～79	テレビで益田市が石見神楽の発生地と放送がありました。早くしないと益田市に先を越されます。徳島の阿波踊り会館のようなのが理想です。
486	浜田	70～79	多額の建設費をかけ施設を建設しても、神楽公演等による収入より維持運営費の方が多くなり、市民の負担となります。未来に重荷となるような施設は不要と思います。よく考えていただきたいです。
487	浜田	80以上	子どものころから見ていますが、ピンときません。面の中での言葉なにを言っているのか判りません。衣裳や道具類、笛、太鼓は立派です。1, 2, 3回見ますけど続けて見ようとは思いません。只伝統だけでは不安です。若い者の意見はどうなのでしょう。お金がかかり過ぎです。市民の負担になったら困りものです。無理しないで下さいと言いたいです。
488	浜田	60～69	無理をしないように、あまりない財源をひっばってこないように。
489	浜田	70～79	拠点施設の建設維持に多額の資金が必要だと思う、それが出来るか心配です。できたとして観光客ばかりでなく市民が利用出来る施設であってほしいです、たとへば市民割が出来る入館料、駐車場とか、市民に身近な施設であってほしいです。
490	浜田	60～69	石見神楽の保存・伝承はとても大切だとは思いますが、今の浜田市の財政では大きな負担にしかならないはず。美術館の一部の利用とか工夫すべきでは？
491	浜田	70～79	拠点を作るとそこでしか見学できないことになるので、今まで通りある施設で出向いて行っていただいた方が広がると思います。それには保存のためのある程度支援をする必要があると思いますし、大切です。
492	三隅	10～19	人が行きやすいところに
493	浜田	70～79	市民全体を見てほしい。必ず必要な事に市民の税金を使ってほしい。特に現在の事思っしてほしい。
494	浜田	70～79	既存の社神、お寺、集会場など利して使う。石見神楽は石見地方独特の文化なので今の形を発展させていくこと。ストーリーや口上などもっと分かり易く聞き易く伝えるべきだ
495	浜田	60～69	税金を使うのであれば、医療福祉を最優先でお願いします。既に秘密裏に建設がほぼ決まっていると推測します。ですので資金は各神楽団からもしっかり出していただき、「神楽の伝承館」のみではなく「市民の憩いの場（中に神楽舞台あり）」というような①江津市にありますサンピコごうつのような道の駅をモデルケースとした施設（JAとタッグを組む）②市民会館と言えるような（石央文化ホールより音響も良く各地からアーティスト等が来ても迎ええられる）益田市にあるグラントワをモデルケースとした施設③市民が集え、観光客・ビジネスマンも気軽に立ち寄れる食事施設を併設した（駅前の岩多屋跡地も含める。駅前に朝から立ち寄れる飲食店がないため）
496	浜田	50～59	石見神楽は神事なので、そこをうまく伝えられるか、万博は素敵ですばらしかったと思うけど、本来の姿とはちがいます。エンターテイメントとしては最高。でも、神事としての神楽はまたちがう。箱を作り、それを赤字なく運営できる体制、神楽を正しく伝えていく体制が必要。浜田のため、神楽をする方のため、絶対に負の遺産になることはすべきではない。箱ありきではなく、まず今あるものでできることはないのか検討して下さい。
497	浜田	60～69	拠点施設を作るということは一番は観光目的として捉えてしまいます。（大切なことですが）。本来神楽は各地域の神社で舞うことが必須。そうやって文化を後世に伝承してきたと思います。しかしその地域の神楽殿の老朽化が進み、それを存続することが大変な状況。各地域で伝承されてきたものをダメにしていく気がします。

No.	地域	年齢	自由記述
498	浜田	40～49	拠点が必要かについては、地元の祭りでしか鑑賞しない私には判断できない。現実問題を理解していないので。拠点を作るなら、神楽団も作る？練習できたり公演したり。社中ごとに内容やお囃子が違ったりするところに興味がある。また台本などの資料が自由に読めると私は嬉しい。神楽の脚本や口上に興味はあるが、団員になるにはハードルが高い。
499	浜田	70～79	費用が問題で現状ライフラインを強化すべきでは
500	浜田	40～49	石見神楽は残したほうがいいと思うが、今の時代拠点や施設を作っても今後維持できるかわからないし、維持できる収益が見込めないと思う。建て物を作った後の管理ができなければ、「やっぱりいらんものを作って」と言われるし思う。インターネットやYouTubeを活用した方がいいと思う。いくら立派なものを作っても全国から人は来ないと思う。ネットなら世界中の人も見られて知ってもらえると思う。
501	浜田	70～79	市内に複数ある資料館をとりまとめ、伝承館の内部に資料を移し神楽の資料等一緒に展示し、効率化と経費の節減を図ってはどうか
502	旭	80以上	遠い昔から市の各地区で引き継いで頑張っているもので、今後も地区の神楽も大事にしながらできる施策で実施してほしい。
503	浜田	80以上	今は車の時代なので駐車場がたくさん必要です
504	浜田	70～79	石見神楽の舞は素晴らしいです
505	浜田	70～79	大金をかけて建物を作っても市民に関心と利用しやすいものでないとダメになると思います。
506	浜田	50～59	施設ができて、学生の授業などで見学できたりすると、神楽に興味がない子達にも知ってもらえてとてもいいと思います。私も小さい頃から神楽を見てきて、私の子供、孫にも見せてきました。孫は県外に住んでいて帰ってくると必ず見に行くくらい好きです。ぜひ神楽をもっともっと広めていけたらと思います。
507	金城	50～59	拠点施設は必要だと思うし継承していくことも大切だと思います。施設については継続可能なものにしていく必要があると思います。費用をかけすぎず、かといって簡素にしすぎても魅力が伝わらないとは思いますが、県外・海外などで公演することで魅力を伝えられている現状もあり、そこを支えていくことも必要だと思います。
508	浜田	70～79	各地域の祭りやイベントで見える方が楽しいです
509	浜田	60～69	石見神楽は、浜田市のみならず、日本文化の宝と感じています。伝統を継承しやすい環境を整備することは、市民の役割ではないかと思います。
510	浜田	60～69	拠点施設を建設する資金が有れば、他の政策を実現する為の資金にまわした方が良くと思います。そもそも、伝統や文化は政治が介入しなくても良いものと考えます。
511	浜田	80以上	31億の建設費と6500万円の運営費。建物に頼らなくても参加者や担い手が不足しなければ将来への伝承も可能。行事以外に使わなければ負の遺産「負動産」に。
512	浜田	50～59	定期的に石見神楽の公演をどんどん行った方がいいと思う。又石見神楽のグッズ、販売もどんどんふやして購入出来るお店もふやしてほしいです。石見神楽のはくぶつ館もこの先作ってほしいです。
513	浜田	30～39	拠点がなければ維持できない文化なら廃れてもしょうがない。文化の伝承の前に若者の人口流出・減少、子育て世代へのサポートや医療者の確保などが最優先。お金をかける先を間違えないように。
514	浜田	50～59	今の浜田市にこれだけの高額な新たな建物は不要と思う。現存の建物で保管、舞は文化ホールや文化振興センターなどの利用ではダメなのか。石見神楽は好きだし、伝統は次代に繋げていくものとは思いますが、私の思いは建物云々よりも、神社での神様への奉納舞、これが石見神楽の原点だと思っている。エンターテイメントとして考えるのなら、それを職業とする組織・会社を立ち上げて、現在の社中さんの負担を減らすべきだと思う。

No.	地域	年齢	自由記述
515	浜田	60～69	○保存伝承の拠点施設が必要な理由はなにか？添付資料は理想論のみ示されており、具体的かつ”どうしても必要”とされる理由が不明確である。例えば神楽甲子園とか。阿波踊り会館のように年間通じて神楽の上演をすとか。理想論だけでは本当に必要な施設規模も見えてこないのではないかな。○逆に不要とした場合、今後の石見神楽への取り組みが示されていない。○単に建設に約31億円、年間維持に6500万円必要です。どうしましょう？みなさん教えてください。と無責任な対応をしているとしか思えない。○このままでは何をしても”絵に描いた餅”にしかならないのではないかな。このアンケートでも時間と人件費を掛けただけ、また”やりましたよ。のアリバイ工作”にしかならないのでは。○石見神楽文化の保存・伝承のために必要な具体策を示すべきである。過去の”箱物行政”に囚われずに。○これだけの予算確保できるなら、神楽に携わる人たちを雇用するのも一つの手法ではないか。年収500万円でなら年間維持費で10人位は雇用できるのではないかな。法人を創立し、自ら演じ、制作し、広報し、営業していければよいのではないのでしょうか。どうか箱物ありきの検討ではなく、本当に必要なことに予算を遣ってください。
516	三隅	70～79	だれがいちばんつくりたがっているのか？役人の役人による役人のための政治。つくったらものすごいいじひがかかりつづける！館長にはだれがなり、いくら給料をとるのか？石正美術館もだれがつくりたがったのか？今どうなっているのか？いくらいいじひがかかりつづけてる？何人の入場者がいる？石正の絵がほしい人がいれば買うだろうしいなければゴミになる。それでいい。役人がどうこうするものではない。よけいなことだ。いるものは残り、いらぬものはゴミになる。いちばんつくりたがってるいいだっぺはだれ？だれだ！いいものは会場をえらばぬ。村まつりの夜かぐらでもりあがりキラメク。みりよくがあれば人があつま。なかったらりっぱな会場でも人はこない、ほろびる。三波春夫のうたがききたくて会場の体いくかんに、人々があふれたように！映画、小説、うた、おどり、かぐら、プロレスみんな人間のつくりもの。よりみりよくのある人々のほしがるほどのもの、人々の心、たましいまでゆさぶるものをつくろうと苦心する、人々の楽しみのために。人はたましいがあり名人芸はたましいをゆらしてとらえてしまう。人々はゆらしてほしい。名人は、ゆらそう、とらえようと十丈の滝をのぼる。イノキは一つ一つの試合が作品、商品価値を上げるため全生命をつかって、客が、今、何を、求めているのか、全生命でさぐり答える！！不思議な、人々の、会場のねつきを、もりあがりをつくる千両役者。70代の私のこどものころは、ごらくが少なかった。年に一度の村まつりのかぐらはとても、たのしみだった。そのたのしみは、こどもの心に、ふかくしみこむ！！青年のころ、オーディオマニアになって、いい音を、もとめる。。いい音？わけのわからないもの、ふと、求めているいい音とゆうのは、こどものとききいた、かぐらのたいこの音と、気づいて、おどろいた。みつごのたましい100まで・・・命にしみこんでいる！！私の好き、きらいの判断のもとになってた！！北島三郎のうたに、石見かぐらのスバラシさをうたったうたがある！！FMできいてロク音した。何とゆうだいかは、わからない。すばらしい詩だ！！つくった詩人の才能にひれふす。三郎はみごとにうたいあげる！！みごとな、石見神楽をたたえるうただと！！と思う。
517	浜田		祭りやイベントで神楽を無料で見て楽しむことは結構ですが、社中の運営・維持にはお金がかかっていることを具体的に市民に周知すべきだと考えます。行政からの補助金も必要ですがそれに頼るのではなく、サポータクラブを組織して会費を集めるなり、たる募金を常設して呼びかけるなりして、市民が自分のできる範囲で資金協力・支援するシステムを作るといいと思う。いつもタダで見て終わり、楽しむだけの芸能はしょせん他人事で未来に向けて守っていこうという気持ちは育たないのではという気がします。自分も寄付しているという気持ちが大事です。
518	浜田	70～79	多額のお金をかけて作るのはいかがでしょうかと思います。それよりか、もっとちがったものにお金を使って欲しい。

No.	地域	年齢	自由記述
519	浜田	80以上	運営の上で官と民のバランスが保たれる様に、市民も下駄ばきで出入り出来る様に
520	浜田	60～69	31億円の建物より団体にお金を回す。団体も減っていくだろうから、合併も考えられるだろう。舞い手も減る、年中やって利益が有るだろうか？団体ボランティアにならないか？年間6,500万円運営費必要か？
521	浜田	70～79	施設の場所は立地のいい三ツ桜跡地が良いと思います。
522	浜田	70～79	毎年ある程度の予算を計上して、市民全体が支援する事が大切な事ではないかと存じます。市の宝ですのでいつまでも伝承していただきたいと心から願っております。
523	浜田	10～19	石見神楽の伝統を守り続けることは浜田市の活性化にとっても貢献できると思います。
524	浜田	40～49	施設ができたとしても、設備、運営は心配となる。ただ、浜田市民はお金を出して神楽をみるちう認識はないと思うので、どのくらい収入があるのか心配ではある。
525	浜田	60～69	石見神楽の拠点施設のみとして建設されて、今後将来を見すえて継続存続できるか疑問。維持管理等お金のかかることなので何とも言えない。
526	浜田	70～79	市立石見神楽館に固定するのどうか疑問です。運営費とう考えると歴史浜田資料館を併設する。多くの来訪者が集い石見神楽伝承・育成良いと思いますが浜田の歴史・資料も学んで貰いたい。舞殿も常設運営では県外来訪者少ないと（イベント以外）神楽中心で良いが他にも多目的に市民が利用できる様式に！
527	浜田	70～79	新しい社中ばかり出来るのではなく伝統のある社中を保存けい続して行ってほしい。一年中どこでも見られる、テレビでも見られる春秋祭りの時がほとんどだったのに。品格を下げないでほしい。
528	浜田	40～49	不要です。そんなことにお金を使ってほしくない。神楽が好きな人ばかりじゃない。どちらかという苦手です。人のためにつかってほしい。まじ不要。浜田から出たいそんなことに使うなら。
529	浜田	30～39	各社中の特色等があるとは思いますが、演者に対しての基本的な技能等が学べる研修施設としての側面を持たせた方が、より内外への学習の場になるのではないかと思います。
530	浜田	70～79	施設を作るのもいいけど、まず、若い人に神楽を舞う楽しみや、ほこりをつける活動をする必要があると思う。
531	浜田	50～59	浜田市の発展のために、よりよい活動を行って行ってほしいと思います。
532	浜田	30～39	浜田で生活していく中で税金の用途の優先順位が違うと思います。子育て中の人間からするともっと違う所に税金を使ってほしい。新しい施設をつくって、一年後には来場者が全然来ないという未来しか見えない。つくる必要性を一切感じない。
533	三隅	60～69	神楽は必要と考えます。ただ出かけて見る事がほとんど無くなり秋祭りの神社は毎年見に行っていますので対象にはならないかと思いますが、舞殿を拠点としての整備、通路、駐車場、トイレなどが良くなるとういと思います。
534	浜田	80以上	拠点施設は実現してほしいものです。
535	浜田	80以上	拠点施設なるものがうまく運営される（自立する）とは思えない。行政の支援と市民の中で支援する。推しの形が育つ事が大事と思っている。舞はただで見る物だと思っているのでは社中の個性も残ると良い
536	金城	60～69	今まで通り、色々な所で気軽に神楽を楽しめたら良いと思う。高額なお金をかけて建物をつくり1ヶ所に集中させる必要はないし、もっと社中さんへ協力・援助をしてあげる方が守る事になる。神楽のすべてがわからなくても、見て楽しむだけでも良いのでは？
537	浜田	50～59	石見神楽の保存・伝承は大切なことですがその為だけに巨額な費用がかかることや、またその建物の維持・管理費などがこの先かかっていくことを考えると建設には反対です。違う形で今ある既存の建物の利用などを考えて頂いた方がよいと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
538	金城	80以上	松江市総合体育館の改修費用が33億円で、その内30億はバンダイナムコが負担したと聞いています。浜田市が30億かけて建てる必要がありますでしょうか。全国に神楽の魅力を伝える方法は他にも（ネット、メディア等）あると思います。
539	三隅	70～79	伝統を守り伝承する事は、近年各地で失われつつある。昔の良き文化が失われていくことを思うと、大変意義深い事と思いますが、今後も予想される若者の都市部への流出人口減を考えた時に、維持管理を優先して考慮していただければと思います。
540	浜田	60～69	石見神楽の保存・伝承は、大切なことだと思います。拠点施設をつくるにあたっては、つくったあとの維持、運営に関するしっかりとした見通しが大事だと思います。
541	浜田	10～19	いらないと思う
542	浜田	70～79	財政事情を考えると機能圧縮案（75%）が限界ではないかと思います。ふる里納税分をフル活用してほしい！
543	浜田	60～69	現在ある施設（図書館、公民館など）を利用し、定期的になんらかの催し物をすればよいのではないのでしょうか
544	三隅	60～69	そこまでお金をかけてすべきことでしょうか。他に必要なことがあるのではないのでしょうか。
545	浜田	80以上	頑張って文化を盛り上げて下さい。
546	浜田	70～79	神楽だけの施設ではなく、市民が集える居場所も作ってほしい
547	浜田	60～69	県外からの単身赴任者ですが（住民票は移動済）、当地に住んで多くの人に石見神楽とは生活に深く根差した文化であるということを感じています。ただ、社員を見ていると、社中の中心人物もいれば日常的には神楽を語ることはない人も多く、当地の人の向き合い方には温度差があるものだとも思っています。人口減少の著しいところであり神楽に関し存在する様々な担い手を育成、継承していくことは大切なことだと思います。一方で「拠点施設」の建設費が31億円、年間運営費が65百万円となると、その費用対効果について（人口減少の続く）当市としては慎重な検証が必要かと思います。個人的にはハコモノ行政の成功例を聞いたことは無く、毎度惨状を耳にしては「想像力の欠落」「どうしてこうなることが最初にわからなかったのだろう」と考えることがしばしばありますので。
548	浜田	80以上	まず、神社の舞台のような神楽殿を作り、市民や県内、県外のお客様の反応を見る必要があると思う。三方面が見える舞台であれば、他のイベントとしても利用でき、数億円の費用で出来る。神楽の反応が良ければ5年後くらいに浜田湾の夕日をバックに石見神楽を舞う施設を原井町の高台に作り県外のお客様が立寄られる（金を落としてくれる）魅力ある浜田の名所が出来ると思います。
549	浜田	20～29	建設費用が高すぎると思います。石見神楽を大切にすることは必要ですが、コストをおさえ工夫すれば良いと思います。
550	浜田	50～59	31億円と聞いたら、気が遠くなってしまう額ですが、昨今、舞い手が神楽ばかりやってもお金にならないと断念し、続ける事を諦めてしまう方がおられるのを聞き、神楽に無関心な私ですら、寂しく思いました。20年前ですが、他県民が石見神楽を模倣して舞っておられたのを鑑賞して、我が石見神楽の舞い手のスキルが非常に優れている事に気付かされました。その頃は私も幼い我が子が神楽に夢中で、よく石見神楽鑑賞に出掛けていましたから。施設を整備して、今より整える事で、県外からのお金を落とす観光客が増えて、近い将来、地域住民の生活向上に直結するのであれば、自身の生活に支障のない範囲において、協力は惜しみません。

No.	地域	年齢	自由記述
551	浜田	40～49	石見神楽の保存、伝承は今後必要と思いますが、館には拘らなくても良いかとは思いますが。必要最低限での規模で良いと思います。浜田城の資料館もとても良い所ですが、利用客がとて少なく感じます。神楽に関しても建物を作っても、しっかりと沢山のの人に利用される環境を作らなければとても勿体ないと思いますし、保存する場所だけで十分と感じます。建物だけでなく、用具を作成する人の確保、育成にも力を入れてもらい、一部分だけでなく、石見神楽全体としての保存を目指して頂きたいです。伝統を残していくためには商業化は必要と思いますが、そもそもの役割（奉納）も大事にしていかなければ、地域の祭りが無くなっている中、社中だけ残っても最終的には存続も難しくなると思います。商業としての活動の場だけでなく、各地域での活動の場も継続出来るよう考えてもらいたいと思います。
552	浜田	40～49	日頃何もつかっていない石見文化ホールでやれば良い。おにクルのような大型複合施設作るのであれば、その一部でもいいと思うが、神楽特化のステージはいらない。あくまでも神楽もできるに留めるべき。
553	浜田	50～59	公共施設の人口に対する割合が高いのと今後の人口減を考えると既存の施設の利用で十分だと思う。また 積立てられたふるさと寄付の運用が神楽団体の活動支援に対し不十分なので改善をお願いしたい
554	浜田	60～69	基本構想案では石見神楽に特化した施設の必要性に言及されていますが、郷土資料館などの他の文化施設との複合化もあるのではないかと考えます。その際には、石見神楽がこの地域のダントツの文化資源のひとつであることを踏まえて、扱いのウエイトや見せ方には配慮が必要だと思います。拠点施設はハードよりも人材などのソフトを集積して、設置後も石見神楽の保存や継承、また文化振興に進化を続けられる拠り所であることが重要です。舞殿については、例えば映像であってもいつでも神楽の魅力をわかりやすく鑑賞できるような場所について何某かの整備は必要と感じています。三宮神社の老朽具合も踏まえると尚更です。インシヤルやランニングコストについての詳細な検討をしながら、伝承事業を進めていってもらいたいと思います。
555	浜田	40～49	新しい施設を作るのではなく違うやり方で魅力をPRできる場が作れるといいなと思う。万博の神楽がすばらしかったと聞いたので、ハコモノで飾るよりも、実物を見てもらうやり方のほうがわかりやすいのかもしれない。
556	浜田	10～19	施設はいりません。
557	浜田	10～19	施設はいらないし、31億使うくらいなら一定数の人が楽しめる施設を作って欲しい。神楽が好きな人はいると思うがその人たちがたくさんいるとは思えないから
558	浜田	60～69	拠点施設はあるに越したことはないが、お金がかかり過ぎ。閉校やそれに類似した施設のリフォームでまかなえないか？投資したからにはそれに見合うものを浜田市に還元して欲しい。
559	浜田	80以上	石見神楽だけではないことにも使用したら良い。近隣(全国)からの石見神楽観覧を含めたツワーを増やしてもらう努力をしたら、旅館 ホテル業 温泉も相乗効果が、出ると思う

No.	地域	年齢	自由記述
560	浜田	20～29	○意見 ・アンケート結果は正確に統計を取ってきちんと公開してください。前市長のように都合が悪ければ結果を隠蔽しては意味がないので絶対に公開してほしいです。・神楽は、市民全員が興味あるものではありません。私は野球が好きですが、「野球のまち」になれば浜田球場がドーム化されるんですか？そんなお金もないし、未来のお金を削ってまで何十億かけて建て替えようとは思わないと思います。それと同じです。・神楽をチャットGPTで調べると、「神様を喜ばせたり、神様の力を招いたりするための祭祀として行われて、神社の祭礼や地域のお祭り、伝統芸能としても親しまれている」だそうです。では、32億で屋根+空調付きの神楽ホールを作る必要がありますか？三櫻跡地にどんな神様が居られるのかは知りませんが、熱中症対策にはなっても神楽の本質からはズレてるので必要性を感じません。 ○提案 ・今すぐ、三櫻跡地を民間へ売ってください。30億+管理費の不必要なハコモノを建てるより、宅地かパチンコ屋、チェーン店が建った方がよっぽど市民のためです。これだけ混乱が起きているのは「要らない」と思う方が多いからだと思います。市役所は、あの土地を誰かが活用できるように更地にしただけで充分役目は果たしました。これまでの調査費用が無駄だとも思わないので、「良い勉強代だったね」で済むうちに手放してください。今の市長が悪いのではないのですから。・今の古い歴史資料館に展示しているものは、浜田城資料館と各支所の使っていない部屋で展示してください。資料館の客層自体、平日昼間でも来れる方が多いと思うので、全然OKです。 ○自由記述 ・10歳以上を対象にしているようですが、小学生には振り仮名等の配慮はしていますか？「基本構想」とか「類似施設」といった言葉や、30億円の規模感は説明無しでは分らないと思います。子供は神楽が好きなので賛成意見をいっぱい書いてくれるのを期待しているのかもしれませんが、今の子供達が大人になる頃に「新資料館は意義があったのか？！」とか「修繕費を捻出しろ！」と言われると思うと可哀想でなりません。
561	浜田	20～29	神楽に全く関心がない者からすると、約31億円という莫大なお金をなぜ神楽だけのために使うという発想になるのか、理解できない。物価高騰等の影響により、市民の暮らしは豊かとは言えない状況である。そのお金でもっと市民の生活が豊かにするために、他に優先すべきことはたくさんあると思う。浜田市は神楽のまちと言われているようだが、神楽に関心があるのは一部のように思う。その一部の人のために、行政が市民の税金を使ってまですることなのか疑問に思う。今回の拠点を作るのに使われようとしているお金には、神楽に関心がない人が納めた税金も含まれるはず。神楽の他にも伝統文化はあるはずなのに、なぜ神楽だけ特別扱いするのか疑問。石見神楽を伝えていくのは神楽好きの人たちで自由にやったら良いと思う。クラウドファンディングとか？生活が苦しい中、税金を払って、その税金がそんなことに使われるのなら、浜田市民辞めます。あと、このアンケート結果は、どんな結果であろうと公表し、出た意見を反映してください。忙しい中このアンケートに回答した意味がないので。
562	浜田	40～49	拠点施設を作るのはまだ早いと思う。石見神楽は見たことない人がまだいっぱいいるので、同じ島根県でも安来とか東部の人は見たことなかったりする。今みたいにスーパーとか道の駅とか人の集まる時期とか場所とか浜田以外でもっとやって各地で周知される事の方に力を注いだ方がいいと思う。拠点より天候に左右されない移動の舞台の方がいいと思う。拠点を作るのはもっと石見神楽が周知されてからでないと、大抵の人は神楽を観るだけで全てを知りたいとは思っていないので作っても来館者が学校の見学とかしかなさそう。教育や普及についてはすでに浜田の学校では教えてくれてるので今のままでも良いと思う

No.	地域	年齢	自由記述
563	浜田	50～59	石見神楽の保存・伝承は、浜田市にとって大切な文化であり、後世に引き継いでいくための取り組みは必要だと考えます。一方で、浜田市が今後も持続的に発展し、市として存続していくために最も力を入れるべきことは、人口減少を食い止めること、そして可能であれば人口を増加させることではないでしょうか。子育て世代や若者が住み続けたい、あるいは浜田市に移り住みたいと思える環境づくり、雇用の創出、産業の振興などを優先して進めるべきだと考えます。そのような状況の中で、多額の公費を投入して石見神楽の拠点施設を新たに整備することについては、慎重な判断を求めます。特に、その施設が具体的に「何年後に利益を生み出すことができるのか」「年間どの程度の経済効果が見込めるのか」「建設後の維持管理費を含め、将来的に市の財政負担にならないのか」を明確にしていきたいです。石見神楽の振興そのものを否定しているのではありません。しかし、人口減少が続き、市の財政や地域の担い手が縮小していく中で、採算性や将来負担を十分に検証しないまま大規模な拠点施設を整備することになれば、結果として浜田市の将来を危うくする可能性があります。もしこの事業が失策となった場合、その代償を支払うのは行政ではなく、最終的には浜田市民です。建設費だけでなく、維持管理・修繕・運営にかかる将来の負担まで含めて、市民にどのような影響が生じるのかを十分に考えていただきたいと思います。石見神楽の保存・伝承は、必ずしも巨額の投資による新たな拠点施設でなければ実現できないものではないはずです。既存施設の活用や各団体への支援など、より低コストで文化を守りながら、同時に人口減少対策や地域経済の活性化にもつながる方法を幅広く検討していただきたいと思います。浜田市が本当に優先すべきなのは、将来にわたって市民が安心して暮らせる「持続可能な浜田市」をつくることです。石見神楽の振興についても、その大きな目的から逆算し、投資額に見合う効果があるのか、将来の市民に負担を残さないのかを十分に検証した上で判断していただくことを強く望みます。
564	旭	70～79	最近、他県から移住してきたが、このような文化が無い地域からなので具体的に、どうすればいいのかなど評価を示すことができない。石見神楽が石見ケーブルテレビ等で放送されているがストーリーが全くわからなくて残念です。
565	浜田	50～59	石見神楽は大切な遺産であり残していく必要性は強く感じますが、財政的には相当厳しいのではないかと思います。建造物の規模を縮小する、または建造物ではない支援を検討すると良いと思います。
566	浜田	40～49	私観ではありますが神様に奉納するのが、神楽の本質であり本質を抜いて継承して行く事に意義を感じません。神様もセットで考える事ができなければ衰退して行くように感じます。
567	浜田	60～69	神社や神楽殿で舞い伝承していくのが本来の姿だと思います
568	浜田	30～39	伝統継承は必要不可欠であると考えますが、施設を作る場合はそれに掛かる建築・維持費用に応じた観光客の集客動線も必要不可欠と感じます。浜田市内では集客動線が上手く機能していないように感じますので、大型施設の建築をするのであれば浜田全体を挙げての地域改革を前提に、観光客が来やすくなる他観光スポット・親子で泊まりやすい宿泊施設の誘致、親子連れで訪れやすいチェーン店などの飲食店の誘致なども検討頂きたいです。そうすれば近隣地域からも短期的ではなく長期的な来訪を促す一手になるかなと稚拙ながら考えました。ご検討頂けましたら幸いです。
569	浜田	40～49	箱物は無駄 拠点なんかいらないだろ 空いてる施設があるだろ。もし作るのなら神楽好きが金出し合って建てればいい。浜田市民が全員神楽好きじゃないから。他にやることあるでしょ、老朽化インフラ、人口減少やら金を使うところが違う。拠点を作ったら人が集まるの？集まらないわ
570	弥栄	80以上	施設については寄付もどうか
571	浜田	70～79	費用がかかり過ぎです。あまり必要性がないと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
572	浜田	30～39	施設を作ることによって多くの来訪者が集い、石見神楽を身近に感じられると思うが、費用が高いのがひっかかります。建てるだけでなく運営費が毎年かかる。赤字になる。閉館する未来は嫌です。その為、施設を作ることには必要とも思うし、不要なのかとも思い、どちらとも言えない。
573	浜田	70～79	浜田市はどんどん人数が減る中で神楽だけに特化することは難しいと思われま。まず、公共の職員（例えば市職員で神楽を舞う）、指導する者を優先して採用または、今後同好会で練習する等考慮するのを感じま。
574	浜田	40～49	伝統を守ることは大切なことではあるが、守りながらもかぐらN01になってほしくはない。年寄様が多いので、若者が帰ってきて浜田を守りたいと思える浜田を作ってほしい。私は浜田のリーダーになって変えていきたい。
575	三隅	70～79	たくさんの方に神楽の魅力を発信、見ていただいたらいいと思います。とても良い事と思います。
576	三隅	70～79	今から人口の減る中、箱物ばかり作って果たしてどうでしょうか？それよりも浜田市民が潤う事を考えて欲しい
577	浜田	80以上	年に3回地元の神社で石見神楽を見て育ち、八調子のリズムが体内に染み込んでいます。80余年にもなりますが、若さを維持するためにも神社舞に行っています。神楽がずっと続く事を願っています。
578	浜田	70～79	子供が以前かぐらで舞っていました。先日の夜かぐらを見に行って浜田にかぐらが町のかっせいか必要と思っています。頑張ってください。
579	浜田	70～79	こういった施設か見てみたいと開所時は多くの来訪者があると思いますが、次第に減るのは確かで、やがて高価な施設が市のお荷物にならねばよいがと心配です。
580	浜田	70～79	毎週土曜日の”夜神楽”に友人と行ったことがあります。旅行者にいつでも神楽を観てもらえる様にするには大変な基礎作りが必要かと思いますが、5年先10年先のことを考えると、今から早急に進めていくことが重要だと思います。各地区での担い手不足もあり、必要かつ緊急の課題だと思います。よろしくお願いします。
581	浜田	80以上	関係する書類、面等を所持しています。必要に応じて協力します。
582	旭	70～79	地元でも舞手不足で継承が難しくなる状況です。
583	浜田	20～29	石見神楽をもっと多くの人に知ってもらい、これからも大切に受け継いでいってほしいです。子どもたちや外国人にも分かりやすく、石見神楽を体験できる施設があるといいと思います。
584	浜田	60～69	神楽を見る機会はわりとあるけど、学ぶ場所が足りないと思います。
585	三隅	60～69	お金の問題として浜田市民1戸あたり最低でも1,000円あたりを寄付を募ってはどうか？（とても31億円には届きませんが）
586	浜田	70～79	新しい物を作り上げには、たいへんなお金がかかる事におどろいた。ハイカラな物でなくていい（展示室）。トイレの数がわからないが混みあわないようにたのみたい。基本案から50%程度にした最低限機能案に検討して下さった事。ありがたい。

No.	地域	年齢	自由記述
587	浜田	40～49	神楽は浜田の豊かな文化的事象の一つとして位置付けられるので、複数の施設を建てるのが計画（基本構想）の前提であれば、まだよい。石見神楽は、浜田においてはいくつかの産業に歴史的な貢献を果たしてきた。この点から言えば石見神楽の拠点とは浜田の文化を複眼的に見るための施設にもなり得る。しかし、そうであれば、浜田の多様で豊かな文化・歴史を総合的に学び楽しめる施設であった方がよい。浜田の文化では神楽も重要だが、しかし、より幅広くいくつも事象や歴史的ストーリーなど魅力的なものが多数ある。神楽を唯一の頼み綱にしていれば、神楽は石見・芸北においては重要文化であるから、浜田の相対的優位性にはなり得ず浜田の独自性もゆらぎかねない。長い目で見て浜田のためにならない。石見神楽は、浜田を中心とする石見の宝の一つに過ぎない。「石見神楽に特化した施設」は、浜田の魅力や浜田市の誇りを歪曲化・狭小化させ、文化の力を担保する多様性・多面性を損ない、悪しき価値一元化を招きかねない。石見神楽は、浜田市発祥地ではあっても（石見神楽台本や細川氏など）浜田市のみの課題ではない。石見地方各地の協力体勢を整える必要もある。また、浜田の魅力は石見神楽以外にも数多くのものがある。石見神楽関係者にとっては悲願であろうが、神楽に特化した施設はあまりにモッタイない。文化行政は非常に重要であるが、それだけに地域の歴史・文化については十分に理解し、浜田独自のもつ可能性を「石見神楽」だけに限定することなく「浜田」という地域に対する理解を深め誇りを育み、文化を後世に伝承することに努めてほしい。長い目で見れば浜田の多様な文化に目配せできた方が地域経済の貢献にもつながる。観光だけではないが成功している地域は一点張りではない。
588	浜田	70～79	日本の各地に色々な神楽があるので、神楽オンリーは生き残れないと思う。神楽だけでなく、他の事でも使える場所になればいい。ステージで神楽のみでなく、空いている時、又は神楽のあい間に他の事もしてみたらどうか。
589	浜田	70～79	今の状態が続いて行くのがいいと思うが、将来的には無理になって来ると思うので、神楽に携わる人達に手厚い待遇をするとか
590	浜田	30～39	新しく施設をつくる必要はない。
591	浜田	60～69	金額が高すぎる。31億構想はあまりにも市の予算としても無理が有る。市民の理解が得られるか、疑問が有る。
592	浜田	40～49	浜田市の人口が少ないのにその費用がどこから算出されるのか？市民の半分以上が、神楽を愛してやまない！というわけでもないのに、ムダな費用だと思う。そもそもそんなにお金があまっているのであれば、母子家庭や高齢者に配慮してほしい。又、迷い犬やネコを助けるお金に使ってほしい。浜田市の人って他の市の人に冷たすぎ！動物にも冷たすぎ！
593	浜田	60～69	「水産浜田」だった浜田の漁業が衰退し、特徴を失ってきている。歴史ある神楽を伝承するために何とかして保存、管理すべきと思う。そして市外へ知らしめる策を考え実行すべきだと思う。
594	浜田	70～79	将来学校などが、廃校になることが予想されます。沢山のお金を掛けるより、こういうものを利用したらどうでしょうか。
595	浜田	70～79	拠点施設が早くできることを期待しています。石見神楽の聖地である浜田市にふさわしく、象徴的な施設になることをお願い致します。
596	浜田	70～79	企業誘致があつて新規雇用が生まれ若者が増え市の財政が豊かになり、自然と伝統文化に関心が向く世の中になると思います。高齢化において、活動を助ける文化は育ちにくいから、人口を増やすことを考えてほしい。神楽はゆめタウンで充分です。
597	浜田	60～69	伝統芸能を守るのも大切だと思いますが、継承すべく若者は進学を期に県外へ行き、病院もショップもない浜田には帰らない。人口減少、財政も苦しい中、神楽施設の建設なんてとんでもない！！これから神楽が嫌いになりそうです。神楽は神社やお祭りです。舞ってこそです。建設絶対反対です。
598	浜田	70～79	拠点施設はとても必要だと思っています。建てるのであれば、心残りのないよう立派なものにしてほしい。県外からも客がおしよせるほどに

No.	地域	年齢	自由記述
599	旭	50～59	伝統や保存だけでなく、年に一度ぐらい大きな祭を開催してみてもどうか？青森の「ねぶた祭り」の様に、初めの内は小さな祭りでも、それを期に全国に「石見神楽」を知ってもらえれば、おのずと伝承・保存していくはず。自然に協賛・スポンサーも付くはず。（はっきり言って、僕はここに住むまで知らなかったです）頑張りましょう！
600	浜田	10～19	保存ではなくこのじょうたいのまま、ほかの方に金を使った方がいい
601	浜田	70～79	石見神楽を観ると心を振れ勇気が出る。伝承交代をなくしてはならない。形にしなければ熱意は伝わらない。
602	浜田	50～59	石見神楽の施設を作って何かわかるのか？施設を作らないでも受けつがれる方がかっこいいかと。一年に1度花火大会のように四号市場等で出店を出したり、二会場神楽の施設を作ってお祭りのようにした方が浜田の為になるのじゃ。
603	浜田	80以上	施設は不要。少子化が進む中、施設より人材。浜田だけのものではなく石見地方広域で神楽を支えるようにしては
604	三隅	80以上	箱物は不要
605	三隅	60～69	今の時代先が見えにくい。少子高齢化、価値観、地球環境etc 現状を維持していけば良いと思う。莫大な費用を使う必要ない。やるなら最低限機能
606	浜田	70～79	建設後に浜田市民にしわよせがくるようなら反対です
607	三隅	60～69	浜田市の神楽は、各お宮から習ってそれぞれの舞い方が残されている。これが魅力の一つ。一つに集約することはむづかしい。各地域の神楽を残していくことが大切。ふるさと納税のうちから各団体への支援をいただければ良いと思う。舞台の演出など派手ではなく、昔ながらの幻想的なのが良い。費用をあまりかけなくてよい。博物館ではなく気楽に入れて観れるのが良い。神楽はショーではない。農耕と商工、漁業根づいた文化である
608	三隅	50～59	新築せず既存の使用されなくなった建物を活用する。石見神楽の魅力は神社の神楽殿の夜神楽にあると考える（三宮神社の人気ぶりより）
609	浜田	80以上	孫が小さい時、5,6才頃楽しみにしていました。何かの時は思い出すでしょう
610	浜田	50～59	私は、本事業は断固として反対です。全く必要性を感じません。興味もありません。石見神楽の保存・伝承を検討をする前にもっと進めるべき政策はないのですか。約31億円の費用をかけてまで行う政策であるとは思いません。本事業でどれだけの観光客を誘致出来るのかも不透明ですし、宿泊施設が少ない状況では観光客が来たとしても通過型の観光となり、他産業への経済的波及は見込めないものと考えます。山陰道が益田市まで延伸した事により「ゆうひパーク浜田」の位置付けは重要であると思っています。ですが、建物内には空きスペースがあり、道の駅としての役割を十分に果たせていないのが現状です。また、「旭温泉」や「どんちっち三魚」の広告・宣伝も不十分であると思います。今、早急に取り組むべき事案は石見神楽の保存・伝承ではなく、浜田市の既存文化、物産、観光産業の発展や情報発信が必要不可欠であると思います。
611	浜田	50～59	収支で少しでもプラス計上したら浜田市民は納得するのでは。浜田には観光名所がほとんど無いので、神楽施設は浜田にとってプラスだと思います。収支マイナスはダメ！
612	浜田	10～19	ぜひ施設を作ってください。
613	金城	70～79	大きな建物及び31億円もの工事費までかける必要はないと思う。
614	三隅	60～69	建設費の資金計画を明確にしてほしい。運営費の抑制と運営計画を示されたら意見が出しやすい。
615	三隅	60～69	施設の運営費を安価にする努力と施設の自主財源、舞殿は吹奏楽の練習場、多目的室の会議室としての貸出の考察が必要である。奉納神楽としての歴史の研究と記録の保管、エンターテインメントとしての神楽の研究。
616	金城	80以上	後継者の育成が大事。施設を市内ばかり作らないで。市内に建物はたくさんあいている。

No.	地域	年齢	自由記述
617	浜田	40～49	絶対にやめた方が良くと思います。問7で言いましたが、ランニングコストを支払う税を誰が納めますか。31億で完成して、あとはお金がかかりませんか！？6500万円毎年払ったあと何がどうなるのか。神楽の観覧が多くは無料で神事の延長で行われて今に至っていて、マーケティングとしてのデータは不十分どころか無いに等しいでしょ。神楽が儲かる物であるなら先人達がとっくにやっていますよ。「神楽が好き」という程度の人の意見に迎合し、箱物作ってあとどうするんと思います。万博やイベントで神楽員を集めるのは良いですが、人員不足の会社員が抜けるその日の会社の仕事のこと考えてますか。今さら神楽をもてはやすな！と言いたい。集客やイベントの穴埋め、いいように使われてますね。困った時だけ神楽神楽って言いやがって。やっても食っていかれんのだから神楽なんか必要最小限に置きとけと思います。
618	浜田	60～69	拠点を作るより、各神楽社中に対しての保護の方が良い。大阪の神楽の閉鎖の件を知ってますか。伝承は場所によるし、浜田にまた箱物を作っても人が集まる。江津の道の駅のところはどうなんですか？それより若者が喜ぶ町作りをしてください。定年で浜田に帰ってきたが、若い者に浜田に残れという魅力がない。もっと考えてください。伝えることは必要と思うが、拠点の箱物を作ろうとしているようだが、箱物は必要ない。それより本当に若者定住策を考える事。
619	浜田	30～39	拠点施設は新しく作るのではなくて、今ある施設を活用できるようには考えられないのでしょうか？新たに作るような敷地があるのなら、ご飯を美味しく食べたり楽しく過ごせるような店舗や施設を作ってもらった方が市民は利用すると思います。
620	浜田	50～59	舞方、拍子など社中によって違い統一されていない。観光産業として使うのか、自分たちだけで楽しみたいのかわからない。駅前の一等地に整備する建物としては石見神楽にかかわらない人にも恩恵のあるものにするべきで、施設の計画から見直すべき。
621	三隅	70～79	保存や伝承も必要なことではありますが、十分な費用はかけられないと思います。
622	浜田	80以上	これからは石見神楽を如何に「守り・伝え・つなぐ」かが重要課題です。展示品を見たり、衣裳に袖を通したり、道具に触ったりするのはごく一部のマニアに過ぎません。少子高齢化、人口減少は加速の一方で逆転することはありません。今、日本は哀しいかな暗闇に向かって進んでいます。大事なのは舞う人と道具を作る人、この両後継者を育成することと、熱きサポーターをさらに増やすことです。石見神楽を構成し盛り立てるのはこの3本柱です。どれ一つが欠けても石見神楽は成り立ちません。お金をかけるべきは箱物ではなく後継者育成とサポーター増強に対してです。大きな器は不要です。三宮神社が狭ければ増築し、駐車場やトイレ、冷暖房設備を整備充実することです。ここでサポーター増強につき一つ提案です。全国主要都市に石見神楽社中を発足させて公演を繰り返すことです。既存の東京社中では年間100回を超える公演を、大通りを通行止めにして、幾重にも取り囲む観衆の前で行っている動画を見たことがあります。新たに社中を立ち上げ、公演を重ねるにはかなりの費用が掛かりますが、保存伝承館建設費とは比較になりません。拠点施設整備は必要ですが舞台や桟敷席は設けず、情報発信や調査研究に必要な「石見神楽課」を観光協会内に設けるか、さもなくば市内にある沢山な空き家・空きビルを充てて対応することです。日本遺産・伝統芸能石見神楽の更なる発展を祈ります。
623	浜田	60～69	箱物は必要ないと思います。税金のむだだだと思います。お金のかかりすぎ！
624	浜田	80以上	自治会では春に自治公民館で石見神楽の社中をお願いし、毎年行っています。是非続けて欲しい。
625	浜田	80以上	神楽だけではなく、江の川の太鼓とかコラボしたりする様な事とか考えていかないと神楽だけでは永続きしないと思います。大阪の様に最初はめずらしいと思いますが続かない。私個人としてはファミリーレストランかコーヒーショップの様なのが近くにないから車の無い人でも気軽に行かれるのではないのでしょうか？

No.	地域	年齢	自由記述
626	浜田	80以上	それぞれに地域の社中があり嬉しい反面、人口減少で維持（衣裳道具）等が大変だろうと思います。
627	浜田	50～59	大田市では宿泊客限定の神楽のバックステージ体験をやっているらしい（見学）。神楽衣裳を着用の場面、練習を見学したりできる。ずら一っとならべてあるのを見る前に体験する事、そこから興味を持ってもらう事も大事だと思う。私は県外から嫁いできて、初めて石見神楽を体感して「さすが島根」と。浜田の神楽は迫力があってすごい！と感心した。やっぱり神楽を観るなら神社が良い。日本遺産にも認定されたのもあり、心配しなくても石見神楽は舞い継がれていくだろうし実際神事なのですから。31億もかけるなら浜田城をつくって下さい（保全等）
628	浜田	70～79	石見神楽は大切かもしれませんが、浜田には他にも守るべき伝えていくものはあると思います。新しい施設に多くの費用をかけるより、今ある施設を有効的に活用すべきではないでしょうか。私たち市民が安心して安全にさせることのために力をそそいでほしいと思います。全市民のみなさんの考えを聞くことを願います。
629	浜田	70～79	神社のお祭で神楽を舞うのが一番だいじだと思います。
630	浜田	80以上	関西方面にいる姪がスマホに撮り職場の人に見てもらったところ好評で、大阪万博の公演に何人か行かれたそうです。石見神楽残すべきでしょうね。老人ですのでむづかしい事はわかりません。
631	浜田	80以上	石見神楽は、成り立ちを知り守り伝えていかなければいけないと思います。浜田の「宝」です。
632	浜田	40～49	この施設をどのように活用されるのか。育成・保管・伝承する必要性は理解できるが、維持ができるのか。あまり関わることがないのでわかりませんが、実際に今、神楽をやっている人にとってのメリットは？デメリットは？今、さまざまな場所で演じる場所がありますが、この施設はどんな時に使用するのか、毎週？イベント毎？入館料の発生？継続した資金の維持は税金から？個人？そこがよくわかりません。
633		20～29	もっとみんなが利用できる遊び場、映画館などのほうが良いと思う。お金を生まない。
634	金城	70～79	浜田には石央文化ホールがあり、フルに利用されてなく駐車場が立体であり、乗降に不便である。神楽は無限に来客があり、駐車場に心配を感じる。広場が駐車場としてあれば良いと思います
635	金城	50～59	もっと多くの場所で目にすることができるのを願います
636	三隅	60～69	浜田市街地中心近くにあることが望ましいとは思いますが、浜が望めて山を感じる地域であればと存じます。交通アクセスとしてルート循環型送迎バスがあり、他の石央文化産業地域施設をルート上に組み込んだものが良いと思います。石見神楽のみでなく、その文化全体を育んだ石見そのものを感じてもらうことが大切だと思います。
637	浜田	70～79	神楽は子供の頃から見ていました。家の前の八幡さんのお宮は、8月1日におまつりがあり神楽も舞います。浜田発しょうと意味でも他市他県に負けずこれからもPRしていただけたらと思います。
638	浜田	10～19	ぼくはこの計画（お金）は浜田市内の小中学校の体育館のエアコン整備に充てるべきだと思います。その理由は、それはこれまで関心が薄れていた神楽。なのに本当に神楽の施設に人が来るかどうかという事です。見る限り31億＋運営費と考えるとあまり意味がないと思います。浜田市内の小中学校が23校あります。一つの学校の体育館にエアコンをつけるのを1校1億円だとしてもお金は残ります。僕は夏が今ものすごく暑くなっているのに人が本当に来るかどうかかわからないところに31億円＋運営費かけるより子供のいる小中学校の体育館にエアコンを設置すべきだと思います。熱中症で運ばれる人もいます。僕の小学校は暑さがひどいときは校庭も体育館も使えなくなり遊び場がなく困っています。それにより校舎でこっそり鬼ごっこをして先生に叱られます。エアコンがあれば体育館は何とか遊ぶことができ助かります。なので施設よりエアコン整備を行ってください。
639	浜田	50～59	人口減少が続く浜田市財政にとって大きな負担、市のインフラ維持等住民サービスが圧迫されることが懸念される。また、集客についても見通しが甘いのではないかと感じます。

No.	地域	年齢	自由記述
640	浜田	20～29	莫大なお金を使い、石見神楽の拠点施設を、作る必要はないと私は考える。神楽単体を見るために来るのではなく、お祭りなどを通して神楽を見ることでお祭りに付加価値をつけているものだと思う。
641	浜田	10～19	大きな施設はなくてもよい。携わっている方への援助をしてあげてほしい。
642	浜田	10～19	こんな経済難の中で31億のお金をかけて、そして年間運営費をかけて作る必要はない。本当にやめてほしい。そんな事する必要は絶対はない。そんな余裕が浜田にありますか？経済効果は？誰のためのものですか？浜田の大切なお金を捨てるつもりですか？そこにお金をかけるなら、浜田市民の為にお金を使ってほしい。そんな事にお金を使うぐらいなら、そのお金を使って浜田市内で使える券などとして配ってほしい。この施設を建てるのは、建設会社が儲けるためですか？もっと市民一人ひとりの為に金を使ってほしいです。
643	浜田	50～59	建設費、運営費等、かなりの金額が必要になりますが、今後の神楽の発展には欠かせない施設であってほしいです。衣装、面造りの体験等も出来るスペース等もあればより良いものとなると思います
644	浜田	70～79	伝承は必要だが事業としては不必要だ。一体どれ位の人を集められるのか。誰が考えても多額の投資をして採算がとれるとは考えられない。未だ他にやる事があるのでは。新しい市長にどの程度行政能力があるかためされる事案でもあると思います。
645	浜田	70～79	私は舞台での神楽を見るより昔ながらの目の前で見られる神楽が好きです。施設を作るだけのお金があるのであればそれぞれの社中へお金を渡した方が良いのでは？
646	浜田	50～59	全国の皆さまから寄せられた石見神楽に使って欲しいとされているふるさと寄付の範囲で建てられる拠点施設で良いのではないかな？博物館規模の建物である必要は無いが神楽に特化した建物でなければなんの意味もない！！石見神楽の舞の伝承と披露と学び、石見神楽のものづくりの伝承と学びを切って離す施設で絶対あってはならない！！石見神楽だけに市民アンケートを取るのは何故ですか？今後浜田市は全てに於いて市民アンケートを実施しなければ浜田市がやっている事は石見神楽に対する冒涇ではないのか？
647	旭	60～69	新しい施設を作るよりも既存の建物でふさわしい物を使ったらよいと思う
648	旭	60～69	旭町は神楽の舞う人や奏楽の人が減ってます。各地域に神楽団はありますが年齢や人数も少なくなっているようにも思います。石見神楽は石見の宝物だと思います。1人でも若い人が興味を持ち伝統芸能を引き継いでほしいです
649	浜田	60～69	人口減少の中、地元の社中の多くの社中の方々は、練習時間、本番、学業、仕事を頑張っておられます。各々個性を持つ社中を一拠点でというのは無理があり大きい箱物の数年後を考えて下さい。お魚センター・道の駅今後どうなりますか。それぞれ社中の運営が地元の神楽殿などで出来る補助金を考えてほしいです
650	浜田	60～69	国内外への観光誘客、国内外への発信。日本遺産としての石見神楽の推進。県大に石見神楽に関する学部を設立して、石見神楽に関する人材の育成、海外留学生の受入れ
651	浜田	70～79	他県から来た方が神楽を見て感動されていた。夕日パークの使い方はどうなのか。道の駅が浜田に着いたらそこから移動する人も多いようです。つながりはどうですか
652	浜田	70～79	新に設置するには経費のことを考えると、今の浜田市を元気にすることを考えてみたいです。高齢化、人口減、一次産業のこと、自給自足のことなどへの考慮を考えて、今ある子供美術館、御便殿、資料館と一緒に考えて、神楽の発展と一緒にしたいと思います。公民館のあり方利用等についても検討してみたら
653	浜田	70～79	費用が31億円はかかりすぎ。今有る施設に併設して造れば費用を抑えられるのではないかな？浜田城資料館とか？城山の護国神社横の松原湾、ゆるぎの瀬の見える所とか！会津屋八右衛門の父が今津屋清助が造った1500石舟（ゆるぎの瀬）石見の阿呆丸が見える所

No.	地域	年齢	自由記述
654	金城	40～49	子どもが神楽に興味を持つ貴重な時期（小学校中学年まで）を逃さないため、旧「すくすく」にあった子ども用衣装などを使い、市民も観光客も普段から気軽に触って着て楽しめる「無料の体験拠点」が必要です。歴史の開設よりも、まずは直感的な楽しさを共有できる場所作りを求めます。
655	浜田	50～59	浜田市の基本構想（案）目安としての思いは現時点では不安です。アンケートももっと目安を具体的に本気で考えて欲しいと声が漏れました。石見神楽は体感できる地域づくりを今！現在されておられるところで良いと思います。浜田市を良くしたいと思う気持ちはわかりますが、恐れず前へ進んでいくなかで光あります。
656	浜田	70～79	神楽に特化した施設は必要ないと思う。舞殿はこれまで通り地域の神社、まちづくりセンター、文化ホール等で十分と考える。ただ、神楽の調査研究展示等は必要なので将来的に計画されている歴史民俗資料館との合体等一体的に効率よく配置すべきと考える
657	浜田	70～79	①拠点を一つ作るより先に、たくさんの小さな窓口を作る方が先。学校のクラブ活動。子どもたちが身近でカッコイイと思える広報活動。神楽舞の学校訪問等。②全国への広報活動により全国から賞賛される石見神楽の伝統美を石見人が誇りとカッコ良さに気づかされるのでは。そのためにお金を使ってはどうか
658	浜田	70～79	施設をつくることに主眼をおいたアンケートのようですが、仮に整備したとしても問題なのは、将来的な運営費等をどうやって捻出するのかを、市民に明確に示す必要があると思います。（全国的にも箱物の失敗事例は多数あります）浜田市の財政は大丈夫でしょうか？（下水処理の管理運営費の財政負担も大きく乗ります）。施設整備以外はすぐにでも進めるべき。
659	浜田	10～19	もっと生活が楽になるために使うべきだと思う
660	浜田	50～59	他の政策に「お金」を使うべき。例えば、医療体制の充実、若者の定住対策
661	浜田	80以上	石見神楽保存後継者育てたり管理運営大変だと思います。浜田市民も一人一人もう少し役わりを思い、協力し合って頑張るって良いと思いました。
662	浜田	50～59	負の遺産はいらない うるさくていつも迷惑している。1つ宗教に税をつぎこまないでほしい。神社でやればいい。浜田の誇りではない。
663	浜田	80以上	最低限機能案で是非三つ桜跡地を希望します。
664	浜田	70～79	神楽は幼い頃から近くにあり八調子や舞は身にしみついたものです。後世に伝承してもらふ事は大切に思います。しかし5年、10年先を思う時多くの来訪者で賑わう姿が想像できません。長い目で維持・管理の検討をお願いします。
665	浜田	60～69	今回の提案について、素晴らしい提案と思う。私自身が神楽にあまり接していないので今回の施設に関しては、どちらかと言えばという回答になる。それぞれの社中が個々に活動だけではなく浜田市が拠点として維持、伝承は必要と思う。ただ、31億、6500万、という数字には驚いている。長い目で見た時はどうか…年間、6500万円維持できるのか…観光客の取り込みが出来るのか…などと思ってしまう…
666	浜田	70～79	新たに建物を作ることは反対です。そんな予算は浜田に早急に必要な人口減対策（労働人口の確保、産業や交通インフラの整備、子育て支援など）にあてるべきです。石見神楽の振興は周辺市町及び県とも協力して計るべきで、箱物を作るのではなく、十分に機能していない浜田城資料館、郷土資料館、夕日パークそして子供美術館等を利用すれば良い。
667	浜田	80以上	後年、負の遺産となる可能性大
668	浜田	80以上	拠点施設の建設には反対。
669	浜田	50～59	職人を育てるための支援も必要だと思いますのでお願いいたします。
670	浜田	70～79	石見神楽は浜田の宝です。できれば施設をつくる事に賛成です。
671	旭	80以上	50年前ごろは神楽は（お花）をもらい、神様へ奉納していた。交通の便等もあり、他神楽を観ることはほとんどなかった。この原点にかえり大金をかけてやるべきには疑問を感じる。

No.	地域	年齢	自由記述
672	旭	80以上	保存、伝承のための全演目のすじ書、場所を示した冊子があればよいと思います。
673	旭	70～79	八調子ばかりでなく六調子にも力を入れてほしいと思います。
674	浜田	40～49	今ある施設を使用することで十分足りると思う。施設の建設に費用を使うのではなく、人を育てるためや、住む人のために使ってほしい。
675	三隅	60～69	昔は神楽さえすれば人が集まるほどだったと思います。人口減少に依り人出が減っただけかもしれませんが……。具体的な案は無いのですが、もっと出会える機会が増える方法を施設建設以外でもないでしょうか？好き勝手をいって申し訳ないですが、よろしく検討ねがいます。
676	浜田	50～59	祭りなどで神楽を上演すると、多くの人が集まってきて楽しそうな姿を見ます。後世に残したい文化だと感じます。拠点施設の建設には賛成します。ただ、建設費や運営費も多額の費用がかかるため、観光施設として、将来性のある他の施設と融合した多くの人が集まれる施設になれば良いと思います。浜田の文化をより多くの人に知ってもらえることで、神楽人口（演者や作り手も含めて）も増えていけば良いと思います。ただ、土地が少ない浜田なので、候補になっていた？三ツ桜跡地などは少し狭いようにも感じます… 将来住み続けたい、帰って来たい自慢できる浜田になれば良いと思う、一市民の意見です。
677	金城	70～79	空いている施設を利用して新しい施設はいらない
678	金城	60～69	空いている施設が多くあると思います。その施設を利用して神楽をするようにしたらいいと思います。
679	浜田	80以上	施設を整備する事と駐車場を必要とする
680	浜田	70～79	魅力ある浜田市の未来のため、伝統文化をつなぐ核として、更には市民自慢の集いの場として、老若男女の市民に親しまれている石見神楽の全てを詰め込んだ施設は、浜田市だからこそ必要と考えます。石見神楽を全国や世界に出向き演舞すると、多くの人を魅了し、必ず称賛されています。「石見神楽と言えば浜田」だと全国に発信し、アクアスとともに集客力を高め、観光、物販を促進するとともに、子や孫たちに素晴らしい「浜田」を残してほしいと思います。なお、中途半端な施設にはしないでください。
681	浜田	30～39	絶対に絶対に要らない、神楽は舞っているのをみれる機会があれば良い、31億もそんなことに使う意味がわからない、提案すらあり得ない、浜田を良くしたいなら飲食店でも誘致しろ、展示場より丸亀製麺の方が1000倍は喜ばれてるわ、展示で人口が増えるとしても??観光が増えるか?来ても、何にも食べる店もなくて絶望するわ、31億もあるならスケート直して若い世代を喜ばせろよ、人が来ないのは宣伝してないから、スケートのアクアス連動夕方500円キャンペーンとか知ってるひといいぞ、すごいすきだったのに、ほんとにくだらな、これ浜田市を潰したい人が考えてるんですか?、あーこんなバカみたいな市から脱出したい、子供には絶対に浜田になんか帰ってくるなと伝えたい、ほんと浜田は廃れていくしかないですね。浜田から出て行きたいくらい要りません。そんなことしようとして恥ずかしくないんですか?
682	浜田	50～59	私には、10代の娘がおります。私自身もここ数年は、席だけ残る状況になっておりますが、幼少期より社中に属し、神楽を愛し、神楽を舞ってまいりましたので、この田舎での、石見神楽の価値は十分理解しており、伝承拠点の必要性も高く感じております。しかし、今の浜田市の状況を考えた時、石見神楽の伝承拠点を建設することよりも、やらなければならない事（例えば、市内小中学校を含めた、10代の子供たちの教育状況の整備）があるのではないのでしょうか。浜田市の未来であり、宝である子どもたちより、石見神楽の方が宝には思えません。
683	浜田	10～19	私は、神楽を見るのが好きで、いつも祭りで神楽を見させてもらっていました。今回のアンケートに対して、私は、神楽の魅力をもっといろんな人に知ってほしいと思っていたので、大賛成です！応援してます！

No.	地域	年齢	自由記述
684	浜田	40～49	神楽の継承には賛同しますが、31億円の施設建設や年間6,500万円の維持費は将来的に多大な財政負担となります。施設を造っても元々興味のない人が訪れるとは限らず、箱物整備が継承に繋がるとは思えません。箱物を作るよりも、神楽社中・職人への直接支援や用具補助、子ども神楽の育成、既存公共施設の活用に予算を使ってほしいです。また、学校での体験授業や出張演舞、SNS発信など、普段の生活の中で自然と神楽に触れ合える「きっかけ作り」にお金を配分することを強く望みます。
685	浜田	60～69	石見神楽は、子供の頃から見えてとても馴染みが深い浜田を感じるもののひとつです。小さい頃から当たり前にあるのが普通で、改めてその舞やもの作り産業について考えることは、最近まであまりありませんでした。むしろ、石見神楽で使われるものが浜田市で生産されていることや、そのもの自体が浜田で創り出されたものだ知りませんでした。ともすれば、石見神楽を舞うことはその人の趣味くらいにしかとらえていませんでしたが、この石見神楽にかかわる文化や生活風土自体が全国的に珍しいと考えるようになりました。日本中を見渡してみても使われる道具から舞、奏楽、全てをその土地で創り出しそこで舞い、完結するという芸能はないと思います。石見神楽は、舞自体も総合芸術ですが、産業、風習についても浜田市における独特の総合文化だと思います。これからの浜田市にとって市民のアイデンティティのひとつになるものだと思います。今まで、正確な文化としての価値を与えられず市民に認知されていないのが不思議です。万博に出た、イベントをすると賑やかすばかりでなく、きちんとその価値の認知を高めていただきたい。石見神楽の保存、継承、拠点の整備はやるべきです。蛇胴をつくる方も高齢、お面屋さんも私が知っている人はすでに亡くなっています。衣裳に至っては店主は浜田にいない。嘆かわしいです。なぜ、早く価値を認め保存し、継承のための措置を取らなかったのか。今からで、本当に間に合いますか？もうすでになくなった社中もある。その歴史を知る人がいなくなる。根本的に浜田市は文化的なレベルが低いと思います。行きたくなる資料館や学びを深める機会が乏しい。知的好奇心を引き立てる要素が普段の生活の中にないのには本当の意味での知力は身につきません。浜田市という世界の中での環境が市民を育てるのです。石見神楽に対する認識を改め、しっかりと取り組んでいくべきです。今では希薄になった人間関係の構築についても社中のいう組織の中で多世代、価値観が多様な人に出会いそこで育つ。貴重なコミュニティだと思います。

No.	地域	年齢	自由記述
			もの作り産業の方が浜田市からいなくなるのも、とても寂しいです。今まで作り上げた歴史やその技能。引き継がれることなく耐える芸術です。だだの地場産業という立ち位置ではないと思います。正確な歴史的な調査もされず、嘘で塗り替えられていくかもしれません。そのことから、拠点の整備は必要でしょう。昔、こんなお店があったんだとなる可能性もあります。こんなところで舞っていたんだとなるかもしれません。地元の小中学生は、ここにいけば石見神楽のことが知れる。ここで気になったことを探求する。そんな施設がいるでしょう。お店見学もいつまで耐えれますか？その時間、職人さんへの補償はありますか？気になっています。浜田に観光に来た方も、夜神楽してない日に来られるとどこも石見神楽を見に行くところがない。浜田市に帰省したら石見神楽が見たい。そんな時、拠点施設があればそこで公演があればと思います。市民も観光客も学べる必要があります。石見神楽を中心に浜田市が盛り上がると思います。このアンケートについて、これまで2年間の検討委員会で話し合われ提言が提出されたものと認識しています。せの検討委員会のメンバーも神楽の人だけでなくいろいろな立場の方が集まって取り組まれたものです。なぜ、アンケートしますか？検討委員会の方への侮辱行為ではないですか？税金もたくさんつかったのでしょうか。腑に落ちません。パブリックコメントではなく、アンケート。市の方向性はどこですか？いつ浜田市の考えが出るのですか？アンケートの結果と検討委員会のまとめ、どちらが重要視されるのですか？浜田市は、風見鶏でクルクル回ってるだけですか？美又温泉うるは、アンケートしたのですか？すくすくは？漁港は？郷土資料館は？三桜は？まちなか交流プラザは？これからは全て市民にアンケートするのですね。では、議会も必要ないのではないですか？代表者が話し合っても意味ないですから。議員への予算は他に回せますね。 このアンケートどのような立ち位置でしょうか？意見が多い方が勝つのでしょうか？市政とはそんなもんですか？浜田市にとって何が大切か軸がないのですね。文化や技術はすぐには成りません。市民の知性も。その土地らしさが大事ではないのでしょうか？浜田だから浜田だからこそ今だからこそ石見神楽は、浜田だからこそです。浜田にしかないものその場でしか体感できない何かがあります。私は、石見神楽の保存、継承。拠点施設の整備は前向きにとらえ取り組むべき事業だと思います。子どもたちが、目を輝かせ生活できる浜田を期待しています。
686	浜田	50～59	神楽だけでは集客は限られるので、神楽を浜田市の観光目玉としつつ、神楽だけではなく、お魚などの物販、イベントや交流のための複合施設ができれば良い。
687	浜田	60～69	見世物的なことではなく、昔ながらの石見神楽を残すようにしてほしい。
688	金城	30～39	三宮神社は空調設備がないので舞う側も見ると大変で熱中症などの事故が起こる前に対策すべきだと思います。31億円もの費用はなかなか市民の方には理解出来ないと思います。夜神楽が出来るだけの建物で十分だと思いますので新たに建設するのではなく改装で費用を抑えるべきだと思います。
689	浜田	60～69	浜田に引越して来た当時、週末のスーパーでは屋外の舞台上で神楽をしていました。地元の子供達が舞台にかぶりつくように観ていたのが印象的で、浜田は神楽の町だと感じました。神楽上演する場は必要だと思いますが、他のイベントと併せて、家族みんなで楽しめたらいいと思います。出来れば無料駐車場ならより嬉しいです。
690	浜田	40～49	浜田市民税を無駄にしないでください。まずは今ある生活をどうにかするために浜田を立て直して下さい。物価高、神楽どころではありません。

No.	地域	年齢	自由記述
691	浜田	40～49	そんな多くのお金を使って拠点を作っても、展示ゾーン等は一度も見に行ったら行かなくなる人が多いと思う。舞殿は各地域にあって各地域の人達がそこを拠点としてやっているの、わざわざ作る必要もない。今でも祭りやイベントで舞台は用意できていた。どうしても企画展示や常設展示がやりたいのなら、駅や商業施設、市役所の一角に設置し、宣伝する方が集客数は増える気がする。拠点作り、展示にそんな大金を使うのではなく、伝承するための人や各地域の場所のために使う方が望ましい。
692	浜田	70～79	進学、就職、結婚等で浜田を離れても帰省すると地元の夜神楽を見に行きます。自分を含め子供の頃から八調子のリズムを身近に感じているのだろうと思います。舞だけに限らず神楽面、衣装などいつでも見れる場所があれば浜田以外の人も楽しめると思います。また小さい子は神楽で使う小道具（弓・輪）など作る体験など喜ぶと思います。
693	浜田	30～39	拠点施設の建築費・運営費に税金を投入する理由が分らないです。初期投資31億円、運営費6500万円/年以上の価値を見出せますか？地元民、観光客がチョロっと。よくて修学旅行生来る位でしょうか？何人の来客を見込んでますか？それで生み出せる利益はどのくらいを見込んでますか？そもそも、施設整備ありきで話を進めてませんか？委託業者に試算してもらっている時点で、ちなみに、浜田市でこの手の施設整備での成功例を知りませんが、あるんですか？お金に余裕があるならもっと教育の本質的な分野に税金を投じては？保育料、オムツ代に充てては？あと、このアンケートの対象は、もっと上げるか内容を簡単にしないと小学生（10才～）では理解できないです。
694	浜田	50～59	現市長は箱物を作らないと言ったのだから「不要」！！
695	浜田	60～69	昔は各地区に神楽社中があり、地元で夜通し舞っておられ子供の頃は毎年の様に見に行っていた。近くの別の社中の神楽を見に行っていた事を思い出しますが最近社中も減ったりしていると思いますが、全体的に人口が少なくなっているのではなか？と思います。
696	浜田	70～79	高額な予算のかかる案件で、一般市民としては賛同できない。石見神楽を身近に感じる事で市民が幸せにはなれない。市議員の方々の一人一人の意見を聞いてみたい。
697	浜田	70～79	お金がかかっても施設をつくる
698	金城	80以上	拠点施設をつくる事は良いことだとは思いますが、しかし、何事でもそうですが中途半端なものをつくと出来よかったその始点から維持管理費が発生します。これを先に考える事だと思います。
699	浜田	30～39	石央文化ホールや江津市の舞の市など既存の施設で神楽を伝承するための場所がまかなえるのではないかと考えます。
700	金城	70～79	数年前、十和田市の馬の文化資料館である「馬事公苑（駒っこランド）」に行きました。歴史資料、馬具、玩具、信仰等の様々な展示、外には遊具広場、レストランもあって、大人も子どもも楽しめる施設でした。建物は、それぞれのゾーンが独立していて廊下でつながりゾーン毎に新しい世界へと誘ってくれるワクワク感がありました。人の興味関心への入り口は様々です。馬事公苑のように建物の形も含め、神楽の様々な魅力が味わえ、来た人がお気に入りのゾーンを見つけ味わえるような施設（せっかく作るのであれば）になるといいなあとと思います。遊具広場もあれば子どもも楽しめます。予算度外視の意見です。すいません。エントランスホールで神楽のキャラクターのぬいぐるみやキーホルダーなど購入できればさらに子どもたちが喜ぶと思います
701	浜田	50～59	拠点施設をつくることで、後世に伝承することは可能ですが、お金がかかるということもあり、先々、有料化になり観客の方も気楽に立ち寄ることが、できなくなる感じもします。
702	浜田	50～59	三桜酒造跡地は、広島市中区の東千田公園のような市民の集いの場にした方が良いでしょう。
703	浜田	70～79	今まで通り、神社とかで舞うので充分である
704	浜田	60～69	それぞれの神楽社中、保存会の特性を活かせるような施設設計、作ってもらいたいです。

No.	地域	年齢	自由記述
705	浜田	80以上	高齢で外出もあまりできない、認知も少しある私は、神楽には今はあまり関心はありませんが整備費は、又運営費共に無理ではないかと思う
706	浜田	50～59	石見神楽が色々なイベントに参加して、有名になりつつあるのを感じます。地元人だけの盛り上がりだけでは、マイナスになると思います。そもそも少子高齢化の浜田市で、伝統を引き継いでいく為には、浜田市全体が盛り上がり、人口を増やし、継続者を増やさなければならぬと思います。神楽だけに留まらず、市をあげて住みやすい浜田の町づくり、地元の企業の盛り上がり、地元人の盛り上がり、若者に魅力的で就職にも子育てにも困らない町づくりが大切になってくると思います。神楽がしたいから浜田に住み続けたい、神楽に関わりたいから浜田に住み続けたいと言って頂ける町づくりをして、若者の流出を止めなければいけない気がします。子供の頃から馴染みのある神楽なので、笛の音や太鼓の音を聞くと、心踊る気分になりますが、それだけを売りにしていくには、浜田市全体に力がないと思います。
707	浜田	60～69	石見神楽を保存・伝承するために必要なのは『建物』ではありません。こんな議論をいつまでもしているから、物事が進まず周囲の市町村からも取り残されていきます。石見神楽の文化としての地位を高めることがまず必要です。そのために行政でできることに知恵を絞って、経営資源を投じてください。お願いします。
708	浜田	10～19	ない
709	浜田	50～59	●保存・伝承 御朱印や御朱印帳にあやかって、祭りやイベントで舞われる際に、神楽印や神楽印帳を配布や販売する事で関心度や来場率を高め、保存・伝承に資する。入学、入園式などでも神楽で祝い、刷り込む。 ●拠点施設 設けるなら既存の文化、観光施設の近隣に設置して、既存施設の活性化や相乗効果を期待したい。また、これを機に既存施設の見直しや統廃合も行えたらなあ。
710	浜田	60～69	子供神楽体験教室。子供神楽の体験コーナーとして神楽衣裳が試着できて、記念撮影とか出来たら楽しめる施設になり、他県からのお客様にも楽しんでもらえるのではないのでしょうか？親子でも出来たら良いかと思ひます。
711	浜田	70～79	31億円ものお金を使って建物を作るより神楽を舞う人、用具を作る人に、団体を援助した方がよい。石見神楽は神事でありこういった建物で行うものではないと思う。
712	浜田	80以上	31億円もの大金を使う施設を建てることには反対します。医療や福祉、教育等市民生活のためにこそ、大事な税金を最優先で使っていただきたいです。
713	浜田	30～39	浜田と言えば石見神楽、石見神楽と言えば浜田市と言われたいが、31億円かけて建物を作る必要性は感じない。いつ訪れても石見神楽に触れる場所は必要と思うが、舞う、飲食もできる場所もあってほしい。浜田駅から歩いても行けることは大事な点だと感じる。見る人たちがお金を払ってまで満足できるよう願う。
714	浜田	30～39	子ども神楽の団体や青少年保存会の舞を拝見した際には、寄附をさせていただいていますが、その程度では継続させていく事が難しいと思います。一方で浜田市民は祭り等で神楽は無償（ただ）で見られる物だという認識であると思います。経済的にも伝承していく事が難しいですが頑張ってもらいたいです。応援しています！
715	金城	10～19	ほかの県から来る人が「石見神楽の施設にいつかみよう」と思うことがあまりないんじゃないかと思う。
716	浜田	70～79	おおよそ日本中で文化伝承館と称される施設の繁栄が成されている施設の例を多くみることには無かったと記憶している。本来の石見神楽の基本理念の継承・伝承を重んじ、関係者だけの方向では市内及び本来は市外・県外の方々にも楽に久しくなじんでいただくことが、その方法・手法を現況状況にて判断して頂きたい。参考例として、パーキングエリア等での公演関係等が考えられる。

No.	地域	年齢	自由記述
717	浜田	50～59	保存・伝承も大切であるが、それだけで浜田市が活性化するとは疑問です。予算はおさえたし建物は空いてる建物利用する等）方向にしてほしい。もっと、浜田市に人を呼べる環境にしてほしいです。若い人が県外に出ないためにも
718	三隅	60～69	建物だけでなく、今後、館長や職員も配置するのであれば、その人件費や維持費をどこから出すのか。年間何人入場すれば採算がとれるのか。今実際どれくらいの人が浜田にそのニーズで来ているのか。年間何回上演してそこにどれだけの人を呼ぶことができるのか。未来を見据えた戦略をあわせて計画して欲しい。そして何より地元の人が何度も訪れたいくなるような地元の人にとっていいの場になるようま拠点であって欲しいです。全国の失敗例を何で失敗したか参考にして欲しい。
719	浜田	40～49	市が必要だと判断するのであれば、議会に諮れば良いと思うので、このようなアンケートが不要だと思う。市民の大切な税金なので、本当に必要なことに使用されることを望みます。
720	浜田	70～79	郷土資料館と神楽の保存・伝承に関する等は一緒にした建物にする。神楽舞は文化ホールを利用する。神社の神楽殿で観賞すると最高。
721	浜田	60～69	伝統芸能としてですか？神楽としてですか？宗教とは別に考えるにしても、市民や観光客に訴えるには弱いと思う。石見神楽の演舞だけでなく地域のランドマークになれる位のポテンシャルが秘めているのでしょうか。
722	浜田	80以上	石央文化ホールを借用する事とか・・・ 15年前に亡くなった父は、浜田の石見神楽が大好きで文化ホールでの公演には一日券でとても楽しみにしていました。旅立つときにも担当医の許しを得てたいこの音を聞きながら旅立ちました。ずっとずっと永久に存続してほしいです。
723	浜田	70～79	女性の舞手さんも活動されているようですし、年配の方々から指導を受けられている少年少女、子供神楽に一生懸命に励まれている子供達のもの未来に浜田市も発展できますよう、伝統芸能を繋いでこられた方々、すばらしいことでしょう。人口も減少していくなか、社会情勢もきびしいです。生計もしながら趣味の神楽をどれだけの人が担われるのか、難しいところではありますが。
724	浜田	60～69	新たに施設を造るより、すでにある施設に増設(併設)するのはどうだろうか(子供美術館とか閉校になった校舎とか) だが、1ヶ所で神楽が見られるより、あの社中の舞はあの神社でしか見れないとなった方がおもしろい、と思うのですが・・・。各社中や神社への補助金にお金を使ってほしい。
725	浜田	60～69	神楽施設はあった方が良くと思います。もしできたとして長く維持できるよう、楽しく「また行きたい」と興味がもてるようにしてほしい。市民にとってお金の負担も少ない方が助かります。
726	金城	70～79	伝承して行くには必要が有ると思います。関心が深まると思います。
727	弥栄	80以上	石見神楽団体が50以上とはビックリ。団体名の公表はできないか？
728	浜田	10～19	絶対に不要。そんなお金があるなら、他のことで使ってほしい。施設を作れば浜田は終わり。もっと若い人が楽しめるところを作ってください。
729	浜田	50～59	施設の建築費と運営費が高く、他にも必要な政策があると思います。(高齢者・子育て世帯に対する政策)
730	浜田	70～79	神楽は本来神社で行われてきた。観光客の方々へは現在、三宮神社で行われている神楽舞が一番良いと思う。子供達への伝承は学校(幼稚園)への出前講座から始め、全員の児童、幼児に興味のある物(舞、はやし等)を体験してもらったら良いと思う。人口減少、高齢化の浜田市に負の建物は不要だと思う。現在ある建物を有効利用する事を考えてほしい。数多くある社中は、独自の伝承があり、1つにまとめるのはむづかしいのではないのでしょうか？特定の神楽社中が幅をきかせる事になるのでは？現在でもそんな不調を感じる。神楽は大好きです。

No.	地域	年齢	自由記述
731	浜田	50～59	石見神楽は、浜田市民なら小さい頃から知っている。だけど、だんだん見あきたと思う人も多い。都会の人も「小さい頃は好きだったが、もう興味がない」と言う人が多い。少子化が進みますます保存などむずかしくなると思うが、拠点施設をつくるのは反対だ。観光誘客につながるとは思えない。ムダなお金を使うことになる。もっと市民の若い人の意見を聞くべきだ。
732	浜田	70～79	神楽は全国のもので、31億もお金をかける物ではない！災害とか全国で多いのに災害になると資金もなく浜田は終わりになる。節約すべきである。
733	浜田	10～19	石見神楽を体験するコーナーをつくることは、初めての人に「あ、石見神楽ってこんなに楽しいんだ」「私もちょっとやってみようかな」と思ってもらえるきっかけになると思うので良いと思いました。
734	弥栄	70～79	広島の新神楽村では宿泊して全国から押し活が来る。三宮神社で毎週土曜日催行されていますが、送迎、駐車場などの心配があり、見たいけど足がないからと参加はむずかしい。施設で用具を作る人が目の前で見られる、体験入学できるなどの施設はあってもよいですが、各地区に（所属人数にかかわらず）補助金を出し、地元での発表以外にも活躍できる機会を作ってあげたい。
735		70～79	地域の神楽社中ではもとより神楽好きを取り込み、大勢の賛成者を取り巻き良い方向に早い内に達成出来るように持って行って達成させて下さい。応援します。
736	浜田	70～79	どうせ造るのなら、近隣の施設と同等では光らない。質、量共に抜きに出た施設を造るべきと考えます。
737	浜田	60～69	石見神楽が定期的に上演出来る場所の確保。
738	浜田	40～49	まず神楽がどこでやっているか知らない。博物館は人が来ないと思う。大きくポスターetcで宣伝をしっかりとる。シンプルに神楽だけ見れる、月1回ライブみたいなのがいい。公園みたいで神楽をモチーフにした遊具なら楽しめる
739	浜田	80以上	遠くだと行きにくい
740	金城	70～79	演目の内容、時代想定、おもしろさ、見どころなど説明があると良い。
741	浜田	40～49	神楽への税金利用は今より減らしてもいいのではと感じています。神楽を発展させることだけでは若い世代の人口流出は止められないと思います。他の観光資源や企業の誘致などでの働き場所の確保に税金を使うのはいかがでしょうか。もしくは神楽での集客を考えて神楽50団体もあるのですから、協力して青森のねぶたまつりの様な全国に知られるお祭りを作ってみるのはいかがでしょうか。
742	浜田	60～69	市内50以上の神楽団体それぞれが今の場所で担い手を育てられるように官民で支援していく。建物は継続していくのに経費がかかり、（建てるのも）いずれ財政の負担となるのでは。
743	金城	80以上	先に予算をつくってそれでできる物を作ってはどうか
744	浜田	50～59	神楽は神社で舞う。伝承は郷土資料館の一部で良い。神楽殿は不要。郷土資料館を早期に建設する。
745	浜田	40～49	神楽の施設整備にお金をまわす前に、浜田市内の企業や飲食店に優先的にお金をまわすべきです。企業が利益を出せて、働く人が増えれば、神楽に関するイベントを行っても、より多くの支援がなされ、石見神楽の発展にもつながると思います。
746	旭	80以上	高齢化に伴い若い者が少なくなり舞い手がいなくなる事を心配する
747			小さな力でも、遅々たる歩みでも伝承、継承していけるよう応援しています。観に行く、人と話題にするなど

No.	地域	年齢	自由記述
748	浜田	10～19	31億円の施設、年間運営費6500万円をどこから回収しますか？社中によつては見に行く人いかないうちにわかれまう。かたよりまう。きょうどうの神楽をやつたり、イベントをやつたりすると回収できるかも。年間6500万円はむずかしいと思います。ふる里納税を利用していいと思います。神楽は昔から今に渡り、子供やお年寄りに愛され、楽しまれてきた伝統芸能です。近年では子供神楽に力を入れる社中も少なくありません。うちの子もその一人です。その子たちがこの施設を利用して舞人として行けるのは夢みたいです。しかしそこには膨大な費用がかかります。どこから支出し、どうやって回収するかを考え浜田市民に知らせる事をしてほしいです。それと舞人はお金をもらえません。それにもかえていかなうといけなうと思います。舞人がへります。浜田市の伝統芸能を守り、来世に残し伝える事はとても大切な事だと思ひます。本当に神楽
749	浜田	70～79	石見神楽の保存・伝承については様々な人々のアイデア、話し合ひによつて魅力を伝える方法やアピールを考え、つみ重ねて継続的に発信してほしい。だが、人口減少が進む地域で新しい建物はいらなう。もはや建物をつくる時代は終わつていて多くの住民は考えている。新たな視点で神楽の魅力を発信する方法を考えるべきと思ひう。
750	浜田	10～19	31億つかうなら、税金をやすくして、もっとこどもがあそべるところを作つてくださうってお母さんが言つてました
751	浜田	30～39	拠点施設を用意するとしても31億も市税を使うのであれば絶対反対です。
752	浜田	80以上	子供の頃、町内での祭（大抵、夏季）に臨時に組立てられたやぐらでの舞で馴染んだ記憶では、舞の終わったあと使用済の弓や矢などをもらつてまねごとに遊んだものです。久々に郷帰りにして、初めてそれが神楽と知つた恥ずかしさです。保存、伝承は必須です。
753	浜田	20～29	施設を利用、活用して、県西部の観光名所にすべきだと思ひます。お食事できるコーナーも併設して、海産物やすし蔵さんのお寿司など浜田のおいしい食材と石見神楽を味わえる内容にして、県外のお客様を呼び込む魅力ある施設にできれば、意味も利益も生まれると思ひます。
754	浜田	50～59	横のつながりも必要ではなうでしょうか？社中間のつながりなど
755	金城	70～79	生れも育ちも浜田市なので石見神楽は小さい頃からよく見て、親しんで来ました。年令の事もあつて最近ほとんど見に行く事がありません。昔の事をなつかしく思ふからでしょう。テレビも余り普及してない時代（子供時代）の神楽は私にとってふるさとそのものでした。お宮のそばの舞殿小屋で見る神楽の楽しかつた事、古老の方々が酒を酌み交わしながら口々にひいきの舞い方の人に声をかけたり、見る人も舞う人も生き生きとして一体感がありました。時代なうでしょうが、今の神楽はショー化して見せられてる感があります。結論から言うとも31億もお金をかけて施設を作る必要はありません。神楽を舞う施設は既存の会館や神社などが今までそれぞれの社中で使つて居られる所が、地域と密着していいのでは。問7の中で1,2は行政の方資金の支援が必要と思われまうが、4,5は今までのそれぞれの社中で出来る事ではなうでしょうか。3は32億をかけた大きな施設でなくても管理できる場所があると思ひまう。6神楽を舞う施設を使つても、その施設がどのくらいの頻度で使用され、どんな人がどのくらい訪れられるものか。神楽の研鑽の為にあちこちのホールや小学校の体育館などで神楽の大会などがあります。新たな会館よりはる色々なイベントに対して市の方から年間いくらかの予算を立てて、助成、支援されたら必要のない建物はいらなうと思ひます。今一度ご一考ください。問7の3は市内のあき屋、廃校等駐車場などの集まりやすい環境を整備して再活用の方を考へられたらどうでしょう。
756	浜田	40～49	歴史のある文化はとても重要である。きちんと収益のある事業であれば拠点は必要だと思ひうが、補助金依存や赤字が続くようであれば不要。きちんと黒字化して税収になれば尚良。
757	浜田	40～49	拠点施設はお魚センター付近がいいのでは。現在の駐車場も利用でき、大型バスも駐車可能。お魚センターの飲食スペースも利用できるのでは。人の流れが相乗効果を生む場所に作つて欲しい。

No.	地域	年齢	自由記述
758	三隅	40～49	大きな施設を作るのではなく、神楽を舞う人、用具を作る人の現場に近いところにお金を使う方が、石見神楽の保存・伝承につながると思います。具体的にはわかりませんが、もう少し検討が必要かと思います。